1997 年教室業績

- 1. 赤松 繁, 土肥修司: 交感神経節カテーテル留置法の手技. ペインクリニック 18:973-976, 1997.
- 2. Ishizawa Y, Ohta S, Shimonaka H, Dohi S: Effects of Blood Glucose Changes and Physostigmine on Anesthetic Requirements of Halothane in Rats. Anesthesiology 87:354-360, 1997.
- 3. Ishizawa Y, Furuya K, Yamagishi S, Dohi S: Non-GABAergic effects of midazolsm, diazepam and flumazenil on voltage-dependent ion currents in NG108-15 cells. Neuropharmacology and Neurotoxicology 8:2635-2638, 1997.
- 4. Isizawa Y, Hanada Y, Tanaka K, Taki K: General anaesthesia for cleft lip and palate surgery team activities in Cambodia. Tropical Doctor 27:153-155, 1997.
- 5. Ishizawa Y: The Application of Project Cycle Management to the Con 修司: 頚椎後方固定術後患者の気管内挿管にトラキライト™が有効であった一 症例. 日本歯科麻酔学会 1997.
- 6. 粕谷由子, 土肥修司: ニコランジルの脳組織酸度飽和度(rSo₂)に及ぼす影響. 麻酔 46:1305-1309 1997.
- 7. Watanabe Y, Dohi S, Iida H, Ishiyama T: The effects of bupivacaine and ropivacaine on bororeflex sensitivity with or without resporatory acidosis and alkalosis in rats. Anesth Analg 84:398-404, 1997.
- 8. 飯田宏樹,渡辺章久,石山忠彦,飯田真美,土肥修司: 脳・脊髄微小血管の炭酸ガスおよび血管収縮薬に対する反応性の違い. 麻酔 46:2-9, 1997.
- 9. 飯田宏樹, 土肥修司: 周術期の脳保護法の進歩. Anesthesia Today 6:37-41, 1997.
- 10. Iida H, Dohi S, Tanahashi T, Watanabe Y, Takenaka M: Spinal conduction block by intrathecal ketamine in dogs. Anesth Anakg 85:106-110 1997.
- 11. Iida H, Watanabe Y, Dohi S, Ishiyama T: Direct effcts of ropivacaine and bupivacaine on spinal pial vessels in canine. Anwathesiology 87:75-81, 1997.
- 12. Christine A. Gleason, Iida H, Karen J. Hotchkiss, frances J. Northington, Richard J. Traystman: Newborn Cerebrovascular Responses after first trimester moderate maternal ethanol exposure. Pedoatroc Research 42:39-45, 1997.
- 13. 織田章義, 飯田宏樹, 土肥修司: 簡易持続注入装置によって硬膜外腔へ注入 される少量局所麻酔薬の循環動態に及ぼす影響. 麻酔 46:1310-1315, 1997.
- 14. 竹田智雄, 飯田宏樹, 太田宗一郎, 浅野斗志男, 織田章義, 土肥修

- 司: 三叉神経痛に対する漢方薬の効果一小柴胡湯・桂枝加芍薬湯併用療法の検討一 漢方診療 16:15-18, 1997.
- 15. 太田宗一郎, 丹羽雅之, 野崎正勝, 浅野斗志男, 竹田智雄, 土肥修司: モルヒネ依存モルモットにおける脳内 α 2アドレナリン受容体の変動. 麻酔 46:640-643, 1997.
- 16. 太田宗一郎, 丹羽雅之, 野崎正勝, 浅野斗志男, 竹田智雄, 土肥修司: 急性炎症性疼痛刺激によるラット脳・脊髄内オピオイド受容体の変動について. 麻酔 46:644-649, 1997.
- 17. 太田宗一郎, 浅野斗志男, 竹田智雄, 飯田宏樹, 土肥修司, 竹中元康: 持続硬膜外カテーテル留置による硬膜外腔癒着の1例. ペインクリニック 18:233-235, 1997.
- 18. 山本拓巳, 赤松繁, 高田基志, 下中浩之, 土肥修司: 分娩後出血に対する大量輸血後に白血球増加を来した1症例. 麻酔 46:379-383, 1997.
- 19. 東松豊彦, 高田基志, 原田知和, 村上典之: 新しい光誘導システムによる 経口気管内挿管の経験. 岐阜市民病院年報. 17:32-35, 1997.
- 20. 高田基志, 東松豊彦, 原田知和, 村上典之: プロポフォールと硬膜外麻酔を用いた褐色細胞腫摘出術の麻酔経験. 岐阜市民病院年報. 17:100-105, 1997.
- 21. 高田基志, 東松豊彦, 原田知和, 村上典之, 下中浩之, 土肥修司: ヒドロキシエチルデンプン(ヘスパンダー™)投与が原因と思われる気管支痙攣の1症例. 麻酔 46:391-400, 1997.
- 22. 道野朋洋, 赤松繁, 上田宣夫, 山本拓巳, 大畠博人, 織田章義, 土肥修司: 腹部エコーで診断した大動脈瘤下大静脈穿破例の麻酔管理. Cardiovascular Anesthesia. 1:52-53, 1997.
- 23. Takenaka M, Iida H, Ohata S, Dohi S: Psoas compartment block for the treatment of lower-limb spasticity caused by spinal cord injury: report of a case. J Anesth 11:300-302, 1997.
- 24. Hattori M, Dohi S, Nozaki M, Shimonaka H: The inhibitory effects of local anesthetic on superpoxide generation of neutrophils correlate with their partition coefficients. Anesth Analg 84:405-412, 1997.
- 25. Hayakawa A, Kuwata K, Era S, Sogami M, Shimonaka H, Yamamoyo M, Dohi S, Hirose H: Alteration of redox state of human serum albumin in patients under anesthesia and invasive surgery. Journal of Chromatography Blomedincal Applications 698:27-33, 1997.
- 26. 粕谷由子, 土肥修司: 脳組織酸素飽和度モニター上 blood volume index が 負の値をとった症例. 岐阜県医師会雑誌 10:391-393, 1997.

総説

- 1. 土肥修司: 麻酔関連薬. 臨床麻酔 創刊 20 年特別記念号:404~408, 1997.
- 2. 土肥修司, 上田宣夫: 心機能低下感謝の術中管理. 医学のあゆみ 180:433~438, 1997.
- 3. 西川俊昭, 土肥修司: 臨床麻酔における α 2アドレナリン受容体作動薬の有用性と使用上の問題点 II ー伝達麻酔における効果および鎮痛作用についてー. 麻酔 46:64~72. 1997.
- 4. 土肥修司: α2-アドレナリン受容体作動薬(鎮痛作用). 医学のあゆみ 181:605~606, 1997.
- 5. 安達洋祐, 竹中元康, 土肥修司, 田中千弘, 長尾成俊, 山口和也: I 周術期管理の基礎-術後の疼痛管理-. 外科 Vol.67.No11 1255~1260 2005
- 生肥修司:がんの痛みのマネジメントにおけるオキシコドン注射用製剤の使用経験. がん患者と対症療法 16.2 42-45 2005

7.

著書

- 1. 土肥修司: 救急蘇生と集中治療. 釘宮豊城, 高橋成輔, 土肥修司編 救急 医療と集中治療. メジカルビュー社. P2-19, 1997.
- 2. 土肥修司: 脳死と持続的植物状態. 釘宮豊城, 高橋成輔, 土肥修司編 救 急医療と集中治療. メジカルビュー社. P 20-32, 1997.
- 3. 土肥修司: アルコール, 医薬品による急性中毒. 釘宮豊城, 高橋成輔, 土肥 修司編 救急医療と集中治療. メジカルビュー社. P 248-261, 1997.
- 4. 赤松 繁, 土肥修司: 救急医薬品一覧とその使用のコツ. 釘宮豊城, 高橋成輔, 土肥修司編 救急医療と集中治療. メジカルビュー社. P 300-314, 1997.
- 5. 粕谷由子: 健康のおはなしブック PartIII.多くの人に知ってほしい救急蘇生法 (救命処置) P12, 岐阜県保険医協会 1997.

6.

論説・通説・その他

- 1. 土肥修司: α 2-アドレナリン受容体作動薬(鎮痛作用). 医学のあゆみ vol.181 5月31日 1997.
- 2. 粕谷由子: 医療における麻酔科の経済的独立をめざして. ぎふ県医ニュース 542.7. 1997.

土肥修司: ペインクリニック. メディカルトーク No.18. 週間朝日. pp 44~45. 2000.12.8.

学会発表

- 1. 河合裕子, 織田章義, 深尾いづみ, 浅野斗志男, 土肥修司: Wemer 症 候群の麻酔経験. 日本麻酔学会東海・北陸地方会 第87回東海地方会総会 沼津 2月22日 1997.
- 2. 竹中千佳, 濱屋吉拡, 笠松雅之, 田中真司, 土肥修司: ヒドロキシジン, ジアゼバム, クロニジンの鎮静, 及び麻酔導入時の循環動態変動抑制効果. 日本麻酔学会東海・北陸地方会 第87回東海地方会総会 沼津 2月22日1997.
- 3. 粕谷由子, 道野朋洋, 飯田宏樹, 土肥修司: Corrected Relative Blood Volume(CRBV)が負の値をとる時. 日本麻酔学会東海・北陸地方会 第87回 東海地方会総会 沼津 2月22日 1997.
- 4. 池田昌弘, 竹田智雄, 飯田宏樹, 土肥修司: ライト付きスタイレット(トラキライト™)による経鼻挿管の有効性の検討. 日本麻酔学会東海・北陸地方会 第87回東海地方会総会 沼津 2月22日 1997.
- 5. 熊沢昌彦, 濱屋吉拡, 大畠博人, 田中真司, 鬼頭秀樹, 土肥修司: 初期の粗雑な盲目的挿管操作が他の方法による気管内挿管を困難にしたと考えられた1症例. 日本麻酔学会東海・北陸地方会 第87回東海地方会総会 沼津2月22日 1997.
- 6. 渡辺章久, 飯田宏樹, 太田宗一郎, 竹田智雄, 浅野斗志男, 土肥修司: 癌性疼痛患者に対する経椎間板的上下腹神経叢ブロックの試み. 日本麻酔学 会東海・北陸地方会 第87回東海地方会総会 沼津 2月22日 1997.
- 7. 長瀬 清, 寺澤悦司, 下中浩之, 増江達彦,中橋 剛, 土肥修司: 全身麻酔下の帝王切開中に羊水塞栓症を疑った一例. 日本麻酔学会東海・北陸地方会 第87回東海地方会総会 沼津 2月22日 1997.
- 8. 鬼頭秀樹, 田中真司, 山本拓巳, 赤松 繁, 土肥修司: 心臓ペースメーカ 埋め込み患者の腹腔鏡下胆嚢摘出術の麻酔経験. 日本麻酔学会東海・北陸地 方会 第87回東海地方会総会 沼津 2月22日 1997.
- 9. 粕谷由子, 土肥修司: ニコランジル術中投与の頭部酸素変化におよぼす影響. 第8回日本臨床モニター学会(名古屋) 3月7~8日 1997.
- 10. 福原政作, 与那覇亜沙子, 渡辺拓, 小野清典, 笠松雅之: PROPOFPL 投与による術中糖脂質代謝の推移. 第 44 回日本麻酔学会総会 新潟 4月 23 日〜25 日 1997.
- 11. 大畠博人, 飯田宏樹, 渡辺章久, 土肥修司: デキサメデトミジンがイソフラン, セボフルランの脳血管拡張作用に及ぼす影響. 第44回日本麻酔学会総会 新 潟 4月23日~25日 1997.
- 12. 上田宣夫, 赤松繁, 山本拓巳, 道野朋洋, 織田章義, 土肥修司: 大動脈遮断解除に伴う肺血管・右心機能に二酸化炭素が及ぼす影響. 第 44 回日本麻酔学会総会 新潟 4月23日〜25日 1997.
- 13. 濱屋吉拡、竹田智雄、中島茂、土肥修司: ラットの脳・心臓・肝臓・腎臓に於

- ける c-fos 及び c-jun 急性発現遺伝子に対する全身麻酔薬の影響の比較. 第44回日本麻酔学会総会 新潟 4月23日〜25日 1997.
- 14. 飯田宏樹, 渡辺章久, 大畠博人, 土肥修司: α作動薬の脊髄血管への影響からみた局所麻酔薬の作用延長機序. 第44回日本麻酔学会総会 新潟 4月23日〜25日 1997.
- 15. 石山忠彦, 阿部和美: 単純子宮全摘出術と帝王切開術の術後痛に対する硬膜外モルヒネの鎮痛効果と副作用の検討. 第44回日本麻酔学会総会 新潟4月23日〜25日 1997.
- 16. 渡辺章久, 飯田宏樹, 大畠博人, 土肥修司: 心肺蘇生後の脳血管反応と循環動態. 第44回日本麻酔学会総会 新潟 4月23日〜25日 1997.
- 17. 曽維安, 下中浩之, 浅野斗志男, 粕谷由子, 土肥修司: Ouabain 単独および morphine 混合のラットくも膜下投与の抗侵害刺激作用. 第 44 回日本麻酔学会総会 新潟 4月 23 日〜25 日 1997.
- 18. 浅野斗志男, 飯田宏樹, 増江達彦, 土肥修司: Κチャネルは α 2アドレナリン 受容体作動薬とモルヒネの相乗的鎮痛効果に関与する 第 44 回日本麻酔学会総会 新潟 4月 23 日~25 日 1997.
- 19. 上田宣夫, 赤松繁, 山本拓巳, 道野朋洋, 織田章義, 土肥修司:
- 20. 大動脈遮断解除に伴う肺血管・右心機能に二酸化炭素が及ぼす影響. 第44 回日本麻酔学会総会 新潟 4月23日~25日 1997.
- 21. 粕谷由子, 土肥修司, 熊沢昌彦, 河合裕子, 竹中千佳: ニコランジルは脳血管を拡張する. 第44回日本麻酔学会総会 新潟 4月23日〜25日 1997.
- 22. 山本拓巳, 赤松繁, 道野朋洋, 高田基志, 上田宣夫, 土肥修司: 開胸 術におけるサイトカイン変動に麻酔薬が及ぼす影響について. 第44回日本麻酔学会総会 新潟 4月23日〜25日 1997.
- 23. 寺澤悦司, 丹羽康則, 長瀬清, 増江達彦, 中橋剛, 下中浩之, 三宅浩, 土肥修司: 肺胞蛋白症の患者の気管支肺胞洗浄の経験:洗浄側の肺動脈閉塞 との比較. 第44回日本麻酔学会総会 新潟 4月23日〜25日 1997.
- 24. 長瀬清, 寺澤悦司, 下中浩之, 中橋剛, 増江達彦, 土肥修司: モルヒネ 硬膜外持続鎮痛法の比較: NSAID 併用したモルヒネ2 mg/日とモルヒネ4 mg/日持続投与. 第44回日本麻酔学会総会 新潟 4月23日〜25日 1997.
- 25. 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司: 脳血管の炭酸ガス付加反応における α 2 作動薬の影響. 第 44 回日本麻酔学会総会 新潟 4月 23 日~25 日 1997.
- 26. 粕谷由子, 土肥修司: K⁺チャネル開口薬の脳血管におよぼす影響-若年者群と 高齢者群の比較-第24回日本集中治療医学会総会(盛岡) 5月15~17日 1997.
- 27. 山本拓巳, 赤松繁, 道野朋洋, 上田宣夫, 渡辺章久, 大畠博人, 土肥修司: 食道癌術後患者に対する硬膜外モルヒネ 10mg 投与の検討. 第 24 回日本集中治療医学会総会 盛岡 5月 15 日~17 日 1997.
- 28. 太田宗一郎, 丹羽雅之, 竹田智雄, 浅野斗志男, 下中浩之, 土肥修司:

- モルヒネ耐性・依存性モルモットにおける α 2アドレナリン受容体反応. 第 19 回日本麻酔・薬理学会 東京 6月 12 日~13 日 1997.
- 29. Ohata H, Iida H, Watanabe Y, Dohi S: Effects of Intravenous Dexmedetomidine on Cerebrovasclular Dilatation Induced by Isoflurane and Sevoflurane. 18th International Symposium on Cerebral Blood Flow and Metabolism 15-19 June 1997 Baltimore.
- 30. Iida M, Takenaka M, Watanabe Y, Fujiwara H, Dohi S: Effect of Alpha-Human Atrial Natriuretic Peptide on Pial Vessels in Rabbit in Vivo Experiments. 18th International Symposium on Cerebral Blood Flow and Metabolism 15-19 June 1997 Baltimore.
- 31. Iida H, Watanabe Y, Iida H, Ohata H, Dohi S: Direct Effect of Dexmedetomidine on Spinal Pial Vessels Assessed with Closed Spinal Window Technique-Comparison with Other Adrenergic Agonists. 18th International Symposium on Cerebral Blood Flow and Metabolism 15-19 June 1997 Baltimore.
- 32. Iida H, Ohata H, Iida M, Dohi S: Efeect of Atp-Sensitive K Channel Blockade on Vasodilation of Cerebral Vessels Induced by Isoflurane and Sevoflurane in In-Vivo Experiments. 18th International Symposium on Cerebral Blood Flow and Metabolism 15-19 June 1997 Baltimore.
- 33. Takenaka, M, Iida H, Iida, M, Dohi S: Subarachnoid Dexmetomidine Attenuates Hypercapnic Vasodilation Via Alpha2 Adrenergic Stimulation in Rabbits. 18th International Symposium on Cerebral Blood Flow and Metabolism 15-19 June 1997 Baltimore.
- 34. 粕谷由子, 道野朋洋, 山本拓巳, 土肥修司: 脳分離灌流時の左右脳内飽和度とヘモグロビン指数の変化. 第5回日本集中治療医学会東海北陸地方会名古屋 6月21日 1997.
- 35. 奥村泰久, 田辺久美子, 鈴木 照: 術後悪性症候群の発症が疑われた症例. 第5回日本集中治療医学会東海北陸地方会 名古屋 6月21日 1997.
- 36. 大畠博人, 飯田宏樹, 渡辺章久, 織田章義, 土肥修司: クロニジン前投与下での硬膜外テストドーズの至適エピネフリン含有量の検討. 第31回日本ペインクリニック学会総会 東京 7月11日〜12日 1997.
- 37. 竹田智雄, 飯田宏樹, 太田宗一郎, 浅野斗志男, 棚橋徳重, 土肥修司: 新型硬膜外カテーテル(ピッグテイル状)が疼痛管理に有用であった3症例. 第 31 回日本ペインクリニック学会総会 東京 7月 11 日〜12 日 1997.
- 38. 織田章義, 赤松 繁, 上田宣夫, 山本拓巳, 土肥修司: ミルリノンが著効した憎帽弁閉鎖不全症の一例. 第2回日本心臓血管麻酔学会 9月 13 日~14 日 札幌 1997.
- 39. 大畠博人, 飯田宏樹, 赤松 繁, 竹田智雄, 三浦由紀子, 竹中千佳, 土 肥修司: 下咽頭腫瘍の術後に頚動脈破裂をきたした一例. 第16回日本蘇生

- 学会 所沢 10月2日~4日 1997.
- 40. Ohata, H Iida, Y Watanabe, S. Dohi: Hemodynamic responses induced by dobutamine in anesthetized patients premedicated with oral clonidine. American society of Anesthesiologists. San Diego October 18~22. 1997.
- 41. Takeda, H. Iida, H. Takatsu, M. Iida, S. Dohi: Effects of high thoracic epidurak anesthesia and systemic dexmedetomidine on cardiac sympathetic activity in rats. -assessment with iodine -125-metaiodobenzylguanidine- San Diego October 18~22. 1997.
- 42. Takenaka, H. Iida, M. Iida, S. Dohi: Subarachnoid dexmedetomidne attenuates cerebral hypercapnia and hypoxia vasodila in rabbits. San Diego October 18~22. 1997.
- 43. 竹田智雄, 飯田宏樹, 藤井洋子, 辻藤達也, 土肥修司: トラキライト™による経鼻挿管の有用性の検討・喉頭鏡と気管支ファイバースコープとの比較・. 第 17回日本臨床麻酔学会 小倉 11月13日~15日 1997.
- 44. 与那覇亜沙子, 内田昌良, 渡辺 拓, 小野清典, 笠松雅之, 土肥修司: 腹腔鏡下卵巣摘出術の propofol 麻酔中におこった術中記憶の1例. 第17回日本臨床麻酔学会 小倉 11月13日~15日 1997.
- 45. 高田基志, 東松豊彦, 原田知和, 村上典之: 心拍動下冠動脈バイパス術の麻酔法の検討. 第17回日本臨床麻酔学会 小倉 11月13日~15日 1997.
- 46. 藤井洋子, 太田宗一郎, 織田章義, 阿部和美, 上田宣夫, 土肥修司: 術後急性膵炎を疑われた一症例. 第17回日本臨床麻酔学会 小倉 11月13日~15日 1997.
- 47. 辻藤達也, 飯田宏樹, 竹田智雄, 土肥修司: QT 延長症候群患者の麻酔経験. 第17回日本臨床麻酔学会 小倉 11月13日〜15日 1997.
- 48. 増江達彦, 下中浩之, 寺澤悦司, 深尾いづみ, 長瀬 清, 土肥修司: 品 胎以上の多胎妊婦の帝切術後肺水腫の要因. 第17回日本臨床麻酔学会 小 倉 11月13日〜15日 1997.
- 49. 熊沢昌彦, 竹中千佳, 山本拓巳, 上田宣夫, 赤松 繁, 土肥修司: 冠スパスムを生じた食道癌の1例. 第17回日本臨床麻酔学会 小倉 11月13日 ~15日 1997.
- 50. 飯田宏樹, 飯田真美, 竹中元康, 藤原久義, 土肥修司: 脳血管に対する 喫煙の急性効果(第4報). 第9回日本脳循環代謝学会 東京 11月13日〜14日 1997.
- 51. 大畠博人, 飯田宏樹, 渡辺章久, 土肥修司: ケタミンの局所及び全身投与が脳血管に及ぼす影響. 第9回日本脳循環代謝学会 東京 11月13日~14日 1997.

シンポジウム・パネルディスカッション

- 1. 土肥修司: 岐阜周術期循環管理研究会 岐阜 11月5日 1997.
- 2. 林 勝知, 土肥修司, 大洞すみ子, 戸田由紀子, 間宮礼子: 当院における 災害医療への取り組み. 第7回岐阜救急医療研究会 岐阜 11月21日 1997.
- 3. 土肥修司: 痛みの生理とペインクリニックにおける治療. 第154回各務原市医師 会勉強会 各務原 12月15日 1997.

講演

- 1. 土肥修司: 局所麻酔·他. 第 44 回日本麻酔学会総会 新潟 4月 24 日 1997.
- 2. 土肥修司: 日本医師会生涯教育講座 痛み治療の基礎知識 岐阜市 8月9日 1997.
- 3. 土肥修司: ICU に於けるインフォームドコンセント. 第5回日本集中治療医学会 東海北陸地方会 6月21日 1997.
- 4. 土肥修司: 痛みの基礎知識. リフレッシャーコース. 第 31 回日本ペインクリニック学会総会 東京 7月 11 日~12 日 1997.
- 5. 土肥修司: 痛みの治療の基礎知識. 日本医師会生涯教育講座 岐阜市 8月 9日 1997.
- 6. 赤松 繁: TEEと解剖. ワーク・ショップ. 第2回日本心臓血管麻酔学会 9月 13日~14日 1997.
- 7. 粕谷由子: 女性医師として. < 女性医師と語る会 > 平成9年岐阜大学医学部 司祭 11月1日 1997.
- 8. 赤松 繁: 弁疾患と経食道心エコー. ワーク・ショップ. 第17回日本臨床麻酔 学会 小倉 11月13日~15日 1997.
- 9. 土肥修司: 麻酔の機序とその安全性. 第4回岐阜県皮膚科セミナー 岐阜 12 月5日 1997.
- 10. 赤松 繁: 周術期経食道心エコー図法. 第4回三重麻酔懇話会 三重 12月6 日 1997.

座長

- 1. 粕谷由子: 気道確保. 日本麻酔学会東海·北陸地方会 第87回東海地方会総会 沼津 2月22日 1997.
- 2. 土肥修司: 脳虚血とその保護. 司会 第1回日本神経麻酔研究会 新潟 4月 25日 1997.
- 3. 土肥修司, 相馬一亥: 呼吸管理の諸問題. 第24回日本集中治療医学会総会 岩手 5月15日 1997.
- 4. 土肥修司, 高元俊彦: 心エコー法による診断とモニター. 第18回循環制御医

学会総会 群馬 5月24日 1997.

- 5. 赤松 繁: 検査他. 第5回日本集中治療医学会東海北陸地方会 名古屋 6月 21日 1997.
- 6. 棚橋徳重: 顔面神経麻痺その他. 第31回日本ペインクリニック学会総会 東京7月11日~12日 1997.
- 7. 土肥修司: 会長指名講演. 第17回日本臨床麻酔学会 小倉 11月13日~15日 1997.
- 8. 土肥修司: 特別講演. 第5回東海臨床麻酔研究会 名古屋 11月28日1997.
- 9. 赤松 繁: 周術期経食道心エコー図法. 第4回三重麻酔懇話会 三重

1998 年教室業績

原著(Original Articles, 98-01-OA)

- 1. 竹田智雄, 飯田宏樹, 太田宗一郎,織田章義, 阿部和美, 大畠博人, 赤松 繁, 土肥修司: 胸部交感神経節カテーテル留置法が有用であった高齢者胸部帯状疱疹痛および帯状疱疹後神経痛の2症例. 麻酔 47:346-349, 1998.
- 2. 粕谷由子, 道野朋洋, 山本拓巳, 土肥修司: 脳分離灌流時の左右脳内酸素飽和度とヘモグロビン指数の変化. 麻酔 47:359-361, 1998.
- 3. 浅野斗志男, 太田宗一郎, 飯田宏樹, 竹田智雄, 土肥修司: 交感神経ブロックが運動障害に対して有効であった外傷性頚部症候群の2例. 日本ペインクリニック学会誌 15:148-152, 1998.
- 4. 粕谷由子, 土肥修司: K⁺チャネル開口薬の脳組織酸素飽和度および頭蓋内 血液量指数に及ぼす影響ー若年者群と高齢者群の比較一. 蘇生 17:37-40, 1998.
- 5. Ohata H, Iida H, Watanabe Y, Dohi S: The optimal test dose of epinephrine for epidural injection with lidocaine solution in awake patients premedicated with oral clonidine. Anesth Analg 86:1010-1014, 1998.
- 6. 粕谷由子, 河合裕子, 山本拓巳, 土肥修司: パルス式色素希釈法による心 拍出量測定の検討. 麻酔 47:756-758, 1998.
- 7. 大畠博人, 飯田宏樹, 赤松 繁, 竹田智雄, 三浦由紀子, 竹中千佳, 土肥修司: 大量輸液および輸血による軽度低体温が脳保護に有効であったと考えられる1症例. 蘇生 17:141-146, 1998.
- 8. Iida M, Iida H, Dohi S, Takenaka M, Fujiwara H: Mechanisms underlying cerebrovascular effects of cigarette smoking in rats in vivo. Stroke 29:1656-1665, 1998.
- 9. 飯田宏樹, 渡辺章久, 大畠博人, 土肥修司: 心肺蘇生後の脳血管反応と 循環動態. Brain Hypoxia 12:93-97, 1998.
- 10. Tanabe K, Kozawa O, Kaida T, Matsuno H, Niwa M, Ohta S, Dohi S, Uematsu T: Inhibitory effects of propofol on intracellular signaling by endothelin-1 in a ortic smooth muscle cells. Anesthesiology 88:452-460, 1998.
- 11. Dohi S: A role of alpha-2 adrenoceptor agonist in clinical anesthesia: Spinal antinocieption. New Balanced Anesthesia 97-100, 1998.
- 12. Kasuya Y, Dohi S: Effects of propofol anesthesia on the bilateral intracerbral oxygen saturation and on hemoglobin index. Comparison with awake volunteers. New Balanced aAnesthesia 161-162, 1998.

- 13. FujiiY, Ishizawa Y, Dohi S: The anesthetic efficacy of propofol in the sevoflurane anesthetized rats. New Balanced Anesthesia 257-258, 1998.
- 14. Fujii Y, Ishizawa Y, Iida H, Dohi S: Clonidine premedication enhances pressor responses to ephedrine in patients anesthetized with propofol. New Balanced Anesthesia 313-314, 1998.
- 15. Zeng WA, Dohi S, Shimonaka H, Asano T, Takeda T, Kasuya Y: Na+pump inhibitor potentiates spinal antinociception with clonidine in rats. New Balanced Anesthesia 317-318, 1998.
- 16. 寺澤悦司, 長瀬 清, 下中浩之, 増江達彦, 深尾いづみ, 土肥修司: 硬 育麻針における脊麻針のスリーブの有用性. 臨床麻酔 22:81-82. 1998.
- 17. 長瀬 清, 赤松 繁, 上田宣夫, 下中浩之, 土肥修司: 気道確保に難渋した von Recklinghausen 病の麻酔経験. 麻酔 47:1128-1130, 1998.
- 18. Masue T, Shimonaka H, Terasawa E, Fukao I, Nagase K, Dohi S, Yamada Y, Imai A: Prediction of patients with higher order multifetal pregnancy at risk for postpartum pulmonary edema. European Journal of Obstetrics & Gynecology and Reproductive Biology 81:33-36, 1998.
- 19. 辻藤達也, 石山忠彦, 土肥修司: 人工骨頭置換術中に肺脂肪塞栓症を来した2症例. 麻酔 47:1338-1343, 1998.
- 20. 長瀬 清, 寺澤悦司, 上田宣夫, 赤松 繁, 下中浩之, 土肥修司: 腹腔 鏡下胆嚢摘出術中のショックの原因を経食道心エコー図法で鑑別した 1 症例. 麻酔 47:1358-1361, 1998.
- 21. Iida H, Ohata H, Iida M, Watanabe Y, Dohi S: Isofulurane and sevoflurane induce vasodilation of cerebral vessels via ATP-sensitive K⁺ channel activation. Anesthesiology 89:954-960, 1998.
- 1. Ueda N, Dohi S, akamatsu S, Hamaya Y, Terasawa E, Shimonaka H, Ohata H: Pulmonary arterial and right ventricular responses to prophylactic albumin administration before aortic unclamping during abdominal arotic aneurysmectomy. Anesth Analg 87:1020-1026, 1998.
- 2. Watanabe Y, Iida H, Tanabe K, Ohata H, Dohi S: Clonidine premedication modifies responses to adrenoceptor agonists and baroreflex sensitivity. Canadian Journal of Anesthesia 45:1084-1090, 1998.
- 22. Terasawa E, Shimonaka H, Nagase K, Masue T, Dohi S: Severe anaphylactic reaction due to a chlorhexidine-impregnated central venous catheter. Anesthesiology 89:1296-1297, 1998.
- 23. 藤井洋子, 太田宗一郎, 上田宣夫, 土肥修司: 術後急性膵炎をきたした一 症例. 日本臨床麻酔学会誌 18:784-786, 1998.
- 24. 粕谷由子, 土肥修司: ニコランジル投与の頭蓋内へモグロビンにおよぼづ影

- 響. 岐阜県医師会雑誌 11:83-96, 1998.
- 25. Matsuno H, Kozawa O, Niwa M, Ito T, Tanabe K, Nishida M, Hayashi H, Uematsu T: Effect of GR144053, a fibrinogen-receptor antagonist, on thrombus formation and vascular patency after thrombolysis by tPA in the injured carotid artery of the hamster. J of Cardiovascular Pharmacology 32:191-197, 1998.
- 26. Matsuno H, Kozawa O, Niwa M, Tanabe K, Ichimaru K, Takiguchi Y, Yokota M, Hayashi H, Uematsu T: Multiple inhibition of platelet activation by aurintricarboxylic acid prevents vascular stenosis after endothelial injury in hamster carotid artery. Thromb Haemost 79:865-871, 1998.

総説(Review,98-01-RV)

- 1. 土肥修司: 心肺蘇生における興奮性カテコラミンと Ca²⁺イオンの問題. ANESTHESIA TODAY 7:9-14, 1998.
- 2. 土肥修司: 学会記麻酔学会 日本医事新報 3876:43-45, 1998.
- 3. 土肥修司: 膜の興奮性を可逆的に抑える仕組みはナトリウムに絡み3説 SCIaS 11月6日号 49-50, 1998.
- 4. 土肥修司: 痛み治療の基礎知識(Basics of pain managements). 岐阜県医師会医学雑誌 11:11-18, 1998.

著書(Books,98-01-B)

- 1. 土肥修司: バランス麻酔の過去-NLA 出現以前- バランス麻酔の実際. 花岡 一雄編 診断と治療社. 2-8, 1998.
- 2. 武島玲子, 土肥修司: 緊急の脊髄麻酔と心筋虚血. 花岡一雄編. 麻酔緊急-「あなたならどうする」のコツとポイント・ 克誠堂出版 1:118-119, 1998.
- 3. 粕谷由子, 土肥修司: 気管内チューブが発火した!花岡一雄編. 麻酔緊急-「あなたならどうする」のコツとポイント・ 克誠堂出版 2:22-23, 1998.
- 4. 土肥修司: 軌道過敏症と気管内挿管後の換気不能. 花岡一雄編 麻酔緊急-「あなたならどうする」のコツとポイント・ 克誠堂出版 2:92-93, 1998
- 5. 土肥修司: 麻酔と脳神経機能. 天羽祐敬監修 専門医のための麻酔科学レビュー'98 総合医学社. 39-43, 1998.
- 6. 土肥修司: エピネフリン添加の意義. 花岡一雄編. 局所麻酔マニュアル 真興 交易医書出版部 110-118, 1998.
- 7. 太田宗一郎, 土肥修司: 炎症性疼痛による脳・脊髄内オピオイドおよび α 2アドレナリン受容体の変動. 花岡一雄, 土肥修司監修. 疼痛治療の現状と展望株式会社ミクス 111-123, 1998.
- 8. 粕谷由子: 今再び, 色素希釈法による心拍出量測定. 麻酔科領域の海外文献集 anesthesia antenna. 日産科学工業株式会社 P5, 1998.

9. 粕谷由子: PDD 法による心拍出量測定は低心拍出量時に TD 法との差が大き くなる. 麻酔科領域の海外文献集 anethesia antenna 日産科学株式会社 P10, 1998.

論説・通説・その他(Editors, Correspondence, The Others, 98-01-OT)

- 1. 土肥修司: 診療ネットワーク 中日新聞 1998.
- 2. 土肥修司: 主治医のカルテ 中日新聞 1998.
- 3. 粕谷由子: 笑気ガス(住友精化)「笑気ガス取り扱い上の注意」改訂 住友精化 株式会社 2,1998.
- 4. 粕谷由子: アメリカにおける外来手術麻酔. 岐阜県医師会報 18:561, 1998.
- 5. 粕谷由子: New Haven を訪問して. RiSA 5:965, 1998.

学会発表 (Meeting, 98-01-M)

- 1. 辻藤達也, 浅野斗志男, 竹田智雄, 飯田宏樹, 土肥修司: Eosinophilic Cellulitis (好酸球性蜂窩織炎) による上肢痛の1例. 第88回日本麻酔学会東海・北陸地方会(岐阜) 2月14日 1998.
- 2. 三浦由紀子, 浅野斗志男, 辻藤達也, 石沢由美子, 土肥修司: 無症候性 喉頭蓋嚢胞による挿管困難の1例. 第88回日本麻酔学会東海・北陸地方会 (岐阜) 2月14日 1998.
- 3. 高田基志, 東松豊彦, 原田知和, 太田宗一郎, 土肥修司: 透析患者における低侵襲的冠動脈バイパス術の麻酔管理. 第88回日本麻酔学会東海・北陸地方会(岐阜) 2月14日 1998.
- 4. 柳館富美, 木田直俊, 大畠博人, 糟谷周吾, 石沢由美子, 土肥修司: 全身麻酔導入直後に片側の気管支痙攣を生じた一症例. 第88回日本麻酔学 会東海・北陸地方会(岐阜) 2月14日 1998.
- 5. 竹中元康, 塚原郁夫, 土肥修司: 転移性骨腫瘍の疼痛に対して経口ケタミンが有効であった一症例. 第88回日本麻酔学会東海北陸地方会(岐阜) 2月 14日 1998.
- 6. 糟谷周吾,藤井洋子,石沢由美子,上田宣夫,土肥修司: 術中に冠スパスムをきたした症例.第88回日本麻酔学会東海北陸地方会(岐阜)2月14日1998.
- 7. Fujii Y, Ishizawa Y, Iida H, Dohi S: Clonidine premedication enahances pressor response to ephedrine in patients anesthetized with propofol. The first congress of asian and oceanic society for intraVenous anesthesia Kyoto 25-27 Feb 1998.
- 8. Zeng WA, Dohi S, Shimonaka H, Takeda T, Kasuya Y: Na⁺ pump inhibitor potentiates spinal antinocieption with clonidine in rats. The first congress of asian and oceanic society for intraVenous anesthesia Kyoto 25-27 Feb 1998.

- 9. Kasuya Y, Dohi S: Effects of propofol anesthesia on the bilateral intracerebral oxygen saturation and on the hemoglobin index. Comparison with awake volunteers. The first congress of asian and oceanic society for intraVenous anesthesia Kyoto 25-27 Feb 1998.
- 10. Fujii Y, Ishizawa Y, Dohi S: The anesthetic efficacy of propofol in the sevoflurane anesthetized rats. The first congress of asian and oceanic society for intraVenous anesthesia Kyoto 25-27 Feb 1998.
- 11. 東松豊彦, 高田基志, 原田知和, 太田宗一郎, 伊藤康久, 土井達朗, 土肥修司: 手術中にエンドトキシンショックを発症した症例. 第3回岐阜外科侵 襲研究会(岐阜) 3月13日 1998.
- 12. Oda A, Iida H, Dohi S: Evaluation of patient satisfaction score produced by ketamine and fentanyl during epidural catheter placement. Anesth Analg abstracts 1998.
- 13. Fujii Y, Oda A, Iida H, Dohi S: Enhanced pressor response to intravenous ephedrine in propofol or isoflurane anesthetized patients with or without clonidine premedication. Anesth Analg abstract 1998.
- 14. 石沢由美子, 藤井洋子, 下中浩之, 土肥修司: ラット脳幹網体コリン作動性神経伝達がハロセンの MAC に与える影響. 第 45 回日本麻酔学会(鹿児島) 4 月 16~18 日 1998.
- 15. 大畠博人, 飯田宏樹, 渡辺章久, 土肥修司: クロニジン前投与がドパミンおよびドプタミンの昇圧作用に及ぼす影響について. 第45回日本麻酔学会(鹿児島) 4月16~18日 1998.
- 16. 織田章義, 太田宗一郎, 土肥修司, 藤井洋子: 慢性炎症性疼痛刺激による ラット脳・脊髄内 NMDA 受容体の変動について. 第45回日本麻酔学会(鹿児島) 4月16~18日 1998.
- 17. 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司: クモ膜下デキサメデトミジン投与下での脳 微小血管に対する高炭酸ガスおよび低酸素状態の影響. 第45回日本麻酔学会(鹿児島) 4月16~18日 1998.
- 18. 長瀬 清, 寺澤悦司, 深尾いづみ, 下中浩之, 土肥修司: NSAIDを用いた少量硬膜外モルヒネ持続投与の検討. 第45回日本麻酔学会(鹿児島) 4月 16~18日 1998.
- 19. 田辺久美子, 土肥修司: 血管平滑筋細胞におけるプロポフォールの作用機序:エンドセリンー1の細胞内情報伝達系の抑制. 第45回日本麻酔学会(鹿児島) 4月16~18日 1998.
- 20. 譚 志明, 土肥修司: Mitogen-Activated Protein Kinase (MAP-キナーゼ) 活性化に体する局所麻酔薬の抑制作用. 第 45 回日本麻酔学会 (鹿児島) 4 月 16~18 日 1998.
- 21. 粕谷由子, 河合裕子, 山本拓巳, 土肥修司: パルス式色素希釈法による心 拍出量測定の検討. 第45回日本麻酔学会(鹿児島)4月16~18日 1998.

- 22. 竹田智雄, 大野通敏, 飯田宏樹, 土肥修司: 術前ケタミン投与がジクロフェナックナトリウム座薬による扁桃摘出術術後鎮痛に及ぼす影響. 第45回日本麻酔学会(鹿児島) 4月16~18日 1998.
- 23. 寺澤悦司, 長瀬 清, 下中浩之, 増江達彦, 深尾いづみ, 土肥修司: 硬 育麻針における脊麻針のスリーブの有用性について. 第45回日本麻酔学会 (鹿児島) 4月16~18日 1998.
- 24. 増江達彦, 下中浩之, 寺澤悦司, 深尾いづみ, 長瀬 清, 粕谷由子, 土肥修司: 常位胎盤早期剥離 35 症例における帝切術中・術後合併症の要因の検討. 第45回日本麻酔学会(鹿児島) 4月16~18日 1998.
- 25. 曽 維安, 土肥修司, 浅野斗志男, 粕谷由子: Amiliride は α2 アドレナリン 受容体作動薬の抗侵害作用を増強する. 第 45 回日本麻酔学会(鹿児島) 4月16~18日 1998.
- 26. 内田昌良: ミダゾラムとプロポフォールの麻酔導入維持薬としての比較検討試験. 第45回日本麻酔学会(鹿児島) 4月16~18日 1998.
- 27. 藤井洋子, 石沢由美子, 土肥修司: プロポフォールがセボフルランの MAC に及ぼす影響. 第 45 回日本麻酔学会(鹿児島) 4 月 16〜18 日 1998.
- 28. 東松豊彦, 高田基志, 原田知和, 太田宗一郎, 土肥修司: 低侵襲的幹動脈バイパス手術の麻酔経験. 第45回日本麻酔学会(鹿児島) 4月16~18日1998.
- 29. 大畠博人, 飯田宏樹, 土肥修司: ケタミンの局所及び全身投与が脳血管に及ぼす影響. 第2回日本神経麻酔研究会(鹿児島) 4月18日 1998.
- 30. 熊沢昌彦, 竹田智雄, 浅野斗志男, 飯田宏樹, 阿部和美, 辻藤達也, 太田宗一郎, 棚橋徳重, 土肥修司: 脊髄変型を伴う高齢者に対する経椎間板的腰部交感神経節ブロック法. 第9回東海ペインクリニック研究会(名古屋) 5月9日 1998.
- 31. 河合裕子, 山本拓巳, 熊田佳孝, 赤松 繁, 土肥修司: 溶連菌感染症による MODS の 1 例. 第 6 回日本集中治療医学会東海北陸地方会(金沢) 6 月 20 日 1998.
- 32. 三浦由紀子, 奥村泰久, 田辺久美子, 鈴木 照: 除草剤クサノンによりメト ヘモグロビン血症を呈した症例. 第6回日本集中治療医学会東海北陸地方会 (金沢) 6月20日 1998.
- 33. 山本拓巳, 赤松 繁, 熊田佳孝, 土肥修司: 化学療法後の小児 ARDS に対し60 日間の NO 吸入療法を施行した1例. 第20回日本呼吸療法医学会学術総会(東京) 7月3日~4日 1998.
- 34. 石沢由美子, 麻 海春, 藤井洋子, 下中浩之, 土肥修司: ラット脳幹網体 へのコリン作動物質の投与はハロセンの麻酔回復時間を延長する. 第16回麻酔メカニズム研究会(大阪) 7月11~12日 1998.
- 35. 浅野斗志男, 飯田宏樹, 竹田智雄, 辻藤達也, 阿部和美, 土肥修司: 胸部後縦靱帯骨化症と胸椎ヘルニアが原因と考えられた仙骨部痛の1例. 第

- 32 回日本ペインクリニック学会(広島) 7月23~25日 1998.
- 36. 竹中元康, 棚橋徳重, 浅野斗志男, 竹田智雄, 飯田宏樹, 土肥修司: 歯科治療後の遷延性疼痛に対して星状神経節ブロックが有効であった一症例. 第32回日本ペインクリニック学会(広島) 7月23~25日 1998.
- 37. 村上辰男, 長瀬 清, 小島治郎, 大畠博人, 竹田智雄, 飯田宏樹, 土肥修司: 開腹術中に発生した心停止に対し, 開胸心マッサージが有効であった1 症例. 第17回日本蘇生学会(岐阜) 9月25~26日 1998.
- 38. 三浦由紀子, 大畠博人, 浅野斗志男, 鈴木 照, 土肥修司: Propofol 使用時に asystole を来した2例. 第17回日本蘇生学会(岐阜) 9月25~26日1998.
- 39. Iida H, Watanabe Y, Iida M, Ohata H, Dohi S: Spanal ropovacaine attenuates hypocapnic vasodilation of spinal pail vessels. American society of anesthesiologists Orland October 17-21 1998.
- 40. Ishizawa Y: Cholinergic activity in the brain stem reticular formation prolongs recovery from halothane anesthesia in rats. American society of anesthesiologists Orland October 17-21 1998.
- 41. Ishizawa Y, Shimonaka H, Dohi S: Cholinergic neurotransmission in the brain stem reticular formation modulates halothane requirements in rats. American society of anesthesiologists Orland October 17-21 1998.
- 42. Ohata H, Iida H, Dohi S, Watanabe Y: Effets of intravenous dexmedetomiduced on cerebrovascular dilation induced by isoflurane and sevoflurane. American society of anesthesiologists Orland October 17-21 1998.
- 43. Takenaka C, Hamaya Y, Dohi S: Risk evaluation of epidural morphine injection after spinal anesthesia. American society of anesthesiologists Orland October 17-21 1998.
- 44. 熊沢昌彦, 竹田智雄, 飯田宏樹, 土肥修司: ケタミン内服が有効だった難治性舌痛症の一例. 第 18 回日本臨床麻酔学会(松山) 10 月 27~30 日 1998.
- 45. 東松豊彦, 高田基志, 藤井洋子, 原田知和, 太田宗一郎, 土肥修司: 側臥位手術中に片側性肺水腫を発見した1症例. 第18回日本臨床麻酔学会 (松山) 10月27~30日 1998.
- 46. 寺澤悦司, 長瀬 清, 下中浩之, 増江達彦, 深尾いづみ, 道野朋洋, 阿部和美, 土肥修司: 硬脊麻針における脊麻針のスリーブの有要性;長さの異なる脊麻針での検討. 第18回日本臨床麻酔学会(松山) 10月27~30日 1998.
- 47. 阿部和美, 山本拓巳, 赤松 繁, 熊田佳孝, 土肥修司: 十二指腸穿孔の発見が遅れ多臓器不全を生じた対麻痺患者の一例. 第18回日本臨床麻酔学会(松山) 10月27~30日 1998.

48. 田辺久美子, 小澤 修, 松野浩之, 丹羽雅之, 土肥修司, 植松俊彦: 血管平滑筋細胞におけるプロスタサイクリン産生に及ぼすプロポフォールの影響. 第2回岐阜プロスタグランジン研究会(岐阜) 11月6日 1998.

シンポジウム・パネルディスカッション

- 1. 赤松 繁: TEE による周術期左室前負荷評価. 第 13 回体液・代謝管理研究会 (東京) 1 月 24 日 1998.
- 2. 土肥修司: 教育講演司会. 第 45 回日本麻酔学会(鹿児島) 4 月 16~18 日 1998.
- 3. 飯田宏樹: 血管作動薬と脳血管. 第17回日本蘇生学会 サテライトシンポジウム(岐阜) 9月25~26日 1998.
- 4. 飯田宏樹: 蘇生法の実際 第17回日本蘇生学会 市民公開講座(岐阜) 9月 25~26日 1998.
- 5. 土肥修司: 『医学教育』医師過剰:優れた医師と医の倫理をどう育てるか 平成 10年度全国医師会勤務医部会連絡協議会 10月17日(岐阜) 1998.
- 6. 赤松 繁: TEEと解剖. 第3回心臓血管麻酔学会 11月21~22日(横浜) 1998.

講演

- 1. 土肥修司: 特別講演. S.K.K.セミナー ホスピス緩和ケア研究会(岐阜) 1月 29 日 1998.
- 2. 土肥修司: 脊髄投与とその安全性. 岡山プロスタンディン研究会(岡山) 3月 16日 1998.
- 3. 土肥修司: α₂-アドレナリン受容体作動薬の臨床. 第19回日本循環制御医学会 (東京) 5月29日〜30日 1998.
- 4. 赤松 繁: 周術期における経食道エコー法の実際. 経食道エコー基礎セミナー (名古屋) 6月27日 1998.
- 5. 鈴木 照:「何故, 救急蘇生の普及が必要か」 第 17 回日本蘇生学会(岐阜) 9月 25~26 日 1998.
- 6. 土肥修司: 脊髄鎮痛機構と脊髄腔内投与薬. 函館疼痛懇話会(函館) 10月3 日 1998.
- 7. .大島 勉: しゃっくりの神経生理学的検討. 第 18 回千葉麻酔セミナー (千葉大学) 12 月 20 日 1998.
- 8. 大島 勉: 下顎のリモートコントロールによる SAS の病態生理解明とその臨床応用. 第7回 Sleep Apnea カンファランス (東京医科歯科大学) 12月 19日 1998

座長

- 1. 土肥修司: 第1回岐阜緩和医療研究会(岐阜) 2月6日 1998.
- 2. 粕谷由子: 特別講演. 第88回日本麻酔学会東海北陸地方会(岐阜) 2月14日 1998.
- 3. 石沢由美子: 循環管理. 第88回日本麻酔学会東海北陸地方会(岐阜) 2月 14日 1998.
- 4. 太田宗一郎:ペインクリニック 第88回日本麻酔学会東海北陸地方会(岐阜) 2 月14日 1998.
- 5. 下中浩之: 麻酔管理. 第 45 回日本麻酔学会(鹿児島) 4 月 16~18 日 1998.
- 6. 土肥修司: 脳虚血, spreading depression. 第 2 回日本神経麻酔研究会(鹿児島) 4 月 18 日 1998.
- 7. 下中浩之: 第16回麻酔メカニズム研究会(大阪) 7月11~12日 1998
- 8. 飯田宏樹: 脳外科麻酔とAWAKE CRANIOTOMY. 岐阜静脈麻酔研究会 (岐阜) 10月26日 1998.
- 9. 土肥修司:「どこまで進んだ?心肺·脳蘇生法」 第 18 回日本臨床麻酔学会(松山) 10 月 27~30 日 1998.
- 10. 土肥修司: 「ヨーロッパにおける極低流量麻酔」 ランチョンセミナー 第 18 回日本臨床麻酔学会(松山) 10 月 27~30 日
- 11. 土肥修司: 半導体レーザー治療器. 第7回半導体レーザー治療器研究会(岐阜) 11月11日 1998.
- 12. 赤松 繁: 経食道エコー・ワークショップ 応用編(症例検討方式).第3回心臓 血管麻酔学会(横浜) 11月21~22日 1998.
- 13. 土肥修司: 島根医科大学におけるプロスタグランディン E1 の使用状況. 第2 回岐阜周術期循環管理研究会 11月27日 1998.
- 14. 飯田宏樹: 第2回岐阜周術期循環管理研究会 11月27日 1998.
- 15. 土肥修司: 第8回岐阜救急医療研究会 12月18日 1998.

1999 年教室業績

原著

- 1. 浅野斗志男,飯田宏樹,土肥修司,竹田智雄,辻藤達也,熊沢昌彦: 胸椎後縦 靱帯骨化症と胸椎ヘルニアが原因と考えられた仙骨部痛の1例. ペインクリニック 20:69-72, 1999.
- 1. Tanabe K, Kozawa O, Matsuno H, Niwa M, Dohi S, Uematsu T: Effect of propofol on arachidonate cascade by vasopressin in a ortic smooth muscle cells. Anesthesiology 90:215-224, 1999.
- 2. Zeng W, Dohi S, Shimonaka H, Asano T: Spinal antinociceptive action of Na⁺-K⁺ pump inhibitor ouabain and its interaction with morphine and lidocaine in rats. Anesthesiology 90:500-508, 1999.
- 2. 山本拓巳, 赤松 繁, 道野朋洋, 長瀬 清, 土肥修司: 心臓・大血管手術後急性期における noninvase positinip pressure vebtilation(NPPX)の使用経験. 麻酔
- 3. Ohata H, Iida H, Dohi S, Watanabe Y: Intarvenous dexmedetomidine inhibits cerebrovascular dilation induced by isoflurane and sevoflurane in dogs. Anesth Analg 89;370-377, 1999.
- 3. Masue T, Dohi S, Asano T, Shimonaka H: Spinal antinociceptive effect of epidural nonsteroidal antiinflammatory drugs on nitric oxide-induced hyperalgesia in rats. Anesthesiology 91;198-206, 1999.
- 4. Ueda N, Dohi S, Akamatsu S: Right ventricular response to aortic unclamping during aneurysmectomy. Anesth Analg 89;529-530, 1999.
- Iida H, Ohata H, Iida M, Watanabe Y, Dohi S: Direct effects of α₁-and α₂-adrenerigic agonists on spinal and cerebral pial vessels in dogs.
 Anesthesiology 91;479-485, 1999.
- 6. Hayakawa-Fujii Y, Iida H, Dohi S: Propofol anesthesia enhances pressor response to ephedrine in patients given clonidine. Anesth Analg 89;37-41, 1999.
- 7. Masue T, Shimonaka H, Fukao I, Terasawa E, Michino T, Yasunaga K, Furuichi N, Dohi S: Resection of esophageal cancer in a patient with myotonic dystrophy. Anesthesia and Resuscitation 35; 109-112, 1999.
- 8. Ohata H, Iida H, Watanabe Y, Dohi S: Hemodynamic responses induced by dopamine and dobutamine in anesthetized patients premedicated with clonidine. Anesth Analg 89;843-848, 1999.
- 4. 花岡一雄, 並木昭義, 表 哲夫, 箕田 一, 長瀬真幸, 土肥修司, 古賀義久, 弓削

- 盂文,中川五男: ミダゾラム(Ro21-3981)の初期第2相臨床試験−人工呼吸管理中の患者における持続沈静作用の検討−. ICUとCCU. 23;689-697, 1999.
- 5. Zhiming Tan, Dohi S, Ohguchi K, Nakashima S, Nozawa Y: Local anesthetics inhibit muscarinic receptor-mediated activation of extracellular signal-regulated kinases in rat pheochromocytoma PC12 cells. Aneshesiology 91:1014-1024, 1999.
- 6. Zhiming Tan, Dohi S, Ohguchi K, Nakashima S, Banno Y, Ono Y, Nozawa Y: Effects of local anesthetics on phospholipase D activity in differentiated human promyelocytic leukemic HL60 cells. Biochemical Pharmacology 58:1881-1889, 1999.
- 7. Oshima T,Masaki Y,Toyooka H: Flumazenil antagonizes midazolam-induced airway narrowing during nasal breathing in humans. Br J Anaesth 82:698-702,1999.
- 8. Saitoh Y, Fuji Y, Oshima T: The Ulinastatin-induced effect on newomuscular block cansed by vecuronium Amesth Anglg 89:1565-9,1999.
- 9. T. Oshima, Y. Masaki, H. Toyooka: Flumazenil antagonizes midazolam-induced airway narrowing during nasal breathing in human. British Journal of Anaesthesia 82(5):698-702, 1999.
- 10. Yuhji Saitoh, Yoshitaka Fujii, Tsutomu Oshima: The Ulinastatin-Induced Effect on Neuromuscular Block Caused by Vecuronium. Anesth Analg 1999;89:1565-9.

総説

- 1. 土肥修司: オピオイド鎮痛法と掻痒感. 医学のあゆみ 188:779-782, 1999.
- 土肥修司, 粕谷由子, 赤松 繁: 災害時の救急蘇生と患者の搬送. 日本医師会雑誌 122:797-802, 1999.

著書

- 1. 土肥修司,飯田宏樹,大畠博人,織田章義: 付録. 花岡一雄監訳 臨床麻酔実 践ハンドブック 733-830,南江堂 1999.
- 2. 土肥修司: 足関節・足の骨折の整復と内固定. 高崎真弓, 青野 允編集 手 術別麻酔クイックメモ 336-337, 南江堂 1999.

論説・通説・その他

学会発表

- 1. 杉山陽子,織田章義,三浦由紀子,安永和美,浅野斗志男,土肥修司: 無症候性喉頭蓋嚢胞の3例. 第89回日本麻酔学会東海地方会総会(焼津) 2月6日 1999.
- 2. 増江達彦, 下中浩之, 寺澤悦司, 安永和美, 土肥修司: 筋緊張性ジストロフィーを有する患者の食道癌手術の術中・術後管理. 第89回日本麻酔学会東海地方会総会(焼津) 2月6日 1999.
- 3. 古橋亜沙子,飯田宏樹,浅野斗志男,辻藤達也,土肥修司: 明らかな外傷機転を伴わずに右肢反射性交感神経性萎縮症を発症した頚椎症の一例. 第89回日本麻酔学会東海地方会総会(焼津) 2月6日 1999.
- 4. 道野朋洋, 安永和美, 寺澤悦司, 増江達彦, 深尾いづみ, 下中浩之, 土肥修司: 右肺全滴後に心ヘルニアを起こした症例. 第89回日本麻酔学会東海地方会総会(焼津) 2月6日 1999.
- 5. 古橋亜沙子, 飯田宏樹, 土肥修司, 辻藤達也, 浅野斗志男: 難治性の神経因性 疼痛患者における長期経ロケタミンの有用性. 第28回日本慢性疼痛学会(東 京) 2月12~13日 1999.
- 6. 山本拓巳, 赤松 繁, 熊田佳孝, 土肥修司: 感染巣不明のショックに対しエンドトキシン吸着療法を行った2症例. 第26回日本集中治療医学会(千葉)3月3~5日1999.
- 7. 熊田佳孝, 土肥修司, 赤松 繁, 山本拓巳: 腹部大動脈瘤破裂による術前ショック症例の術後呼吸機能の変動. 第26回日本集中治療医学会(千葉) 3月 3~5 日 1999.
- 8. 古橋亜沙子, 浅野斗志男, 飯田宏樹, 辻藤達也, 棚橋徳重, 土肥修司: 開胸術 後肋間神経痛の治療経験. 第10回東海ペインクリニック研究会(名古屋) 5月8日 1999.
- 9. 増江達彦, 下中浩之, 土肥修司: ラット脊髄組織はニトログリセリンより NO を育成させうる. 日本麻酔学会第46回大会(札幌) 5月26~28日 1999.
- 10. 田辺久美子, 小澤 修, 土肥修司: 血管平滑筋細胞におけるバソプレッシンによるプロスタサイクリン産生に及ぼすプロポフォールの影響. 日本麻酔学会第 46 回大会(札幌) 5月 26~28 日 1999.
- 11. 太田宗一郎,藤井洋子,織田章義,土肥修司:慢性炎症性疼痛刺激によるラット脳・脊髄内オピオイド受容体の変動について.日本麻酔学会第46回大会(札幌)5月26~28日 1999.
- 12. 深尾いづみ, 寺澤悦司, 増江達彦, 道野朋洋, 安永和美, 下中浩之, 長瀬 清, 土 肥修司: 下腹部開腹術患者における硬膜外 PCA の有用性と消炎鎮痛剤の併

- 用効果. 日本麻酔学会第46回大会(札幌) 5月26~28日 1999.
- 13. 麻 海春, 石沢由美子, 曽 維安, 王 艶雰, 土肥修司: ラット脳幹網様体へのコリン作動薬の抗侵害作用に与える影響. 日本麻酔学会第46回大会(札幌) 5月26~28日 1999.
- 14. 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司: プロスタグランジン E1 およびニカルジビンによる低血圧維持中の脳微小血管に対する高炭酸ガス状態の影響. 日本麻酔学会第46回大会(札幌) 5月26~28日 1999.
- 15. 譚 志明, 土肥修司: デトラカインにより誘導されたアポトーシスと MAPK の活性 化. 日本麻酔学会第46回大会(札幌)5月26~28日1999.
- 16. 高田基志, 藤井洋子, 東松豊彦, 上田宣夫, 太田宗一郎, 土肥修司: 腹部脊椎 手術の術後鎮痛に対する仙骨硬膜外モルヒネ投与の検討. 日本麻酔学会第46 回大会(札幌) 5月26~28日 1999.
- 17. 三浦由紀子, 浅野斗志男, 飯田宏樹, 土肥修司: 術野からのカテーテル挿入による持続肋間神経ブロックを用いた術後鎮痛. 日本麻酔学会第46回大会(札幌) 5月26~28日 1999.
- 18. 浅野斗志男, 土肥修司, 飯田宏樹, 増江達彦: 硬膜外あるいは全身投与された α2 アゴニストによる血圧・心拍変動(抗侵害作用に関連して). 日本麻酔学会第 46 回大会(札幌) 5月 26~28 日 1999.
- 19. 粕谷由子, 土肥修司: 脳分離灌流と脳内酸素:分離部位の相違による脳内酸素の左右差. 日本麻酔学会第46回大会(札幌) 5月26~28日 1999.
- 20. 藤井洋子, 高田基志, 東松豊彦, 上田宣夫, 太田宗一郎, 土肥修司: プロポフォールにフェンタニール, ケタミンを併用した麻酔導入が血行動態に及ぼす影響-Part2. 日本麻酔学会第46回大会(札幌) 5月26~28日 1999.
- 21. 山本拓巳, 赤松 繁, 熊沢昌彦, 土肥修司: 腹腔鏡下胆嚢摘出術の気腹時間がガストノメトリー法を用いた pHi に及ぼす影響について. 日本麻酔学会第46回大会(札幌) 5月26~28日 1999.
- 22. 大島 勉: 下顎の位置と喉頭断面積の定量的関係. 日本麻酔学会第 46 回大会(札幌) 5月 26~28 日 1999.
- 23. 長瀬 清, 飯田宏樹, 大畠博人, 土肥修司: イソフルレン麻酔下でのケタミン, プロポフォールが脳血管炭酸ガス反応に及ぼす影響. 日本麻酔学会第46回大会(札幌) 5月26~28日 1999.
- 24. Iida H, Ohata H, Nagase K, Dohi S: Differential effect of ropivacaine streosismers on cerebral pial vessels. Brain'99-第19回国際脳循環代謝会議・(デンマーク) 6月17日 1999.
- 25. 熊沢昌彦, 山本拓巳, 赤松 繁, 土肥修司: パルス色素希釈法による心拍出量 測定の検討. 第7回日本集中治療医学会東海北陸地方会 6月19日 1999.

- 26. 早川洋子, 太田宗一郎, 上田宣夫, 東松豊彦, 杉山陽子, 中原富美男, 土肥修司: 腹腔内感染症におけるエンドトキシン吸着療法施行例の検討. 第7回日本集中治療医学会東海北陸地方会 6月19日 1999.
- 27. 山本拓巳, 熊田佳孝, 熊沢昌彦, 赤松 繁, 土肥修司: 破裂性腹部大動脈瘤術後に持続血液濾過透析を施行した2症例. 第7回日本集中治療医学会東海北陸地方会 6月19日 1999.
- 28. 三浦由紀子, 奥村泰久, 田辺久美子, 鈴木 照: 抗 A¹抗体陽性 A 型患者に対する大量 0 型輸血の経験. 第7回日本集中治療医学会東海北陸地方会 6月19日 1999.
- 29. 田辺久美子, 小澤 修, 土肥修司: 血管平滑筋細胞における細胞内情報伝達機構に対するプロポフォールの作用. 第17回麻酔メカニズム研究会(大阪)7月10日,11日1999.
- 30. 竹中元康, 土肥修司: 再発性乳癌による疼痛にクモ膜下フェノールブロックが有効であった一症例. 日本ペインクリニック学会第33回大会(群馬)7月16~17日1999.
- 31. 古橋亜沙子, 浅野斗志男, 飯田宏樹, 辻藤達也, 土肥修司: 胸部帯状疱疹後脊髄炎による量下肢痛の一例. 日本ペインクリニック学会第33回大会(群馬)7月16~17日1999.
- 32. Furuhashi A, Iida H, Dohi S, Takeda T, Asano T, Tanahashi T, Tsujito T: Long-term efficacy of oral ketamine for chronic pain patients. 9th World congress on pain August22-27, Vienna, Austria 1999.
- 33. Masue T, Dohi S, Asano T, Shimonaka H: Effect of epidural nsaids on hyperalgesia induced with epidural nitroglycerin in rats. 9th World congress on pain August 22-27, Vienna, Austria 1999.
- 34. 小島治郎, 熊沢昌彦, 仁田豊生, 山本拓巳, 赤松 繁, 土肥修司: 当院における 長期 CHDF 施行症例の検討. 第2回岐阜急性血液浄化研究会 9月10日 1999.
- 35. 古橋亜沙子, 浅野斗志男, 飯田宏樹, 辻藤達也, 土肥修司: 胸部帯状疱疹後脊髄炎による両下肢痛の一例. 第3回岐阜プロスタグランジン研究会 10月1日 1999.
- 36. Nagase K, Iida H, Ohata H, Dohi S: Ketamine reduces but propofol enhances cerebrovascular carbon dioxide response during isoflurane anesthesia. 1999 Annual Meeting ASA October9-13, Dalls, Texas 1999.
- 37. Takenaka M, Iida H, Iida M, Dohi S: Cerebrovascular reactivity to hypercapnia and hypoxia during intravenous and topical prostagrandin E1 or nicardipine in rabbits. 1999 Annual Meeting ASA October9-13,

- Dalls, Texas 1999.
- 38. Oda A, Ohashi H, Komori S, Iida H, Dohi S: Characteristics of ropivacaine block of sodium channels in rat dorsal root ganglion cells. 1999 Annual Meeting ASA October 9-13, Dalls, Texas 1999.
- 39. Hamaya Y, Kasuya S, Dohi S: Clonidine premedication saves requirement of pca epidural fentanyl after vertebral laminoplasty. 1999 Annual Meeting ASA October9-13, Dalls, Texas 1999.
- 40. Yamaki F, Hamaya Y, Dohi S: Clonidine premedication saves requirement of pca intravenous morphine after cesarean section. 1999 Annual Meeting ASA October9-13, Dalls, Texas 1999.
- 41. 辻藤達也, 棚橋重聡, 長瀬 清, 早川洋子, 土肥修司: 開胸術中に頻回に ST 上昇をきたした症例. 日本蘇生学会第 18 回大会 10 月 21~23 日(沖縄) 1999.
- 42. 粕谷由子, 土肥修司: ミルリノンの脳酸素飽和度(rSO2)および頭蓋内血液量指数(BVI)におよぼす影響. 日本蘇生学会第18回大会 10月21~23日(沖縄) 1999.
- 43. 高田基志, 糟谷周吾, 田辺久美子, 鈴木 照, 土肥修司: パンコマイシン長期使用中に生じたグラム陰性桿菌による敗血症の一例. 日本臨床麻酔学会第19回大会(東京) 11月3~5日 1999.
- 44. 杉山陽子, 太田宗一郎, 東松豊彦, 上田宣夫, 早川洋子, 土肥修司: 腹腔鏡下 胆嚢摘出術中の循環動態ーパルス色素希釈法による心機能測定法を用いての 検討一. 日本臨床麻酔学会第19回大会(東京) 11月3~5日 1999.
- 45. 小野清典, 河合裕子, 渡辺 拓, 笠松雅之, 土肥修司: 胃内容の逆流を生じた緊張性気胸の1症例. 日本臨床麻酔学会第19回大会(東京) 11月3〜5日 1999.
- 46. 三浦由紀子, 田辺久美子, 奥村泰久, 鈴木 照, 土肥修司: 腰部硬膜外麻酔中 に冠血管痙攣により心停止を来した症例. 日本臨床麻酔学会第19回大会(東京) 11月3~5日 1999.
- 47. 東松豊彦, 杉山陽子, 上田宣夫, 太田宗一郎, 土肥修司: 肝切除術中に一過性 ST上昇を示した一例. 日本臨床麻酔学会第19回大会(東京) 11月3~5日 1999.
- 48. 糟谷周吾, 高田基志, 奥村泰久, 田辺久美子, 鈴木 照, 土肥修司: 水無脳症患者の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第19回大会(東京) 11月3~5日 1999.
- 49. 古橋亜沙子, 内田昌良, 渡辺 拓, 濱屋千佳, 小野清典, 笠松雅之, 土肥修司: フェンタニル静注時に誘発される咳の検討〜各種薬剤の前投薬が与える影響〜. 日本臨床麻酔学会第19回大会(東京) 11月3〜5日 1999.
- 50. 上田宣夫, 杉山陽子, 東松豊彦, 太田宗一郎: 腹部大動脈瘤手術中の肺動脈

- 圧上昇に対するPGE1の効果. 第3回岐阜周術期循環管理研究会 11月19日 1999.
- 51. 笠松雅之, 小島治郎, 若松正樹: 輸液による循環血液量の変化. 第3回岐阜周 術期循環管理研究会 11月19日 1999.
- 52. Zhiming Tan, Ohguchi K, Nakamura S, Bannno Y, Dohi S, Nozawa Y: Local anesthetics inhibit phospholipase D activity in differentiated HL60 cells. 2nd International Workshop on Anesthetic Mechanisms December 8-10, Tanamatsu 1999.

シンポジウム・パネルディスカッション

- 1. 土肥修司: ワークショップ 特殊手術に対する術後管理. 第 26 回日本集中治療医学会(千葉) 3月3~5日 1999.
- 2. 田辺久美子, 小澤 修, 土肥修司: 血管平滑筋細胞におけるプロポフォールの 作用機序. 日本麻酔学会第46回大会(札幌) 5月26~28日 1999.
- 3. 飯田宏樹: ワークショップ バクスター. 日本麻酔学会第 46 回大会(札幌) 5 月 26~28 日 1999.
- 4. 濱屋吉拡: ワークショップ 麻酔危機管理-Telemdicine によるライブセッション-. 日本麻酔学会第46回大会(札幌) 5月26~28日 1999.
- 5. 竹中元康: 難治性疼痛に対する高濃度テトラカインによるクモ膜下ブロックの有効性. 日本ペインクリニック学会第33回大会(群馬)7月16~17日 1999.
- 6. 赤松 繁: TEE の適応と画像オリエンテーション. 第4回日本心臓血管麻酔学会学術大会・総会(広島) 10月9~10日 1999.
- 7. 飯田宏樹: 岐阜大学における VIMA コメント発表. 第1回日帰り麻酔フォーカスミーティング 11月12日 1999.
- 8. 赤松 繁: 急性血液浄化法を中心とした集中治療の現状. 岐阜地区 MRC の会(ミラクリッド研究会) 11月17日 1999.

講演

- 1. 土肥修司: α2-アドレナリン受容体作動薬と麻酔臨床. 第6回甲信プロスタンディン 500 研究会(長野) 1月30日 1999.
- 土肥修司:最近の臨床麻酔の進歩とPGE1の適応.第2回浜松周術期管理フォーラム(浜松)2月19日 1999.
- 3. 赤松 繁: 周術期管理における PGE1 の有用性. 岐阜県国民健康保険診療報酬審査委員会学術講演会(岐阜) 2月25日 1999.
- 4. 飯田宏樹: Spinal Analgesics の脊髄微小循環・機能からみた安全性に関する

- 検討. 1997 年度アストラ受賞者記念講演 日本麻酔学会第 46 回大会(札幌) 5月 26~28 日 1999.
- 5. 土肥修司, 飯田宏樹: 中毒の初期治療と心肺蘇生法(実習実技) 救急医療研修会(岐阜県医師会館) 9月4日 1999.
- 6. 土肥修司: 疼痛患者の神経ブロック療法. 第10回岐阜県西濃臨床整形医会 (大垣) 11月25日 1999.

座長

- 1. 粕谷由子: 特殊疾患の麻酔. 第89回日本麻酔学会東海地方会総会(焼津) 2月6日 1999.
- 2. 下中浩之: 医療機器(I). 第89回日本麻酔学会東海地方会総会(焼津) 2 月6日 1999.
- 3. 土肥修司: 第11回日本老年麻酔学会(浜松) 2月26日 1999.
- 4. 飯田宏樹: 第10回東海ペインクリニック研究会(名古屋) 5月8日 1999.
- 5. 土肥修司: 虚血とアポトーシス. 第20回日本循環制御医学会総会(仙台) 5 月14~15日 1999.
- 6. 土肥修司: 特別講演 2. 日本麻酔学会第 46 回大会(札幌) 5 月 26~28 日 1999.
- 7. 飯田宏樹: 脳神経-10. 日本麻酔学会第 46 回大会(札幌) 5 月 26~28 日 1999.
- 8. 赤松 繁: 循環器 1. 第7回日本集中治療医学会東海北陸地方会 6月19日 1999.
- 9. 土肥修司: 司会会長講演. 日本ペインクリニック学会第 33 回大会(群馬) 7月 16~17 日 1999.
- 10. 棚橋徳重: 術後痛2. 日本ペインクリニック学会第33回大会(群馬)7月 16~17日 1999.
- 11. 赤松 繁: 第2回岐阜血液浄化研究会 9月10日 1999.
- 12. 土肥修司: 特別講演. 第2回岐阜血液浄化研究会 9月10日 1999.
- 13. 飯田宏樹: 第6回岐阜自己血輸血研究会 9月11日 1999.
- 14. 土肥修司: 特別講演. 第6回岐阜自己血輸血研究会 9月11日 1999.
- 15. 飯田宏樹: ミニレクチャー. 第3回岐阜プロスタグランジン研究会 10月1日 1999.
- 16. 土肥修司: 特別講演. 第3回岐阜プロスタグランジン研究会 10月1日 1999.
- 17. 土肥修司: 呼吸障害 2(肺塞栓) 日本蘇生学会第 18 回大会 10 月 21~23 日 (沖縄) 1999.

- 18. 土肥修司: 教育講演(28). 日本臨床麻酔学会第 19 回大会(東京) 11 月 3~5 日 1999.
- 19. 飯田宏樹: 心臟外科麻酔 1. 日本臨床麻酔学会第 19 回大会(東京) 11 月 3~5日 1999.
- 20. 土肥修司: ミニレクチャー 岐阜地区 MRC の会(ミラクリット研究会) 11月17日 1999.
- 21. 飯田宏樹: 第3回岐阜周術期循環管理研究会 11月19日 1999.
- 22. 土肥修司: 特別講演. 第3回岐阜周術期循環管理研究会 11月19日 1999.

2000年 業績目録

原著

- 1. 長瀬 清,竹田智雄,飯田宏樹,大畠博人,土肥修司:開腹術中長時間にわたり開胸式心マッサージを施行した1症例. 日本蘇生学会雑誌. 蘇生第19巻第1号別冊 症例41-44 2000年4月.
- 2. Kawauchi Y, Oshima T,Suzuki S, Saitoh Y, Hidenori Toyooka: Advancement of the mandible facilitates nasal breathing in human subjects sedated with midazolam. Can J Anesth 2000;47:215-9.
- 3. Asano T, Dohi S, Iida H: Antinociceptive action of epidural K+(ATP) channel openers via interaction with morphine and an alpha(2)-adrenergic agonist in rats. Anesth Analg 2000; 90: 1146-51.
- 4. Robinson R, Iida H, O'Brien TP, Pane MA, Traystman RJ, Gleason CA: Comparison of cerebrovascular effects of intravenous cocaine injection in fetal, newborn, and adult sheep. Am J Physiol Heart Circ Physiol 2000; 279: H1-6.
- 5. Hamaya Y, Takeda T, Dohi S, Nakashima S, Nozawa Y: The effects of pentobarbital, isoflurane, and propofol on immediate- early gene expression in the vital organs of the rat. Anesth Analg 2000; 90: 1177-83.
- 6. Kozawa O, Tanabe K, Matsuno H, Niwa M, Yamamoto T, Akamatsu S, Kato K, Dohi S, Uematsu T: Pentobarbital, but not propofol, suppresses vasopressin-stimulated heat shock protein 27 induction in aortic smooth muscle cells. Anesthesiology 2000; 92: 1807-13.
- 7. Takenaka M, Iida H, Iida M, Dohi S: Intrathecal dexmedetomidine attenuates hypercapnic but not hypoxic cerebral vasodilation in anesthetized rabbits. Anesthesiology 2000; 92: 1376-84.
- 8. Oda A, Iida H, Dohi S: Patient anxiety scores after low-dose ketamine or fentanyl for epidural catheter placement. Can J Anaesth 2000; 47: 910-3.
- 9. Oda A, Ohashi H, Komori S, Iida H, Dohi S: Characteristics of ropivacaine block of Na+ channels in rat dorsal root ganglion neurons. Anesth Analg 2000; 91: 1213-20.
- 10. Kozawa O, Yamamoto T, Tanabe K, Akamatsu S, Dohi S, Uematsu T: Enhancement by sphingosine 1-phosphate in vasopressin-induced phosphoinositide hydrolysis in aortic smooth-muscle cells: involvement

- of p38 MAP kinase. J Cell Biochem 2000; 80: 46-52.
- 11. 内田昌良, 高田基志, 田辺久美子, 鈴木 照, 糟谷周吾, 土肥修司: 水無脳症に対する V-P シャント術の麻酔経験. 臨床麻酔 24:1193-1194,2000
- 12. Nagase K, Ando-Nagase K: Preoperative anxiety and intraoperative anesthetic requirements. Anesth Analg 2000; 91: 250.
- 13. Kawauchi Y, Oshima T, Saitoh Y, Toyooka H: Flumazenil abolishes midazolam-induced increase in the work of nasal breathing. Can J Anaesth 2000; 47: 1216-9.
- 14. Asano T, Dohi S, Ohta S, Shimonaka H, Iida H: Antinociception by epidural and systemic alpha(2)-adrenoceptor agonists and their binding affinity in rat spinal cord and brain. Anesth Analg 2000; 90: 400-7.
- 15. Furuhashi-Yonaha A, Dohi S, Oshima T, Ueda N: Acute pulmonary edema caused by impaired switching from nasal to oral breathing in the emergence from anesthesia. Anesthesiology 2000; 92: 1209-10.
- 16. Hamaya Y, Dohi S: Differences in cardiovascular response to airway stimulation at different sites and blockade of the responses by lidocaine. Anesthesiology 2000; 93: 95-103.
- 17. Hamaya Y, Dohi S, Takenaka-Hamaya C: Localized airway anesthesia with lidocaine partially suppresses cardiovascular responses To lung inflation. Anesth Analg 2000; 90: 847-51.
- 18. Ishizawa Y, Ma HC, Dohi S, Shimonaka H: Effects of cholinomimetic injection into the brain stem reticular formation on halothane anesthesia and antinociception in rats. J Pharmacol Exp Ther 2000; 293: 845-51.
- 19. Ito T, Kozawa O, Tanabe K, Niwa M, Matsuno H, Sakai N, Ito H, Kato K, Uematsu T: p38 MAP kinase is required for vasopressin-stimulated HSP27 induction in aortic smooth muscle cells. Hypertension 2000; 35: 673-8.
- 20. Oshima T, Nagase K, Dohi S: Glottic adduction during hiccups in the presence of a cuffed endotracheal tube. Anesthesiology 2000; 93: 910.

総説

1. 土肥修司, 伊藤和夫, 清水弘之, 北島康雄, 高橋優三, 岡野幸雄, 森脇久隆, 岩田弘敏, 野澤義則, 森 秀樹: 大学における医学教改革と課題(1)ー岐阜大学医学部のチュトーリアル教育システムの導入と評価一. 「日本医事新報」

別冊(第3961号). 37-44;2000年3月25日発行.

- 2. 土肥修司: 大学における医学教育の改革と課題(2)ーチュトーリアル教育システムの今後と課題一. 「日本医事新報」別冊(第3962号). 22-27;2000年4月1日発行.
- 3. 土肥修司: 3.経口薬物の薬理学的特徴と使用法. ① 中枢性鎮痛薬. ペインクリニック vol.21 別冊別刷. 15-21;2000.5 月.
- 4. 土肥修司: 脊髄鎮痛とイオンチャネル・トランスポーター. 疼痛の生理機構と 分子メカニズム. 医学の歩み Vol.195.No.9 pp617~621 2000.12.2.
- 5. 濱屋吉拡: 非オピオイド系・非 NSAID 系鎮痛薬ーイガント感受性チャネル 型受容体/G蛋白共役型受容体への作用薬ー. 治療の最前線. 医学の歩み Vol.195.No.9 pp703~706 2000.12.2.
- 6. 増江達彦, 土肥修司: NSAIDs ー末梢および中枢作用ー. 治療の最前線. 医学の歩み Vol.195.No.9 pp707~711 2000.12.2.
- 7. 飯田宏樹, 土肥修司:脊髄電気刺激法-その鎮痛機序-. 治療の最前線. 医学の歩み Vol.195.No.9 pp713~716 2000.12.2.
- 8. 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司: 高濃度局所麻酔薬の臨床応用-どの局部麻酔薬がよいのか- ペインクリニック Vol.21.No.8 pp1132-1136 2000.12

著書

- 1. 土肥修司: 周術期の管理と使用薬. 武谷雄二総編集 産婦人科薬物療法. 169-173、中山書店 2000.
- 2. 土肥修司: ペインクリニック. メディカルトーク No.18. 週間朝日. pp 44~45. 2000.12.8.
- 3. 飯田宏樹: 3. 脊髄虚血と脊髄保護
 - 1. 脊髄虚血障害の発生 p43
 - 2. 脊髄損傷の機序 p44
 - 3. 脊髄虚血のモニタリング p45
 - 4. 脊髄保護法 p46~50

臓器蘇生. 蘇生・保護と全身管理.

十肥修司編著興交易(株)医書出版部。2000.12.1.

- 4. 土肥修司, 山本拓巳: 11. 骨格筋・脊髓
 - Ⅰ 骨格筋の蘇生
 - 1. 骨格筋の蘇生 p124

- 2. 病因•病態 p125
- 3. 蘇生・治療のポイント p126
- Ⅱ 骨髄の蘇生
 - 1. 骨髄の不全 p128
 - 2. 病因•病態 p129
- 3. 蘇生・治療のポイント p130 臓器蘇生. 蘇生・保護と全身管理. 土肥修司編著 真興交易(株)医書出版部. 2000.12.1.
- 5. 赤松 繁: 13. 血液•体液
 - 1. ショック時の血液,体液の変化p139
 - 2. 血液凝固異常 p143
 - 3. 血液・体液の異常と急性血液浄化法

p146~151 臓器蘇生. 蘇生·保護と全身管理. 土肥修司編著 真興交易(株)医書出版部. 2000.12.1.

- 6. 土肥修司: 15. 枢要臓器障害と全身管理
 - 1. 酸素・二酸化炭素の運搬とその障害

p164~167

- 2. 臓器血流と代謝 p167~172
 - 3. 臓器障害と細胞死 p173~176
 - 4. 臓器障害の蘇生 p179

臓器蘇生. 蘇生・保護と全身管理. 土肥修司編著 真興交易(株)医書出版部. 2000.12.1.

- 7. 赤松 繁: 腹部手術の麻酔, MGH 麻酔の手引 第 4 版 福田英一監修 pp293-306 メディカルサイエンス・インターナショナル, (翻訳) 2001.1.30
- 8. 竹中元康: 脳血流量のモニタリング. 麻酔の How to 技術編。小川龍編集. Pp190-191 克誠堂出版. 2001.4.20
- 9. 土肥修司 他 共著: 産婦人科薬物療法.

K. 周術期の管理と使用薬P169-175

中山書店. 2000. 6. 30.

10.

論説・通説・その他

1. Shuji Dohi, Zhiming Tan, Oda S, Hamaya Y: Cellular Mechanisms of

- AnestheticActions in Neuronal and Neutrophil activities. Progress in Anesthtic Mechanism vol,6 Special Issue 2000. Proceedings of 2nd International Workshop Anesthetic Mechanisms.
- 2. Zhiming Tan, Kenji Ohguchi, Shigeru Nakashima, Yoshiko Banno, ShujiDohi ,Yoshinori Nozawa. Local Anesthetic Inhibit Phospholipase D Activity in Differentiated HL60 Cells. Progress in Anesthtic Mechanism vol,6 Special Issue 2000. Proceedings of 2nd International Workshop Anesthetic Mechanisms.
- 3. 土肥修司: ペインクリニック. メディカルトーク No.18. 週間朝日. pp 44~45. 2000.12.8.
- 4. 土肥修司: はじめに. 第1土曜特集 痛みとその制御機構・分子メカニズ ムと 治療の最前線. 医学の歩み Vol.195.No.9 pp579 2000.12.2.

学会発表

- 1. 柳館富美, 辻藤達也, 濱屋吉拡, 粕谷由子, 土肥修司: 高齢者の胸腔鏡下の一側肺換気後に生じた再拡張性肺水腫. 第12回日本老年麻酔学会(和歌山) 1月27~28日 2000.
- 2. 高田基志, 内田昌良, 田辺久美子, 鈴木 照, 小島次郎, 土肥修司:パルスオキシメーターが異常低値を示した Hbköln の麻酔経験. 第 90 回日本麻酔学会東海地方会(三重) 2月19日 2000
- 3. 熊沢昌彦, 仁田豊生, 山本拓巳, 赤松 繁, 土肥修司: 血液浄化法にて救命した 横紋筋融解症の1例. 第27回日本集中治療医学会(名古屋) 3月2〜4日 2000.
- 4. Hiroki Iida, Mami Iida, Shuji Dohi: Comparative effects of Alpha-human natriuretic peptide and milrinene disruption in rabbits. Abstracts of Posters Presented at the International Anesthesia Research Society 74th Clinical and Scientific Congress Honolulu, HI March 10-14,2000.
- 5. Kiyoshi Nagase, Hiroki Iida, Shuji Dohi, Akiyoshi Oda: Nitroglycerin restored the reduciton of carbon dioxide reactivity of ketamine in humans. Abstracts of Posters Presented at the International Anesthesia Research Society 74th Clinical and Scientific Congress Honolulu, HI March 10-14,2000.
- 6. Akiyoshi Oda, Shuichiro Ohta, Masayuki Niwa, Toshihiko Uematu, Youko Fjii,Shuji Dohi: HANGES OF NMDA RECEPTOR BINDING OF BRAIN AND SPINAL CORD IN ARTHRITIC RATS. Abstracts of

- Posters Presented at the International Anesthesia Research Society 74th Clinical and Scientific Congress Honolulu, HI March 10-14,2000.
- 7. 飯田宏樹, 大畠博人, 渡辺章久, 長瀬 清, 内田昌良, 土肥修司:ロビバカインの 光学異性体による脳軟膜血管に与える影響の差. 日本麻酔学会第47回大会 (東京)4月6〜8日 2000.
- 8. 濱屋吉拡, 濱屋千佳, 土肥修司: 気道内接触刺激及び肺加圧刺激による心血管 反応誘発機構: 選択的局所気道内麻酔による反応抑制からの検討. 日本麻酔学 会第47回大会(東京)4月6~8日 2000.
- 9. 辻藤達也, 柳館富実, 長瀬 清, 早川洋子, 山本拓巳, 寺澤悦司, 大島 勉, 土肥 修司, 斎藤重行: 一側肺換気における a-ETCO2 較差の臨床的意義. 日本麻酔 学会第47回大会(東京)4月6〜8日 2000.
- 10. 増江達彦, 下中浩之, 浅野斗志男, 土肥修司: ラットホルマリンテストにおいてニトログリセリンは硬膜外シクロオキシゲナーゼ阻害薬による鎮痛作用を増強する. 日本麻酔学会第47回大会(東京)4月6~8日2000.
- 11. 長瀬 清, 飯田宏樹, 土肥修司: ケタミンによる脳血管炭酸ガス応答の抑制をニトログリセリンが回復する. 日本麻酔学会第47回大会(東京)4月6~8日 2000.
- 12. 大島 勉, 棚橋重聡, 土肥修司, 粕谷由子: 麻酔前投薬としての tandosplrone と dlazepam の抗不安作用の比較. 日本麻酔学会第 47 回大会(東京) 4 月 6~8 日 2000.
- 13. 早川洋子, 渡辺章久, 飯田宏樹, 土肥修司: 急性高血糖時の動脈圧受容体反応. 日本麻酔学会第47回大会(東京)4月6~8日 2000.
- 14. 田辺久美子, 山本拓巳, 土肥修司: 血管平滑筋細胞における pentobarbital による低分子ストレス蛋白質, HSP27 発現の抑制. 日本麻酔学会第 47 回大会 (東京)4月6~8日 2000.
- 15. 柳館富美, 古橋亜沙子, 熊沢昌彦, 濱屋千佳, 渡辺章久, 大島 勉, 飯田宏樹, 土肥修司: オキシコドンによる硬膜外鎮痛. 日本麻酔学会第47回大会(東京)4月6〜8日2000.
- 16. 大島 勉, 土肥修司:末梢性誘発によるしゃっくりに及ぼすイソフルレンの影響. 日本麻酔学会第47回大会(東京)4月6〜8日 2000.
- 17. 道野朋洋, 増江達彦, 深尾いずみ, 糟谷周吾, 下中浩之, 寺澤悦司, 土肥修司: 塩酸コルホルシンダロパートの投与初期における血中濃度の推移と循環動態への影響. 日本麻酔学会第47回大会(東京)4月6~8日 2000.
- 18. 鬼頭秀樹, 赤松 繁, 麻 海春, 土肥修司: 大動脈遮断解除後の肺高血圧に対する NO 吸入の効果. 日本麻酔学会第47回大会(東京)4月6~8日 2000.
- 19. 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司: プロスタグランジン EI およびニカルジピンによる 低血圧維持時と脳局所投与時の高炭素ガスおよび低酸素状態に対する脳微小

- 血管の反応性. 日本麻酔学会第47回大会(東京)4月6~8日 2000.
- 20. 杉山陽子, 太田宗一郎, 東松豊彦, 上田宣夫, 村上辰男, 早川洋子, 土肥修司: 腹腔鏡下胆嚢摘出術中の循環動態の変化に対する麻酔法の影響一全身麻酔単独群と硬膜外麻酔併用との比較一. 日本麻酔学会第47回大会(東京)4月6~8日 2000.R
- 21. 譚 志明, 土肥修司: 局所麻酔薬のアポトシースのシグナル伝達とその制御機構. 日本麻酔学会第47回大会(東京)4月6~8日 2000.
- 22. 柳舘富美, 古橋亜沙子, 熊沢昌彦, 濱屋千佳, 渡辺章久, 大島 勉, 飯田宏樹, 土肥修司: オキシコドンによる硬膜外鎮痛. 第11回東海ペインクリニック研究会 (名古屋)5月13日 2000. (別冊抄録有り)
- 23. 辻藤達也, 土肥修司: 慢性痛に対する高電位治療器「ハッピーライフ・アネシス HLE-15000」の臨床使用. 第 11 回東海ペインクリニック研究会(名古屋) 5 月 13 日 2000.
- 24. 丹羽康則, 増江達彦, 土肥修司: 山間僻地における慢性疼痛管理の実情. 第11 回東海ペインクリニック学会東海地方会(名古屋)5月13日 2000.
- 25. 鷲見和行, 飯沢 綾, 濱屋吉拡, 渡辺章久: 妊娠後期に顔面神経麻痺を来たした 症例. 第11回東海ペインクリニック研究会(名古屋)5月13日 2000. (別冊抄録すり)
- 26. 柳館富美, 濱屋千佳, 早川洋子, 辻藤達也, 濱屋吉拡, 飯田宏樹, 土肥修司: 硬膜外オキシコドン(パビナール・)の手術後痛への効果. 第11回東海ペインクリニック研究会(名古屋)5月13日 2000.
- 27. Terazawa E, Shimonaka H, Akamatsu S, Kumazawa M, Dohi S: Comparison of cathecholamine response of young child during open heart surgery; general anesthesia vs intrathecal morphine., 12th World Congress of Anesthesiologists, Cardiovascular Poster Display 3, Montreal, Canada. 2000.6.8
- 28. Kozawa O, Akamatsu S, Yamamoto T, Tanabe K, Matsuno H, Niwa M, Kato K, Dohi S, Uematsu T: Pentobarbital, but not propofol, suppresses vasopressin-stimulated heat shock protein 27 induction in aortic smooth muscle cells., 12th World Congress of Anesthesiologists, Cardiovascular Poster Discussion2, Montreal, Canada. 2000.6.7
- 29. 山本拓巳, 仁田豊生, 糟谷由紀子, 熊沢昌彦, 赤松 繁, 土肥修司: 重篤な中枢神経障害を残した溶血性尿毒症症候群の1例 O157 感染症, 溶血性尿毒症候群, 血液浄化法. 第8回日本集中治療医学会東海北陸地方会(富山)6月17日 2000.
- 30. 竹中元康. 十肥修司: 妊婦の腰痛の対する直線偏光近赤外線照射の効果. 日本

- ペインクリニック学会 第34回大会. 7月13日~15日 2000年
- 31. 糟谷由紀子, 仁田豊生, 山本拓巳, 赤松 繁, 広瀬 一, 土肥修司: 急性血液浄化 法を用いた小児 O-157 感染症の1例. 第3回岐阜急性血液浄化研究会(岐阜)9月8日 2000.
- 32. 内藤智雄, 内木隆文, 安藤量基, 村上啓雄, 森脇久隆, 仁田豊生, 山本拓巳, 赤松 繁, 土肥修司:急性血液浄化法を中心とした集中治療により救命しえた B型 劇症肝炎亜急性型の2例. 第3回岐阜急性血液浄化研究会(岐阜)9月8日2000.
- 33. 棚橋重聡, 高田基志, 田辺久美子, 鈴木 照, 土肥修司: 持続的血液濾過により 改善したバンコマイシンによる急性腎不全の1例. 日本臨床麻酔学会第20回大会(佐賀市)10月25~27日2000.
- 34. 高田基志, 棚橋重聡, 田辺久美子, 鈴木 照, 土肥修司: EB ウィルス感染による ARDS に viral IL-10 が関与したと思われた症例. 日本臨床麻酔学会第 20 回 大会(佐賀市) 10 月 25~27 日 2000.
- 35. 杉山陽子,太田宗一郎,上田宣夫,東松豊彦,土肥修司:術後に発症した肺血栓症の3例. 日本臨床麻酔学会第20回大会(佐賀市)10月25〜27日2000.
- 36. 大島 勉, 粕谷由子, 寺澤悦司, 奥村泰久, 飯田宏樹, 土肥修司: 麻酔前投薬 tandospirone が内耳手術後の悪心嘔吐に及ぼす影響. 日本臨床麻酔学会第 20 回大会(佐賀市) 10 月 25~27 日 2000.
- 37. Masayoshi Uchida, Hiroki Iida, Shuji Dohi: Changes in Cerebral Microcirculation after the Release of Aortic Clamp in Rabbits. American Society of Anesthesiologists 2000 Annual Meeting
- 38. 古橋亜沙子, 浅野斗志男, 飯田宏樹, 辻藤達也, 棚橋徳重, 土肥修司: 開胸術後助間神経痛の治療経験. 日本ペインクリニック学会誌別冊. vol7 No2. 78-82; 2000. (抄録有り)
- 39. 熊崎美穂子, 三浦公子, 山本拓巳, 赤松 繁:人工呼吸器の加湿効果に関する人工鼻と加温加湿器との比較検討. 第22回日本呼吸療法医学会(宇都宮市)2000.

シンポジウム・パネルディスカッション

- 1. 土肥修司: 委員会シンポジウム 日本麻酔学会第 47 回大会(東京) 4月 6~8 日 2000.
- 2. 赤松 繁,山本拓巳,仁田豊生,糟谷由紀子,熊沢昌彦,土肥修司:岐阜大学医学部・附属病院の統合移転と集中治療部の将来構想. 第8回日本集中治療医学会東海北陸地方会(富山)6月17日 2000.

- 3. 飯田宏樹, 土肥修司: 「臨床麻酔における α2 アゴニストの有効性と使用上の問題点」ワークショップ 14-2. 日本臨床麻酔学会第 20 回大会(佐賀市) 10 月 25~27 日 2000.
- 4. Akamatsu S, Dohi S, Yamamoto T, Kumazawa M, Kitoh H, Ueda N, Terazawa E: New Technologies in hemodynamic monitoring., 12th World Congress of Anesthesiologists, Assessment of New Technologies in Critical Care. Montreal, Canada. 2000.6.8

講演

- 1. 土肥修司: ペインクリニック-痛みの治療・. 羽島メディカルカンファレンス(羽島市) 3月17日 2000.
- 2. 土肥修司: 集中治療における酸素運搬. 第12回呼吸療法セミナー(岐阜) 6 月21日 2000.
- 3. 飯田宏樹: 「痛み」を主訴とする救急疾患の初期治療・. 頭痛. 救急医療研修会 (岐阜) 10月7日 2000.
- 4. 谷 知久:-「痛み」を主訴とする救急疾患の初期治療・. 腰下肢痛. 救急医療研修会(岐阜) 10月7日 2000.
- 5. 土肥修司: 特別講演「脊髄鎮痛機構と硬膜外投与」. 第9回近大南近畿麻酔 科懇話会(大阪) 11月11日 2000.
- 1. 土肥修司: 脊髄鎮静機構とイオンチャネル・イオントランスポーター. 第3回群 馬セミナー・第1回郡馬ペインクリニック懇話会(群馬) 11月25日 2000.

座長

- 1. 土肥修司: 一般演題. 第12回日本老年麻酔学会(和歌山) 1月27~28日 2000.
- 2. 土肥修司: 第29回日本慢性疼痛学会(東京) 2月1~2日 2000.
- 3. 土肥修司: 教育講演 4. 第 27 回日本集中治療医学会(名古屋) 3 月 2~4 日 2000.
- 4. 土肥修司: 特別講演. 第5回 S.S.K.セミナー ホスピス緩和ケア研究会(岐阜) 3月8日 2000.
- 5. 飯田宏樹: 脳·神経-6. 日本麻酔学会第 47 回大会(東京) 4月 6~8 日 2000.
- 6. 下中浩之: 内分泌·代謝·免疫·3. 日本麻酔学会第 47 回大会(東京) 4 月 6~8 日 2000.

- 7. 太田宗一郎: 第2部 第11回東海ペインクリニック研究会(名古屋) 5月13日 2000.
- 8. 土肥修司: 第4部 特別講演「星状神経節ブロックー基礎から臨床まで一」. 第 11 回東海ペインクリニック研究会(名古屋) 5月13日 2000.
- 9. 土肥修司: 特別講演. 第3回岐阜急性血液浄化研究会(岐阜) 9月8日 2000.
- 10. 土肥修司:-「痛み」を主訴とする救急疾患の初期治療-(司会). 救急医療研修会(岐阜)10月7日 2000.
- 11. 土肥修司: ~その臨床的使用経験と将来性について~. ランチョンセッション (10). 日本臨床麻酔学会第20回大会(佐賀市) 10月26日2000.
- 12. 土肥修司:循環 5. 日本蘇生学会第 19 回大会(東京) 11 月 18 日 2000.

2001年 業績目録

原著

- 1. Hai-Chun Ma, Shuji Dohi, Yan-Fen Wang, Yumiko Ishizawa, Fumi Yanagidate: The Antinociceptive and Sedative Effects of Carbachol and Oxycodone Administered into Brainstem Pontine Reticular Formation and Spinal Subarachnoid Space in Rats. Anesth Analg 2001;92:1307-15.
- 2. Yanagidate F, Dohi S, Hamaya Y, Tsujito T: Reexpansion pulmonary edema after thoracoscopic mediastinal tumor resection. Anesth Analg 2001; 92: 1416-7.
- 3. 瀬尾憲正, 川島康男, 入田和男, 小林 勉, 後藤康之, 森田 潔, 巌 康秀, 津崎晃一, 土肥修司: 停電事故対策に関するアンケート調査結果. 麻酔 50:437-440, 2001.
- 4. Iida H, Iida M, Takenaka M, Oda A, Uchida M, Fujiwara H, Dohi S: The effects of alpha-human atrial natriuretic peptide and milrinone on pial vessels during blood-brain barrier disruption in rabbits. Anesth Analg 2001; 93: 177-82.
- 5. Ohata H, Iida H, Nagase K, Dohi S: The effects of topical and intravenous ketamine on cerebral arterioles in dogs receiving pentobarbital or isoflurane anesthesia. Anesth Analg 2001; 93: 697-702.
- 6. Oshima T, Kasuya Y, Terazawa E, Nagase K, Saitoh Y, Dohi S: The anxiolytic effects of the 5-hydroxytryptamine-1A agonist tandospirone before otolaryngologic surgery. Anesth Analg 2001; 93: 1214-6.
- 7. Yanagidate F, Hamaya Y, Dohi S: Vaginal indigo carmine-induced severe hypotension. Anesth Analg 2001; 92: 556-7.
- 8. Iida H, Ohata H, Iida M, Nagase K, Uchida M, Dohi S: The differential effects of stereoisomers of ropivacaine and bupivacaine on cerebral pial arterioles in dogs. Anesth Analg 2001; 93: 1552-6
- 9. Nagase K, Iida H, Ohata H, Dohi S: Ketamine, not propofol, attenuates cerebrovascular response to carbon dioxide in humans with isoflurane anesthesia. J Clin Anesth 2001; 13: 551-5.
- 10. 早川洋子, 飯沢 綾, 飯田宏樹, 土肥修司: トラキサイト R を用いた小児の気管 チューブの位置確認法について. 麻酔 50:175-178, 2001.
- 11. Yoko Hayakawa-Fujii, Motoshi Takada, Shuichiro Ohta, Shuji Dohi: Hemodynamic stability during induction of anesthesia and tracheal intubation with propofol plus fentanyl, ketamine, and fentanyl-

- ketamine. J Anesth (2001) 15:191-196.
- 12. Nagase K, Ando-Nagase K: Endotoxin augments cerebral hyperemic response to halothane by inducing nitric oxide synthase. Anesth Analg 2001; 92: 1075.
- 13. Yanagidate F, Hamaya Y, Dohi S: Clonidine premedication reduces maternal requirement for intravenous morphine after cesarean delivery without affecting newborn's outcome. Reg Anesth Pain Med 2001; 26: 461-7.
- 14. Yanagidate F, Dohi S, Iizawa A: Anaesthetic management for a patient with WAGR syndrome. Anaesthesia 2001; 56: 1215-6.
- 15. Kiyoshi Nagase, Kaori Ando-Nagase: Endotoxin augments cerebral hyperemic response to halothane by inducing nitric oxide synthase. Anesth Analg, 2001;92:1075
- 16. Yuhji Saitoh, Koh Kaneda, Yoshitaka Fujii, Tsutomu Oshima: Nicorandil accelerates recovery of neuromuscular block caused by vecuronium. CAN J ANESTH2001;48:1:28-33.
- 17. Yamamoto T, Kozawa O, Tanabe K, Akamatsu S, Matsuno H, Dohi S, Uematsu T: Involvement of p38 MAP kinase in TGF-beta-stimulated VEGF synthesis in aortic smooth muscle cells. J Cell Biochem 2001; 82: 591-8
- 18. Takazawa K, Hosoda Y, Yamamoto T, Ishikawa N, Dohi S, Kudoh K: Coronary artery bypass grafting with cardiopulmonary bypass is safe and contributes to favorable long-term results. Jpn Heart J 2001; 42: 155-62.
- 19. Ma HC, Dohi S, Wang YF, Ishizawa Y, Yanagidate F: The antinociceptive and sedative effects of carbachol and oxycodone administered into brainstem pontine reticular formation and spinal subarachnoid space in rats. Anesth Analg 2001; 92: 1307-15.
- 20. Suzuki M, Sato K, Dohi S, Sato T, Matsuura A, Hiraide A: Effect of beta-hydroxybutyrate, a cerebral function improving agent, on cerebral hypoxia, anoxia and ischemia in mice and rats. Jpn J Pharmacol 2001; 87: 143-50.
- 21. Tanabe K, Kozawa O, Niwa M, Yamamoto T, Mastuno H, Ito H, Kato K, Dohi S, Uemastu T: Contrasting effects of midazolam on induction of heat shock protein 27 by vasopressin and heat in aortic smooth muscle cells. Journal of Cellular Biochemistry 2001;84:39-46.

総説

- 1. 土肥修司: 癌疼痛治療の進歩. 非オピオイド鎮痛薬. 日本臨床 59(9)1800-5,2001.
- 2. 土肥修司: 周術期の合併症. 局所麻酔薬. 現代医療 vol.33(増刊 Ⅲ)pp73~81. 2001.
- 3. 増江達彦, 土肥修司:総説. 痛覚伝達と一酸化窒素(NO).臨床麻酔vol.25.No10. pp1531~1536,(2001-10).
- 4. 土肥修司: アポトーシスシグナルと麻酔. 麻酔 50:S184-191, 2001.
- 5. 増江達彦: 高齢者の腰痛-診断から治療まで- <診療> 実態調査 2)外来. Monthly Book Orthopaedics. Vol. 14. No.12 pp6-8, 2001.

著書

- 1. 土肥修司: 麻酔と脳神経機能 8. 『専門医のための麻酔科学レビュー 2001』・最新主要文献集・総合医学社 P44~50, 2001.3 発行.
- 2. 土肥修司, 柳舘富美:10.麻薬. No,20 薬物療法. 中山書店. 2001.4.20.
- 3. 土肥修司: 局所麻酔薬中毒. 「現代医療」Vol.33 増刊Ⅲ:2001.別冊. 株式会社 現代医療社.
- 4. 土肥修司 他 共著: NEW 麻酔科学 改訂第3版.

第18章 脊髄くも膜下麻酔 P145-154

南江堂. 2001.10.15.

5. 土肥修司,柳舘富美 他 共著: CLIENT21-21世紀耳鼻咽喉科領域の臨床-.20.薬物療法.

薬剤による分類 10. 麻薬 P104-110

中山書店. 2001.4.20.

論説・通説・その他

- 1. 山本拓巳, 赤松 繁, 仁田豊生, 糟谷由紀子, 熊崎美穂子, 中口節子: 人工呼吸管理における加温加湿器とフィルター付人工鼻との比較~コスト, 回路管理, 加湿性能について~ マリンクロット ジャパン株式会社. 2001.
- 2. 土肥修司: 集中治療医患者の新しいモニタリング:ベットサイドの評価と治療への指針. 特集 新しいモニタリング:ベットサイドの評価と治療への指針. ICUと CCU 25(9)635-637, 2001.

- 3. 赤松 繁: 心エコー図モニタリング. 特集 新しいモニタリング:ベットサイドの評価と治療への指針. ICUとCCU 25(9)639-649, 2001.
- 4. 山本拓巳, 赤松 繁, 土肥修司: 腹部内臓器の機能モニタリング. 特集新しいモニタリング: ベットサイドの評価と治療への指針. ICUとCCU 25(9)677-683, 2001.
- 5. 早川洋子, 柳舘富美, 松本茂美, 道野朋洋, 飯田宏樹, 土肥修司: 上顎癌術後の難治性顔面痛患者の疼痛管理について. 日本ペインクリニック学会誌 Vol.8 No.4, 2001.
- 6. 大沢陽子, 太田宗一郎, 東松豊彦, 上田宣夫, 早川洋子, 土肥修司: 腹腔鏡下 胆嚢摘出術中の循環動態ーパルス式色素希釈法による心機能測定法を用いて の検討一. 臨床麻酔 Vol.25/No.10 (2001-10).
- 7. 糟谷由希子, 奥村康久, 田辺久美子, 鈴木 照: 腰部硬膜外麻酔下で冠血管攣縮により心停止を来した一症例. 麻酔 50 pp195-198, 2001

学会発表

- 1. 新家一美,長瀬清,飯田宏樹,土肥修司:上顎洞全摘出術中に洞停止を認めた 一症例. 第91回日本麻酔科学会東海地方会(浜松). 2月3日 2001
- 2. 赤松 繁,熊沢昌彦,山本拓巳,仁田豊生,糟谷由紀子,廣瀬 一,土肥修司: 長期にわたる持続的血液濾過透析施行症例のMOFscore に基づく検討. 第28 回日本集中治療医学会総会(東京). 平成13年3月8~10日.
- 3. 高田基志, 鈴木 照, 土肥修司: アルコール摂取と栄養不良により類白血病反応 と高度の貧血を呈した HBV キャリアの一例. 第28回日本集中治療医学会総 会(東京). 平成13年3月8~10日.
- 4. 石原利恵, 紅林聖子, 中口節子, 仁田豊生, 山本拓巳, 赤松 繁, 広瀬 一: プロポフォールの投与方法と鎮静効果の関連一看護面からの検討一. 第28回日本集中治療医学会総会(東京). 平成13年3月8~10日.
- 5. 長瀬 清,飯田宏樹, 土肥修司: ケタミンによる脳血管二酸化炭素応答の抑制と その機序. 日本麻酔学会第48回大会(神戸)4月26~28日 2001.
- 6. 柳舘富美, 麻 海春, 土肥修司:オキシコドンの硬膜外鎮痛の作用機構. 日本麻酔学会第48回大会(神戸) 4月26~28日 2001.
- 7. 陳 晋恩, 譚 志明, 土肥修司: ブラジキニン刺激したホスホリパーゼ D(PLD)活性化に対する局所麻酔薬の作用. 日本麻酔学会第48回大会(神戸)4月26~28日2001.
- 8. 織田章義, 飯田宏樹, 土肥修司: ラット DRG ニューロンにおける Na+ チャネル サブタイプへの Ω_2 -アゴニストの作用機構. 日本麻酔学会第 48 回大会 (神戸)

- 4月26~28日2001.
- 9. 内田昌良,飯田宏樹,土肥修司:ウサギ大動脈クランプ解除後の脳微小循環の変化.日本麻酔学会第48回大会(神戸)4月26~28日2001.
- 10. 内田昌良, 飯田宏樹, 土肥修司: ノルモカプニア, ハイポカプニア下でのセポフルランのウサギ脳軟膜動脈拡張反応の比較. 日本麻酔学会第48回大会(神戸) 4月26~28日 2001.
- 11. 田辺久美子, 山本拓巳, 土肥修司: midazolam の低分子量ストレス蛋白質, HSP27 の誘導に対する影響. 日本麻酔学会第 48 回大会(神戸) 4月 26~28 日 2001.
- 12. 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司: 脳血管の高炭酸ガス反応におけるクロニジンに対するネオスチグミンの効果. 日本麻酔学会第48回大会(神戸)4月 26~28日 2001.
- 13. 高田基志, 鬼頭秀樹, 赤松 繁, 土肥修司: 犬における心嚢内局所麻酔薬投与が循環動態に与える影響. 日本麻酔学会第48回大会(神戸) 4月26~28日2001.
- 14. 大島 勉, 土肥修司: イソフルランは中枢性 GABABレセプタを介してしゃっくり を抑制する. 日本麻酔学会第48回大会(神戸) 4月26~28日 2001.
- 15. 長瀬典子, 山元康徳, 杉本祐司, 遠山芳子, 生垣 正, 丹羽康則: 胸腔鏡下濡斗胸手術(Nuss法)の麻酔管理. および術後疼痛管理ー 10%リドカインを用いた肋間神経ブロックの併用. 日本麻酔学会第48回大会(神戸)4月26~28日2001.
- 16. 早川洋子, 柳舘富美, 松本茂美, 道野朋洋, 飯田宏樹, 土肥修司: 上顎癌術後の 難治性顔面痛患者の疼痛管理について. 第12回東海ペインクリニック研究会 (日本ペインクリニック学会東海地方会). 5月12日 2001.
- 17. 山本拓巳, 赤松 繁, 仁田豊生, 鷲見和行, 道野朋洋, 廣瀬 一: エンドトキシン吸 着療法が肺酸素化能に与える影響について. 第9回日本集中治療医学会東海 北陸地方会(名古屋市) 感染 1 6月 16日 2001
- 18. 仁田豊生, 赤松 繁, 山本拓巳, 糟谷由紀子, 鷲見和行, 廣瀬 一: 体外循環手術症例における周術期ウリナスタチン投与の有効性の検討. 第9回日本集中治療医学会東海北陸地方会(名古屋市) 周術期管理 6月16日 2001.
- 19. 早川洋子, 柳舘富美, 鷲見和行, 辻藤達也, 織田章義, 飯田宏樹, 土肥修司: 顔面神経麻痺・痙攣等 1. 外転神経麻痺が先行した顔面神経麻痺の一症例. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会. 7月 12 日〜14 日 2001.
- 20. 渡辺章久, 浅野安見, 田中真砂史, 土肥修司: PHN2. 症候三叉神経痛(帯状疱疹)治療中に発症した急性緑内障発作. 日本ペインクリニック学会第35回大会. 7月12日~14日2001.

- 21. 竹中元康, 土肥修司: CRPS5. 治療に難渋した Barre-Lieou 症候群の一例. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会. 7月 12 日〜14 日 2001.
- 22. 渡辺章久, 浅野安見, 田中真砂史, 飯沢 綾, 土肥修司: CRPS5. 下肢 CRPS(Type-1) 治療中に腰部脊柱管狭窄症を併発した症例. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会. 7月 12日~14日 2001.
- 23. 赤松 繁:TEE ラウンドテーブル. 症例検討. 第6回日本心臓血管麻酔学会 (札幌市)10月5日 2001.
- 24. 服部雅人, 大角幸男, 橋本利彦, 加藤浩幸, 滝岡秀紀, 高井 哲: 術前心評価のための定量的心電図同期心筋 SPECT(QGS)について. 第40回全国自治体病院学会(長野市)10月11日〜12日 2001.
- 25. 飯沼宏和, 熊沢昌彦, 小島治郎, 太田宗一郎, 土肥修司: 閉塞性肥大型心筋症に対して術前に経皮的中隔心筋アブレーションを施行した一例. 日本臨床麻酔学会第21回大会. 10月18~20日 2001.
- 26. 小島治郎, 熊沢昌彦, 飯沼宏和, 太田宗一郎, 土肥修司: 術中完全房室ブロック に対し, 経静脈的心内膜ペーシングを行った一例. 日本臨床麻酔学会第 21 回 大会. 10 月 18~20 日 2001.
- 27. 中村実華, 上田宣夫, 森 茂, 吉澤泰伸, 林 勝知, 土肥修司: 脳低体温療法中にくも膜下出血をおこし脳死となった1症例. 日本臨床麻酔学会第21回大会. 10月18~20日 2001.
- 28. 新家一美, 高田基志, 田辺久美子, 鈴木 照, 土肥修司: 血液透析にて救命し得た急性リチウム中毒の1例. 日本臨床麻酔学会第21回大会. 10月18~20日 2001.
- 29. 飯澤 綾, 大島 勉, 粕谷由子, 上田宣夫, 飯田宏樹, 土肥修司: 経口クロニジンによる術前不安軽減効果に対する再評価. 日本臨床麻酔学会第21回大会. 10月18~20日 2001.
- 30. 高田基志, 新家一美, 田辺久美子, 鈴木 照, 土肥修司: 帝王切開術における 鎮痛に対する硬膜外フェンタニルの効果. 日本臨床麻酔学会第21回大会. 10月18~20日 2001.
- 31. 竹中元康, 土肥修司: 乳幼児の腸重積整復時のセボフルラン麻酔施行の有用性. 日本臨床麻酔学会第21回大会. 10月18~20日 2001.
- 32. 渡辺章久, 浅野安見: Facet rhizotomy が有効であった Faildback シンドローム の一例. 第1回岐阜ペインクリニック研究会. 11月 30日 2001.
- 33. 道野朋洋, 松本茂美, 飯田宏樹, 土肥修司: 当院における開胸術後痛の現状. 第 1回岐阜ペインクリニック研究会. 11月30日 2001.
- 34. Kiyoshi Nagase, Hiroki Iida, Shuji Dohi: KETAMINE ATTENUATES HYPERCPNIA-INDUCED CEREBROVASCULAR DILATION BY THE

INHIBITION OF NO IN RABITS. ANESTH ANALG2001;92;S184.

35. Masayoshi Uchida, Hiroki Iida, Shuji Dohi: Premedicated Clonidine Modulates the Hemodynamic Responses Associated with Hypercapnia during Propofol Anesthesia. American Society of Anesthesiologists 2001 Annual Meeting.

シンポジウム・パネルディスカッション

- 1. 早川洋子, 飯田宏樹, 土肥修司: 循環作動薬との相互作用. シンポジウム 4-4. 日本麻酔学会第 48 回大会(神戸) 4月 26~28 日 2001.
- 2. 古橋亜沙子: シンポジウム 3-3. NMDA 受容体拮抗薬. 日本ペインクリニック 学会第 35 回大会. 7月 12 日~14 日 2001.
- 3. 増江達彦: シンポジウム 4-5. NO 誘発性痛覚過敏反応モデル. 日本ペインク リニック学会第 35 回大会. 7月 12 日〜14 日 2001.
- 4. 織田章義: ワークショップ 3-1. 局所麻酔薬の作用機序と選択. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会. 7月 12 日~14 日 2001.
- 5. 飯田宏樹: 脳神経外科麻酔:吸入麻酔薬?静脈麻酔薬? 日本臨床麻酔学会 第21回大会. 10月18~20日 2001.
- 6. 織田章義: TEEを用いた CO 測定. 日本臨床麻酔学会第 21 回大会. 10 月 18~20 日 2001.
- 7. 赤松 繁: 術中心エコーに基礎. 第 48 回日本麻酔学会総会(神戸市)ワークショップ. 食道エコー. 4月 28 日 2001.
- 8. 赤松 繁: TEE ベーシックセミナー. TEE と解剖, 画像オリエンテーション. 第6回日本心臓血管麻酔学会(札幌市)10月5日 2001.

講演

- 1. 内田昌良: 大動脈遮断解除後の脳微小循環におけるトロンボキサン A₂の影響. 第4回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜) 1月13日 2001.
- 2. 増江達彦: 小児先天性心疾患手術におけるPGE1の使用経験. 第4回岐阜 周術期循環管理研究会(岐阜) 1月13日 2001.
- 3. 土肥修司: 最近のペインクリニックの話題. 五月岐阜外科懇談会(岐阜) 5月 17日 2001.
- 4. 太田宗一郎: 1.頭と顔の痛み. 市民公開講座「痛みの相談タイム」. 日本ペインクリニック学会第35回大会. 7月12日〜14日 2001.
- 5. 飯田宏樹: 2.腰,下肢の痛み. 市民公開講座「痛みの相談タイム」. 日本ペイ

- ンクリニック学会第35回大会.7月12日~14日2001.
- 6. 塚原郁夫: 3.手術後の痛み. 市民公開講座「痛みの相談タイム」. 日本ペイン クリニック学会第35回大会. 7月12日〜14日 2001.
- 7. 服部雅仁: 6.鎮痛薬の解説. 市民公開講座「痛みの相談タイム」. 日本ペイン クリニック学会第35回大会. 7月12日〜14日 2001.
- 8. 土肥修司: 平成13年度交通事故救命救急法教育講習会. 日本交通福祉協会. 平成13年9月11日.
- 1. 土肥修司: 麻酔中の呼吸循環反応について. 学術講演会(鹿児島)平成13年9月22日.
- 2. 土肥修司: 救急医療研修会「新しい心肺蘇生の指針」. 岐阜県医師会. 平成 13年10月13日.
- 9. 土肥修司, 譚 志明: 局所麻酔薬の作用とアポトーシス. 日本臨床麻酔学会第 21回大会. 10月 18~20日 2001.

座長

- 1. 飯田宏樹: 演題. 第4回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜) 1月13日 2001.
- 2. 土肥修司: 特別講演「プロスタグランディン E₁と臨床研究」. 第4回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜) 1月13日 2001.
- 3. 土肥修司: アポトーシスシグナルと麻酔. シンポジウム 6. 日本麻酔学会第 48 回大会(神戸) 4月 26~28日 2001.
- 4. 下中浩之: 内分泌·代謝 1. 日本麻酔学会第 48 回大会(神戸) 4 月 26~28 日 2001.
- 5. 土肥修司: I 周術期管理 I. 日本循環制御医学会総会(徳島) 5月11~12 日 2001.
- 6. 土肥修司: 特別講演. 第8回半導体レーザー治療器研究会(岐阜) 5月19日 2001.
- 7. 赤松 繁: ICU 管理. 第9回日本集中治療医学会東海北陸地方会(名古屋市) 6月16日 2001.
- 8. 土肥修司: 特別講演. 第19回麻酔メカニズム研究会(千里) 7月21日〜22日 2001.
- 9. 下中浩之: リフレッシャーコース 1. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会(岐阜) 7月12日~14日 2001.
- 10. 太田宗一郎: リフレッシャーコース 2. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会 (岐阜) 7月12日〜14日 2001.

- 11. 大島 勉: リフレッシャーコース 3. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会(岐阜) 7月12日~14日 2001.
- 12. 赤松 繁: リフレッシャーコース 4. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会(岐阜) 7月12日〜14日 2001.
- 13. 笠松雅之: リフレッシャーコース 5. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会(岐阜) 7月12日〜14日 2001.
- 14. 粕谷由子: リフレッシャーコース 6. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会(岐阜) 7月12日~14日 2001.
- 15. 棚橋徳重: 一般演題. 特殊症例 2. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会. 7 月 12 日〜14 日 2001.
- 16. 飯田宏樹: ワークショップ 3. 局所麻酔薬による神経ブロック:コツと evidence. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会. 7月 12 日~14 日 2001.
- 17. 竹中元康: PHN3. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会. 7月 12 日〜14 日 2001.
- 18. 棚橋徳重, 鈴木 照: 総合司会. 市民公開講座「痛みの相談タイム」. 日本ペインクリニック学会第35回大会. 7月12日〜14日 2001.
- 19. 原田知和: 1.頭と顔の痛み. 市民公開講座「痛みの相談タイム」. 日本ペイン クリニック学会第35回大会. 7月12日〜14日 2001.
- 20. 早川篤司: 2.腰,下肢の痛み. 市民公開講座「痛みの相談タイム」. 日本ペインクリニック学会第35回大会. 7月12日〜14日 2001.
- 21. 上田宣夫: 3.手術後の痛み. 市民公開講座「痛みの相談タイム」. 日本ペイン クリニック学会第35回大会. 7月12日〜14日 2001.
- 22. 竹中元康: 4.ガンの痛み. 市民公開講座「痛みの相談タイム」. 日本ペインクリニック学会第 35 回大会. 7月 12日~14日 2001.
- 23. 寺澤悦司: 5.帯状疱疹の痛み. 市民公開講座「痛みの相談タイム」. 日本ペインクリニック学会第35回大会. 7月12日〜14日2001.
- 24. 渡辺章久: 6.鎮痛薬の解説. 市民公開講座「痛みの相談タイム」. 日本ペイン クリニック学会第35回大会. 7月12日〜14日 2001.
- 25. 土肥修司: 症例検討.「私たちの困った症例」 第2回緩和ケア・プラクティス. 8 月24日 2001.
- 26. 土肥修司: 総括・ご講演. 第2回緩和ケア・プラクティス. 8月24日 2001.
- 27. 赤松 繁: TEEビデオ症例検討. 第6回日本心臓血管麻酔学会(札幌市) 10 月6日 2001.
- 28. 赤松 繁: TEE ラウンドテーブルマネージャー. 第6回日本心臓血管麻酔学会 (札幌市) 10月5日 2001.
- 29. 土肥修司: 特別講演. 第1回岐阜ペインクリニック研究会. 11月30日

2001.

30. 太田宗一郎: 一般演題. 第1回岐阜ペインクリニック研究会. 11月30日 2001.

2002 年教室業績

原著

- 1. Yamamoto T, Kozawa O, Tanabe K, Akamatsu S, Matsuno S, Dohi S, Hirose H, and Uematsu T: 1,25-dihydroxyvitamin D3 stimulates vascular endothelial growth factor release in aortic smooth muscle cells: role of p38 mitogen-activated protein kinase. Arch Biochem Biophys 2002;398:1-6.
- 2. Nagase K, Iida H, and Dohi S: L-arginine and nitroglycerin restore hypercapnia-induced cerebral vasodilation in rabbits after its attenuation by ketamine. Anesth Analg 2002;94:954-8
- 3. 柳舘富美, 土肥修司, 濱屋吉拡, 上田宣夫: 麻酔覚醒時に強直性発作と 不随意運動の増長を認めた歯状核赤核淡蒼球ルイ体萎縮症の1症例 麻酔 2002;51:532-534.
- 4. Tan Z, Dohi S, Chen J, Banno Y, Nozawa Y: Involvement of the mitogen-activated protein kinase family in tetracaine-induced PC12 cell death. Anesthesiology 2002;96:1191-201.
- 5. Hanaoka K, Namiki A, Dohi S, Koga Y, Yuge O, Kayanuma Y, Hidaka k, Kusunoki T: A dose-ranging study of midazolam for postoperative sedation of patients: A randomized, double-blind, placebo controlled trial. Critt Care Med 2002;30:1256-60.
- 6. Takenaka-Hamaya C, Hamaya Y, Dohi S.: Epidural morphine injection after combined spinal and epidural anaesthesia. Eur J Anaesth 2002;19:672-6.
- 7. 厳 康秀, 川島康男, 瀬尾憲正, 森田 潔, 入田和男, 津崎晃一, 小林 勉, 後藤康之, 土肥修司, 田中義文, 白石義人, 戸崎洋子, 中尾康夫: 「麻酔関連偶発症例調査 2000」について: 手術部位別集計 - (社) 日本 麻酔科学会安全委員会手術室安全対策専門部会報告-麻酔 2002;51:791-801.
- 8. Furuhashi-Yonaha A, Iida H, Asano T, Takeda T, Dohi S: Short- and long -term efficacy of oral ketamine in eight chronic-pain patients. Can J Anesth 2002:49;886-7
- 9. 川島康男,瀬尾憲正,森田 潔,厳 康秀,入田和男,津崎晃一,田中義 文,白石義人,中尾康夫,戸崎洋子,後藤康之,小林 勉,土肥修司,尾 原秀史: 「麻酔関連偶発症例調査 2000」について:総論-日本麻酔科学 会手術室安全対策特別部会報告-麻酔 2002;51:1032-47.

- 10. Oshima T, Kasuya Y, Okumura Y, Terazawa E, Dohi S: Prevention of nausea and vomiting with tandospirone in adults after tympanoplasty. Anesth Analg 2002:95;1442-5
- 11. Chen J, DohiS, Tan Z, Bannno Y, Nozawa Y: The inhibitory effect of local anesthetics on bradykinin induced phospholipase D activation in rat pheochromocytoma PC12 cells. Anesth Analg 2002:95;88-97.
- 12. Kawashima Y, Seo N, Morita K, Irita K, Iwao Y, Tsuzaki K, Kobayashi T, Goto Y, Dohi S: Anesthesia-related mortality and morbidity in Japan (1999). J Anesth 2002:16;319-31.
- 13. Hirade K, Kozawa O, Tanabe K, Niwa M, Matsuno H, Oiso Y, Akamatsu S, Ito H, Kato K, Kitagiri Y, Uematsu T: Thrombin stimulates dissociation and induction of HSP27 via p38 MAPK in vascular smooth muscle cells. Am J Physiol Heart Circ Physiol 2002:283;H941-8.
- 14. 山本拓巳,赤松 繁,仁田豊生,糟谷由紀子,土肥修司: 食道癌術後患者における硬膜外モルヒネ投与のミダゾラム投与量に及ぼす影響. ICU と CCU 2002;26:187-91.
- 15. 赤松 繁, 熊澤昌彦, 山本拓巳, 仁田豊生, 内藤智雄, 土肥修司: 長期間にわたる持続的血液濾過透析施行症例の多臓器不全スコアに基づく予後の検討. 日本集中治療医学会雑誌 2002;9:153-4.
- 16. Nagase K, Ando-Nagase K: To cite or not to cite. Anesth Analg 2002;95:1127-8.
- 17. Matsuno H, Kozawa O, Yoshimi N, Akamatsu S, Hara A, Mori H, Okada K, Ueshima S, Matsuo O, Uematsu T: Lack of α 2 antiplasmin promotes pulmonary heart failure via overrelease of VEGF aftr acute myocardial infarction. Blood 2002;100:2487-93.

総説

- 1. 大島 勉, 土肥修司: GABA としゃっくり. 呼吸と循環 50:1;53-57, 2002.
- 2. 辻藤達也, 土肥修司: 特集 薬物・薬物中毒と血液浄化法(症例集) (2) クレゾール. 臨床透析 18:8;1079-1081,2002.
- 3. 大澤陽子, 土肥修司: 痛みの分子生物的分析の現状と課題. 作業療法ジャーナル 36:8;1011-1014,2002.
- 4. 土肥修司,松本茂美: 慢性痛とは -臨床の見地から-. 医学のあゆみ 203:1;33-38,2002.
- 5. 大島 勉, 土肥修司: GABAAレセプターとしゃっくり. 臨床麻酔

- 26:11;1675–1679, 2002.
- 6. 飯田宏樹, 柳舘富美: 新しい鎮痛薬. 特集:がん性疼痛治療に必要な薬の知識. ペインクリニック 23:12;1658-1666,2002.
- 7. 飯田宏樹: α2 受容体刺激薬の臨床適応: 脳保護の可能性-デキサメデトミジンを中心に. LiSA9: 759-761, 2002
- 8. 飯田宏樹, 鷲見和行:抗凝固療法と脊髄ぐも膜下麻酔・硬膜外麻酔. Anesthesia 21 Century 4: 760-764, 2002

著書

- 1. 土肥修司: 臓器蘇生 「医学のあゆみ」別冊 P.1192 Vol. 200 No. 13 2002. 3. 30
- 土肥修司 他 共著: 臨床麻酔学全書(上巻).J.麻酔中の神経・内分泌系の変化 P661-671 真興交易(株)医書出版部.2002.11.15.
- 3. 土肥修司, 澄川耕二 編集: TEXT 麻酔・蘇生学 第2版. 南江堂. 2001. 6. 20.
- 4. 土肥修司 他 共著: 脳神経外科手術と麻酔 基礎と臨床. I. 基礎編 2.2) 脳・脊髄の生理 P48-63 真興交易(株) 医書出版部. 2002. 10. 15.
- 5. 飯田宏樹:麻酔科診療プラクティス 6.ニューロパシックペインの今 7) NMDA 受容体拮抗薬 p131-135 文光堂 東京 2002.
- 6. 飯田宏樹:麻酔科診療プラクティス 8.よくある術前合併症の評価と麻酔計画 II. 13.副腎機能異常の術前評価と麻酔のリスク p40-42 文光堂 東京 2002.
- 7. 長瀬 清,飯田宏樹,土肥修司 共著: 脳神経外科手術と麻酔 基礎と 臨床. <各論>2.2-2) 脳動静脈奇形:麻酔 P289-295 真興交易(株)医書出版部.2002.10.15.
- 8. 辻藤達也: 「片肺換気時における ETCO2 較差の意義」
- 9. 大澤陽子: 「ラット脊髄後根神経節細胞における 1c 群抗不整脈薬のテトロドトキシン抵抗性ナトリウムチャネルに対する作用」
- 11. 赤松 繁: 心臓弁手術の麻酔に必要な解剖-弁構造を心エコー図所見から どのように理解し麻酔・手術中管理を向上させるか-. 「麻酔科診療プラ クティス5 麻酔科医に必要な局所解剖」高崎真弓(編),pp78-89,文光 堂,2002

論説・通説・その他

- 1. 土肥修司: 星状神経節ブロックの生理的意義. 臨床麻酔 26(1)113, 2002.
- 2. 土肥修司: チュトーリアル教育「救急・蘇生」コース概要. 岐阜医学会 館だより 64;4-8, 2002.
- 3. 入田和男,川島康男,津崎晃一,巌 康秀,小林 勉,瀬尾憲正,後藤康之,森田 潔,白石義人,中尾康夫,田中義文,戸崎洋子,土肥修司,尾原秀史:「麻酔関連偶発症例調査2000」について:ASA-PS別集計一(社)日本麻酔科学会手術室安全対策専門部会報告ー. 麻酔51(1)71-85,2002.
- 4. 大澤陽子, 大島 勉, 飯田宏樹, 土肥修司: 「麻酔中の腎外性 K⁺ホメオ スターシス」 フィジオ 140 学術講演会. 大塚製薬株式会社主催 6月 28 日(岐阜)
- 5. 土肥修司: Painful legs and moving toes syndrome の治療. 日本醫事 新報 no. 4096, 2002. 10. 26.
- 6. Dohi S: Progress in Anesthetic Mechanism vol7. 2002 Editor
- 7. 織田章義, 大畠博人, 青木香織, 安藤 武, 酢谷朋子, 永坂由紀子, 服部慎一, 福岡尚和, 米本和弘, 棚橋重聡, 大澤陽子, 内田昌良, 杉本純子, 鷲見和行, 早川陽子, 松本茂美, 柳館富美, 道野朋洋, 辻藤達也, 長瀬清, 寺沢悦治, 大島 勉, 赤松 繁, 飯田宏樹, 土肥修司(他, 学生4名, ローテーター3名): 誌上抄読会 新しい局所麻酔薬ロピバカインに関する最近の話題. 臨床麻酔 26(9);1389-1395.
- 8. 土肥修司: Cancer Pain Management Monograph 監修 日本医学館発行 2002年9月
- 9. 土肥修司: CANCER PAIN フォーラム 本誌によせて 日本医学館発行 2002. October. vol1 no. 3
- 10. 柳舘富美, 土肥修司: オキシコドン 「医学にあゆみ」別冊 P1106 Vol. 200 No. 13 2002.

学会発表

1. 飯田美紀,早川洋子,織田章義,飯田宏樹,土肥修司: 術後の一過性対麻痺で判明した硬膜外ブロックの一例. 第92回日本麻酔科学会東海地方会総会(岐阜)2月23日 2002

- 2. 山口 忍,柳舘富美,山本拓巳,土肥修司: 下大静脈に浸潤した腎細胞 癌に対し術前に塞栓術を行い導入時に低血圧の遷延を生じた一例. 第92 回日本麻酔科学会東海地方会総会(岐阜)2月23日 2002
- 3. 道野朋洋, 鷲見和行, 織田章義, 土肥修司: 緊急ペーシングを必要とした術中の高度徐脈の2例. 第92回日本麻酔科学会東海地方会総会(岐阜)2月23日 2002
- 4. 長瀬 清,飯田宏樹,土肥修司: 腰部脊髄腫瘍摘出術中に診断された異所性褐色細胞腫の一例. 第92回日本麻酔科学会東海地方会総会(岐阜)2月23日 2002
- 5. 新家一美,高田基志,田辺久美子,鈴木 照,土肥修司: 成人発症の麻疹による横紋筋融解症に対し,血液濾過透析が有効であった1例. 第92回日本麻酔科学会東海地方会総会(岐阜)2月23日 2002
- 6. 熊沢昌彦, 飯沼宏和, 飯沢 綾, 小島治郎, 太田宗一郎, 土肥修司: 婦人科腹腔鏡手術におけるジクロフェナク・ドンペリドンの鎮痛作用・制吐作用の検討. 第92回日本麻酔科学会東海地方会総会(岐阜)2月23日2002
- 7. 小島治郎,原田知和,土肥修司: 脊椎側弯症に対する前方固定術における術中術後の呼吸器合併症の検討. 第92回日本麻酔科学会東海地方会総会(岐阜)2月23日 2002
- 8. 糟谷由紀子,山本拓巳,仁田豊生,赤松 繁,土肥修司: 重症肺炎の人工呼吸管理中に全身性空気塞栓(SAE)を来した症例. 日本集中治療医学会第 29 回大会(岡山) 2 月 28 日〜3 月 2 日 2002
- 9. 仁田豊生, 鷲見和行, 山本拓巳, 赤松 繁, 廣瀬 一, 土肥修司: 血清 クレアチニン≧3mg/dl の急性腎不全患者の治療と予後について. 日本集中治療医学会第29回大会(岡山)2月28日〜3月2日 2002
- 10. Oshima T, Kasuya Y, Terazawa E, Dohi S: Prevention of nausea and vomiting with 5-ht 1A agonist, tandosprione, in adults following tympanoplasty under general anesthesia. International anesthesia research society 76th clinical and scientific congress. March 16-20 (San Diego)
- 11. 内田昌良,飯田宏樹,土肥修司: プロスタグランジン E1 がウサギ腹部大動脈遮断解除後の脳微小循環に及ぼす影響. 第6回日本神経麻酔・集中治療研究会(奈良)3月30日 2002
- 12. 長瀬 清,飯田宏樹,土肥修司: プロポフォール麻酔下におけるケタミンの脳血管二酸化炭素応答に対する量依存性の研究. 第6回日本神経麻酔・集中治療研究会(奈良)3月30日 2002

- 13. 高田基志, 赤松 繁, 土肥修司, 鬼頭秀樹: イヌにおける心 内局所麻 酔薬投与の抗不整脈作用に対する検討. 日本麻酔科学会第49回大会(福 岡)4月18~4月20日 2002
- 14. 織田章義, 赤松 繁, 土肥修司: 経食道エコー図法を用いた ACM 法による心拍出量測定. 日本麻酔科学会第49回大会(福岡)4月18〜4月20日2002
- 15. 早川洋子, 飯田宏樹, 土肥修司: ブピバカインとレボピバカインの動脈 圧受容体反射感受性への影響. 日本麻酔科学会第49回大会(福岡)4月 18〜4月20日 2002
- 16. 内田昌良, 飯田宏樹, 土肥修司: ミルリノン, 塩酸コルホルシンダロパートが, ウサギ腹部大動脈遮断解除後の脳微少循環に及ぼす影響. 日本麻酔科学会第49回大会(福岡)4月18~4月20日 2002
- 17. 長瀬 清, 飯田宏樹, 土肥修司: イソフルレンとセボフルレンの脳血管 拡張作用に対するケタミンの影響. 日本麻酔科学会第49回大会(福岡)4 月18~4月20日 2002
- 18. 大島 勉, 粕谷由子, 奥村泰久, 寺澤悦次, 土肥修司: フェンタニル静 注による咳発生におけるリスクファクターの検討. 日本麻酔科学会第49 回大会(福岡)4月18〜4月20日 2002
- 19. 増江達彦,下中浩之,深尾いづみ,糟谷周吾,糟谷由紀子,土肥修司: 小児心臓手術の麻酔前投薬として経口高用量ミダゾラムの安全性と効果の 検討. 日本麻酔科学会第49回大会(福岡)4月18〜4月20日 2002
- 20. 小島治朗,原田知和,土肥修司: 脊椎側弯症に対する開胸前方固定術後に無気肺を呈した2症例. 日本麻酔科学会第49回大会(福岡)4月18~4月20日 2002
- 21. 田辺久美子, 土肥修司: 血管平滑筋細胞におけるミダゾラムによる VEGF 遊離のメカニズム. 日本麻酔科学会第 49 回大会(福岡) 4月 18〜4月 20日 2002
- 22. 大畠博人, 土肥修司: AMPA 受容体作動薬のラット脳軟膜動脈拡張作用に おけるアデノシン A2A レセプターの関与. 日本麻酔科学会第 49 回大会 (福岡) 4月 18~4月 20日 2002
- 23. 松本茂美,早川洋子,道野朋洋,飯田宏樹,土肥修司: 「三叉神経痛に対する漢方治療」. 第13回東海ペインクリニック研究会(日本ペインクリニック学会東海地方会)(名古屋)5月11日 2002
- 24. 杉本純子, 寺澤悦司, 仁田豊生, 赤松 繁, 広瀬 一: 悪性リンパ腫に 続発した間質性肺炎の一例. 第10回日本集中治療医学会東海北陸地方会 (福井) 6月15日 2002

- 25. 鷲見和行, 道野朋洋, 早川洋子, 松本茂美, 飯田宏樹, 土肥修司: 慢性 膵炎が否定された原因不明の左季肋部痛に内蔵神経ブロックが奏功した一 例. 日本ペインクリニック学会第36回大会(宮崎)7月18日〜20日 2002
- 26. 竹中元康, 土肥修司: 顔面違和感および味覚障害に星状神経節ブロック が有効であった1症例. 日本ペインクリニック学会第36回大会(宮崎)7 月18日~20日 2002
- 27. 鷲見和行,早川洋子,棚橋重聡,飯田宏樹,土肥修司: 「診断に難渋した腰痛症の一例」. 第2回岐阜ペインクリニック研究会(岐阜)9月19日2002
- 28. 早川洋子,大澤陽子,松本茂美,鷲見和行,飯田宏樹,土肥修司: 「ニューロパシックペインに対する抗不整脈薬の鎮痛効果」. 第2回岐阜ペインクリニック研究会(岐阜)9月19日 2002
- 29. 高田基志,新家一美,田辺久美子,鈴木 照,土肥修司: 硬脊麻下帝王 切開術に周術期鎮痛に対するフェンタニル至適投与法の検討. 日本臨床麻 酔学会 第22回大会(甲府)10月31日〜11月2日 2002
- 30. 新家一美,高田基志,田辺久美子,鈴木 照,土肥修司: 先天性骨形成不全症(成人症)の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会 第22回大会(甲府)10月31日~11月2日 2002
- 31. Uchida M, Iida H, Iida M, Dohi S: Milrinone and Colforsin Daropate Restores Sustained Pial Arteriolar Vasoconstriction after Unclamping of Abdominal Aortic Cross-Clamping in Rabbits. American Society of Anesthesioligists 2002 Annual Meeting. October 12-16(Orland)
- 32. Osawa Y, Tanahashi S, Oda A, Hayakawa Y, Iida H, Dohi S: Effects of Class 1C antiarrhythmics on TTX-resistant Na⁺ currents in Rat sensory neurons. American Society of Anesthesioligists 2002 Annual Meeting. October 12-16(Orland)
- 33. Nagase K, Iida H, Dohi S: Differential effects of ketamine on isoflurane- and sevoflurane-induced cerebral vasidilation in rabbits. American Society of Anesthesiologists 2002 Annual Meeting. October 12-16(Orland)
- 34. Takenaka M, Iida H, Iida M, Uchida M, Dohi S: Intrathecal neostigmine restores hypercapnic cerebral vasodilation attenuated by intrathecal clonidine in rabbits. American Society of Anesthesiologists 2002 Annual Meeting. October 12-16(Orland)

- 35. Tanahashi S, Osawa Y, Oda A, Iida H, Dohi S: Effects of NMDA recptor antagonists on voltage-gated tetrodotoxin resistant sodium channels in rat sensory neurons. American Society of Anesthesiologists 2002 Annual Meeting. October 12-16(Orland)
- 36. Oda A, Akamatsu S, Dohi S: Automated cardiac output measurement by transesophageal color Doppler echocardiography. American Society of Anesthesiologists 2002 Annual Meeting. October 12-16 (Orland)
- 37. 長瀬 清, 飯田宏樹, 土肥修司: チオペンタールを急速輸液により過って全量投与した一例. 日本蘇生学会第21回大会(大阪)11月15~16日2002
- 38. 棚橋重聡: ラット後根神経節細胞膜上のテトロドトキシン抵抗性ナトリウムチャネルに対するイフェンプロジルとケタミンの電気生理学的影響. 第24回日本疼痛学会(名古屋)12月7~8日 2002

シンポジウム・パネルディスカッション

- 1. 土肥修司, 譚 志明: 局所麻酔薬誘導アポトーシスのシグナル伝達とその制御機構. 第92回日本麻酔科学会東海地方会総会(岐阜)2月23日 2002
- 2. 土肥修司: 「医学部の立場から」. 日本麻酔科学会第49回大会(福岡)4月18~4月20日
- 3. 飯田宏樹: 「高齢者手術治療(皮膚悪性腫瘍)の問題点と展望」高齢者 手術の麻酔の問題点. 第53回日本皮膚科学会中部支部総会・学術大会(岐 阜)9月16日 2002
- 4. 土肥修司: 「異常死の警察への届出」. 第9回日本麻酔・医事法制研究 会(山梨) 11月2日 2002
- 5. 赤松 繁: 経食道心エコー, TEEと解剖・画像オリエンテーション, 心臓の構造を 心エコー図所見からどのように理解するか. 第7回日本心臓血管麻酔学会(神 戸)

講演

- 1. 飯田宏樹: 「大血管手術時の脳脊髄血流制御(脳脊髄保護の可能性)」第 8回北海道心臓麻酔研究会(札幌)2月2日 2002
- 2. 土肥修司: 人工呼吸器の基礎および,生体データと換気設定. 人工呼吸

- 器セミナー 3月2日 2002
- 3. 土肥修司: 特別講演「麻酔中の呼吸循環反応とその制御」. 第70回日本 麻酔科学会北陸地方会(金沢)3月9日 2002
- 4. 飯田宏樹: 市民公開講座「救命救急蘇生法の実際」(岐阜)3月16日 2002
- 5. 土肥修司: 救急蘇生法講習会. 関市保健センター 7月4日 2002
- 6. 土肥修司: 特別講演 第59回日本麻酔科学会東北地方会 9月22日 2002
- 7. 土肥修司: 救急医療・集中治療における鎮静. 第30回日本救急医学会総会(札幌) 10月9~11日 2002
- 8. Shuji Dohi: Spinal Antinociceptive Agents and Their Safety on the Spinal Cord J Congress of Korean Pain Society Nov30th-Dec1st(Korea)

座長

- 1. 笠松雅之: ランチョンセミナー 地球レベルの生命情報伝達:一光合成 に働く分子の進化一. 第92回日本麻酔科学会東海地方会総会(岐阜)2月 23日 2002
- 2. 笠松雅之: 市民公開講座 医療の IT 革命一医療情報転送システムの進歩 ー. 第92回日本麻酔科学会東海地方会総会(岐阜)2月23日 2002
- 3. 大島 勉: 周術期管理一般. 第92回日本麻酔科学会東海地方会総会 (岐阜)2月23日 2002
- 4. 棚橋徳重: 局麻とペインー I. 第92回日本麻酔科学会東海地方会総会 (岐阜)2月23日 2002
- 5. 飯田宏樹: 脳·神経(基礎). 日本麻酔科学会第49回大会(福岡)4月 18日~4月20日 2002
- 6. 下中浩之: 基礎研究 II (β 受容体他). 日本麻酔科学会第 49 回大会 (福岡) 4 月 18 日~ 4 月 20 日 2002
- 7. 土肥修司: 「心細胞カルシウムシグナル調整機構」. 日本麻酔科学会第 49 回大会(福岡) 4 月 18 日~ 4 月 20 日 2002
- 8. 土肥修司: ーサイトカイン反応から見た外科侵襲の病態ー. 第5回 岐阜周術期循環管理研究会(岐阜)4月26日 2002
- 9. 土肥修司: 「癌疼痛治療におけるデュロテップパッチの位置付け」. Cancer Pain Management Symposium2002. ヤンセンファーマ,協和発酵主催(大阪)6月1日 2002
- 10. 土肥修司: 「輸液の新しい流れ」. フィジオ140学術講演会. 大塚製薬

- 株式会社主催(岐阜)6月28日 2002
- 11. 土肥修司: 「癌性疼痛のコントロール〜緩和ケア病棟からの経験〜」. デュロテップパッチ発売記念学術講演会. 協和発酵工業株式会社名古屋支 社,ヤンセンファーマ株式会社名古屋支店主催(岐阜)7月6日 2002
- 12. 土肥修司: シンポジウム3: 術中低体温. 第5回日本脳低温療法研究会 (横浜)7月12日〜7月13日 2002
- 13. 土肥修司: 「腰部脊柱管狭窄の薬物療法」. 日本ペインクリニック学会 第 36 回大会 ティータイムセミナー (宮崎) 7月 18日 2002
- 14. 飯田宏樹: 基礎研究 2. 日本ペインクリニック学会第 36 回大会(宮崎) 7月 18 日~7月 20 日 2002
- 15. 土肥修司: 特別講演「血液浄化法〜有用性に影響する因子〜」 第5回 岐阜急性血液浄化研究会(岐阜)9月6日 2002
- 16. 飯田宏樹: 演題 2「CHDF 施行症例の予後に関与する因子についての検討」「CHDF 導入時期からみた急性腎不全患者の治療と予後について」. 第5回岐阜急性血液浄化研究会(岐阜)9月6日 2002
- 17. 土肥修司: 広島大学医学部附属病院精神科 佐伯俊成先生ご講演. 第3回緩和ケアプラクティス(岐阜)9月26日 2002
- 18. 飯田宏樹: 術後痛C. 日本臨床麻酔学会第22回大会(甲府)10月31日 ~11月2日 2002
- 19. 土肥修司: 心肺蘇生. 日本蘇生学会第20回大会(大阪)11月15~16日 2002
- 20. 土肥修司: 基礎その他. 第24回日本疼痛学会(名古屋)12月7日〜8 日 2002

2003 年教室業績

原著

- 1. Terazawa E, Dohi S, Akamatsu S, Ohata H, Shimonaka H: Changes in calcitonin gene-related peptide, atrial natriuretic peptide and brain natriuretic peptide in patients undergoing coronary artery bypass grafting. Anaesthesia 2003;58:223-232
- 2. 浅野斗志男,塚原郁夫,松波紀行,浅野安見,土肥修司: 体内埋め込み型薬液注入システムを用いた硬膜外ブロックによる非癌性慢性疼痛の長期管理と問題点. 臨床麻酔 27(4):685-689,2003
- 3. Tanabe K, Dohi S, Matsuno H, Hirada K, Kozawa O: Midazolam Stimulates Vascular Endothelial Growth Factor Release in Aortic smooth Muscle Cells. Anesthesiology 2003;98(5);1147-1154
- 4. Yanagidate F, Dohi S: Two episodes of bronchospasm during anaesthesia in asthmatic patients. Euro J Anaesth 20;575-588,2003
- 5. Kawashima Y, Takahashi S, Suzuki M, Morita K, Irita K, Iwao Y, Seo N, Tsuzaki K, Dohi S, Kobayashi T, Goto Y, Suzuki G, Fujii A, Suzuki H, Yokoyama K, Kugiyama T: Anesthesia-related mortality and morbidity over a 5-year period in 2,363,038 patients in Japan. Anta Anaesthesiol Scand 2003;;47;809-817
- 6. Uchida M, Iida H, Iida M, Dohi S: Changes in Cerebral Microcirculation During and After Abdominal Aortic Cross-Clamping in Rabbits: The Role of Thromboxane A₂ Receptor. Anesth Analg 2003;96:651-6
- 7. Iida M, Iida H, Fujiwara H, Dohi S: Effects of alcohol infusion on smoking-induced cerebrovascular changes in rat in vivo. Alcohol 2003;30:175-181
- 8. Yanagidate F, Dohi S: Letters to the editor. Corneal abrasion after the wake-up test in spinal surgery. J Anesth 2003;17:211-212
- 9. 浅野斗志男, 土肥修司, 塚原郁夫, 浅野安見, 松波紀行: 両足灼熱痛を主訴とした HTLV-I 関連脊髄症 (HAM) の 1 症例. 麻酔 2003;52(10):1095-1099
- 10. 浅野斗志男, 土肥修司, 塚原郁夫, 浅野安見, 松波紀行: がん性疼痛の 経過中に交感神経が関与する時期が存在する(臨床経験). ペインクリニック 2003;24(12):1681-1683
- 11. Masue T, Shimonaka H, Fukao I, Kasuya S, Kasuya Y, Dohi S: Oral

- high-dose midazolam premedication for infants and children undergoing cardiovascular surgery. Paediatric Anaesthesia 2003;13:662-667
- 12. Takenaka M, Iida H, Iida M, Uchida M, Dohi S: The Comparative Effects of Prostaglandin E1 and Nicardipine on Cerebral Microcirculation in Rabbits. Anesth Analg 2003;96:1139-44
- 13. 鷲見和行, 松本茂美, 飯田宏樹, 土肥修司: 原因不明の左季助部痛に内臓神経ブロックが著効した1症例. ペインクリニック 2003;24(8):1177-1179
- 14. Straus C, Vasilakos K, Wilson R. J. A., Oshima T, Zelter M, Derenne JPh, Similowski T, Whitelaw W. A.: A phylogenetic hypothesis for the origin of hiccough. BioEssays 2003;25:182-188
- 15. Nagase K, Iida H, Dohi S: Effects of ketamine on isoflurane-and sevoflurane-induced cerebral vasodilation in rabbits. J Neurosurg Aneath 2003;15:98-103
- 16. 赤松 繁, 小澤 修: 救急蘇生とバソプレシン-バソプレシンの血管平滑筋細胞における作用および細胞内情報伝達機構と心肺蘇生時における有用性. 蘇生 2003;22(1):1-7
- 17. 赤松 繁, 仁田豊生, 寺澤悦司, 土肥修司, 廣瀬 一: 経皮的気管切開術 後に発症した縦隔気腫と両側気胸. 日本救急医学会雑誌 2003;14(5):267-272
- 18. Takenaka M, Hirade K, Tanabe K, Akamatsu S, Dohi S, Matsuno H, Kozawa O: Simvastatin stimulates VEGF release via p44/p42 MAP kinase in vascular smooth muscle cells. Biochemical and Biophysical research communicatons 2003;301:198-203
- 19. Tokuda H, Hatakeyama D, Akamatsu S, Tanabe K, Yoshida M, Shibata T, Kozawa O: Involvement of MAP kinase in TGF- β -stimulated vascular endothelial growth factor synthesis in osteoblasts. Archives of biochemistry abd biophysics 2003;415:117-125

20.

総説

- 1. 大畠博人, 土肥修司:内視鏡外科における術中・術後管理. 現代医療 vol. 35 増刊 II;1211-1215, 2003
- 2. 飯田宏樹: 椎間板造影・ブロック, 椎間板内加圧注射療法 a)椎間板造

影・ブロック. Monthly Book Orthopaedics 2003;16(3):73-78

3. 織田章義, 赤松 繁, 土肥修司: 特集 心拍出量測定をめぐって-熱希釈 肺動脈カテーテルを超えたか?- カラードプラ法を用いた経食道心エコー 図法による心拍出量の自動計測法. 救急・集中治療 2003;15(4):347-355

著書

1. 土肥修司 他 共著: 痛みの基礎と臨床 Session2:イオンチャネル・トランスポーター 2 脊髄鎮痛機構におけるイオントランスポーターの役割

はじめに P61

1. 神経系におけるイオントランスポーターの役割 P62

2. Na[†]/K[†]ATPase (Na[†]/K[†]pump)と疼痛受容機構 P65

3. Na⁺/H⁺antiporter および Na⁺-K⁺-2C1⁻ contransporter の脊髄疼痛受容機 構

における役割 P67

4. イオン・トランスポーターと脊髄鎮痛機構 P69

真興交易(株)医書出版部 2003.11.1.

2. 大島 勉: 今日の耳鼻咽喉科頭頚部外科治療指針第2版 森山 寛ら 編集 吃逆 P.383

論説・通説・その他

 大畠博人: 周術期の用語解説. 現代医療 Vol. 35 増刊 II;1227-1236, 2003

学会発表

- 1. 鷲見和行,松本茂美,早川洋子,棚橋重聡,飯田宏樹,土肥修司: 診断に難渋した腰痛症の1症例. 第93回日本麻酔科学会東海地方会総会(愛知県)2月15日 2003
- 2. 松本茂美, 鷲見和行, 飯田宏樹, 土肥修司: 血流改善により疼痛悪化する下肢痛に対して, リドカインの全身投与が著効した一例. 第93回日本麻酔科学会東海地方会総会(愛知県)2月15日 2003
- 3. 安藤 武, 道野朋洋, 大畠博人, 土肥修司: 横行結腸癌術後4日目に急激な呼吸循環動態の変動を生じた症例. 第93回日本麻酔科学会東海地方会総会(愛知県)2月15日 2003

- 4. 青木香織、棚橋重聡、辻藤達也、飯田宏樹、大畠博人、土肥修司: 全身 麻酔覚醒時に喘息発作と肺水腫を同時に生じた小児の一例. 第93回日本麻 酔科学会東海地方会総会(愛知県)2月15日 2003
- 5. 福岡尚和,織田章義,大畠博人,飯田宏樹,土肥修司: Prader-Willi症候群を合併した側彎症患者の麻酔経験. 第93回日本麻酔科学会東海地方会総会(愛知県)2月15日 2003
- 6. 酢谷朋子,織田章義,大畠博人,杉本純子,土肥修司: 経尿道的前立腺 切除麻酔中に戦慄と発熱を生じ菌血症と診断された一例. 第93回日本麻酔 科学会東海地方会総会(愛知県)2月15日 2003
- 7. 服部慎一,大畠博人,寺澤悦司,土肥修司: 小児脳腫瘍摘出術後に反回神経麻痺を生じた症例. 第93回日本麻酔科学会東海地方会総会(愛知県)2 月15日 2003
- 8. 永坂由紀子,早川洋子,大畠博人,土肥修司: 内視鏡補助下乳腺腫瘍摘 出術後に腕神経 麻痺を生じた症例. 第93回日本麻酔科学会東海地方会総 会(愛知県)2月15日 2003
- 9. 中村実華,太田宗一郎,熊澤昌彦,飯沼宏和,飯沢 綾,大澤陽子,土肥修司: 術後肺塞栓症4例の経験. 第8回岐阜外科侵襲研究会(岐阜)3月6日 2003
- 10. 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司: 脳微小循環における α-2 アドレナリン 受容体作動薬に対する反応性の検討. 第7回日本神経麻酔・集中治療研究会 (岐阜) 3月29日 2003
- 11. 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司: 脳微小循環に対するプロスタグランジン E1 とニカルジピンの効果の比較. 第7回日本神経麻酔・集中治療研究会 (岐阜) 3月29日 2003
- 12. 大畠博人,飯田宏樹,土肥修司: イオン型グルタミン酸受容体作動薬のラット脳軟膜動脈拡張作用におけるNOの関与. 第7回日本神経麻酔・集中治療研究会(岐阜)3月29日 2003
- 13. 渡辺章久, 飯田宏樹, 土肥修司: Closed Cranial Window Technique-作成のためのテクニックー. 第7回日本神経麻酔・集中治療研究会(岐阜)3月29日 2003
- 14. 内田昌良, 熊澤昌彦, 飯田宏樹, 土肥修司: エダラボンはウサギ腹部大動脈遮断解除後の持続的脳軟膜動脈収縮反応を抑制する. 第7回日本神経麻酔・集中治療研究会(岐阜)3月29日 2003
- 15. 飯沼宏和, 熊澤昌彦, 飯沢 綾, 中村実華, 太田宗一郎, 土肥修司: 帝 王切開術後に脳静脈血栓症をきたした一例. 第7回日本神経麻酔・集中治療 研究会(岐阜)3月29日 2003

- 16. 杉本純子, 寺澤悦治, 赤松 繁, 仁田豊生, 土肥修司: 腹部大動脈瘤人 工血管置換術後に対麻痺を合併した一症例. 第7回日本神経麻酔・集中治療 研究会(岐阜)3月29日 2003
- 17. 村上辰男, 粕谷由子, 大島 勉, 土肥修司: Bispectral Index モニター から見たチオペンタールによる欠伸に関する一考察. 第14回日本臨床モニ ター学会(福島)4月25-26日 2003
- 18. 大澤陽子,早川洋子,松本茂美,鷲見和行,棚橋重聡,織田章義,飯田宏樹,土肥修司: Ic 群抗不整脈薬の慢性疼痛に対する鎮痛作用とその機序に関する一考察. 第14回東海ペインクリニック研究会(日本ペインクリニック学会東海地方会)(名古屋)5月10日 2003
- 19. Oshima T, Kasuya Y, Utsunomiya H, Sugimoto J, Maruyama K, Dohi S: Risk factors for thiopental-induced yawning. American Thoracic Society International Conference May16-21 2003 (Seattle)
- 20. 飯沢 綾,太田宗一郎,熊澤昌彦,飯沼宏和,中村実華,土肥修司: プロポフォールとフェンタニルを用いた完全静脈麻酔のおける,覚醒時間の検討. 日本麻酔科学会第50回学術集会(横浜)5月29日〜31日 2003
- 21. 大島 勉, 宇都宮博文, 粕谷由子, 杉本純子, 丸山一男, 土肥修司: チオペンタール静注による欠伸発生における危険因子の検討. 日本麻酔科学会第50回学術集会(横浜)5月29日〜31日 2003
- 22. 寺澤悦治,赤松 繁,鬼頭秀樹,下中浩之,土肥修司: 手術時間の眼性 疲労に及ぼす影響. 日本麻酔科学会第50回学術集会(横浜)5月29日〜31 日 2003
- 23. 大澤陽子,織田章義,棚橋重聡,飯田宏樹,土肥修司: ラット後根神経節細胞のテトロドトキシン抵抗性ナトリウムチャネルに対するフレカイニドの影響. 日本麻酔科学会第50回学術集会(横浜)5月29日〜31日 2003
- 24. 内田昌良,飯田宏樹,熊澤昌彦,土肥修司: エダラボンはウサギ腹部大動脈遮断解除後の持続的脳軟膜動脈収縮反応を抑制する. 日本麻酔科学会第50回学術集会(横浜)5月29日〜31日 2003
- 25. 浅野斗志男,塚原郁夫,松波紀行,浅野安見,土肥修司: 癌性疼痛の経 過中に交感神経が関与する時期が存在する(臨床経験). 日本麻酔科学会第 50回学術集会(横浜)5月29日〜31日 2003
- 26. 熊沢昌彦, 飯沼宏和, 飯沢 綾, 中村実華, 太田宗一郎, 土肥修司: 婦人科腹腔鏡手術の術後嘔気・嘔吐に対するデキサメタゾンの有効性の検討. 日本麻酔科学会第50回学術集会(横浜)5月29日〜31日 2003
- 27. 長瀬 清, 飯田宏樹, 土肥修司: 亜酸化窒素による脳血流増加における ケタミンの影響. 日本麻酔科学会第50回学術集会(横浜)5月29日〜31日

2003

- 28. Yanagidate F, Dohi S, Terasawa E: Extrarenal potassium homeostasis during anesthesia. Euroanaesthesia 2003 May31-June3 (Glasgow)
- 29. 鷲見和行,松本茂美,飯田宏樹,土肥修司: リドカインが著効したABC 症候群の2症例. 日本ペインクリニック学会第37回大会(仙台)7月24日 ~26日 2003
- 30. 浅野斗志男, 古橋亜沙子, 土肥修司: 肺癌の骨転移による疼痛に対して透視下クモ膜下ブロックを試みた1例. 日本ペインクリニック学会第37回大会(仙台)7月24日〜26日 2003
- 31. Iida H, Iida M, Ohata H, Nagase K, Dohi S: Hypothermia Attenuates the Vasodilatory Effects of Dexmedetomidine on Pial Vessels in Rabbit in Vivo. Brain03 & BrainPET '03 2003. June29-July3 (Calgary)
- 32. Nagase K, Iida H, Dohi S: The effect of ketamine on hypercapniaand volatile nesthetics-induced cerebral vasodilation in rabbits. BrainO3 & BrainPET '03 2003. June29-July3 (Calgary)
- 33. Uchida M, Iida H, Iida M, Dohi S: Milrinone, colforsin daropate and edaravone restore sustained pial arteriolar vasoconstriction after unclamping of abdominal aortic cross-clamping in rabbits.

 BrainO3 & BrainPET '03 2003. June29-July3 (Calgary)
- 34. Uchida M, Iida H, Iida M, Kumazawa M, Dohi S: Edaravone attenuates sustained pial arteriolar vasoconstriction after unclamping of abdominal aortic cross-clamping in rabbits. American Society of Anesthesiologists 2003 Annual Meeting. October11-15 (San Francisco)
- 35. Iida H, Iida M, Ohata H, Nagase K, Dohi S: Hypothermia attenuates the vasodilatory effects of dexmedetomidine on pial vessels in rabbits in vivo. American Society of Anesthesiologists 2003 Annual Meeting. October11-15 (San Francisco)
- 36. Tanahashi S, Iida H, Oda A, Osawa Y, Dohi S: Effect of beta-adrenoceptor agonists on tetrodoxin-resistant Na+ channels in rat dorsal root ganglion neurons. American Society of Anesthesiologists 2003 Annual Meeting. October11-15 (San Francisco)
- 37. 松本茂美,浅野斗志男,鷲見和行,大島 勉,飯田宏樹,土肥修司,古橋 亜沙子,奥村泰久: 帯状疱疹後神経痛(PHN)に亜硝酸薬は効くか?-臨床検 討-. 日本臨床麻酔学会第23回大会(山口)10月23~25日 2003.
- 38. 福岡尚和, 杉本純子, 上田宣夫, 古澤泰伸, 森 茂, 林 勝知, 土肥修司: プロパンガス自殺後蘇生後脳症に対して, 軽度脳低温療法とバルビツ

- レート療法を施行し社会復帰し得た一例. 日本臨床麻酔学会第 23 回大会 (山口) 10 月 23~25 日 2003.
- 39. 大畠博人,安藤 武,酢谷朋子,永坂由紀子,服部慎一,福岡尚和,土肥修司: 全身麻酔からの覚醒および抜管時の循環動態変化に対するランジオロールの効果. 日本臨床麻酔学会第23回大会(山口)10月23〜25日2003.
- 40. 飯田美紀,織田章義,土肥修司: Marfan 症候群に合併した側弯症の術後に呼吸不全を生じた1例. 日本臨床麻酔学会第23回大会(山口)10月23~25日 2003.
- 41. 新家一美,高田基志,田辺久美子,鈴木 照,土肥修司: 右肺動脈欠損 症患者における帝王切開術の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第23回大会(山 口)10月23〜25日 2003.
- 42. 永坂由紀子,熊沢昌彦,大島 勉,土肥修司: 低血圧麻酔中に冠スパスムを生じた1例. 日本臨床麻酔学会第23回大会(山口)10月23〜25日2003.
- 43. 山口 忍, 寺澤悦治, 赤松 繁, 島袋勝也, 土肥修司: 胸壁インピーダンス法による心拍出量測定装置(Bio-Z)の ICU での使用経験. 日本臨床麻酔学会第23回大会(山口)10月23〜25日 2003.
- 44. 浅野斗志男,松本茂美,鷲見和行,飯田宏樹,大島 勉,長瀬 清,柳館 富美,土肥修司: 過敏性腸症候群に対して漢方治療と星状神経節ブロック が完全治癒をもたらした2症例. 日本臨床麻酔学会第23回大会(山口)10 月23〜25日 2003.
- 45. 中村実華, 飯沢 綾, 飯沼宏和, 熊沢昌彦, 太田宗一郎, 土肥修司: 婦人科腹腔鏡下手術での仙骨硬膜外麻酔併用による術後痛軽減効果の検討. 日本臨床麻酔学会第23回大会(山口)10月23~25日 2003.
- 46. 大澤陽子, 飯田宏樹, 土肥修司: 肥満者におけるエフェドリンの昇圧反応. 日本臨床麻酔学会第23回大会(山口)10月23〜25日 2003.
- 47. 大畠博人,河村三千香,田口佳広,種村衣里子,土肥修司: 2ヶ月乳児の全身麻酔中にベクロニウムが過量に投与された症例. 日本臨床麻酔学会第23回大会(山口)10月23~25日 2003.
- 48. Sumida H, Miyamoto K, Komada H, Hosoe H, Matsumoto S, Akamatsu S, Iida H, Shimokawa K, Simizu K: Scoliosis associated with central core disease -case report-. The 14th Japanese-Korean Combined Orthopaedic Symposium 2003 (Asahikawa)
- 49. 寺澤悦司: MRI 検査室で起きた造影剤によるアナフィラキシーの 2 症例. 日本蘇生学会第 22 回大会(長野) 11 月 6~7 日 2003.

- 50. 山口 忍: TRALI (Transfusion related acute lung injury)を契機として無尿になり透析に移行した患者の1例. 第11回岐阜臨床血液研究会(岐阜)11月14日 2003.
- 51. 松本茂美: 痙性斜頚に対するボツリヌス治療の問題点-疼痛治療の視点から(症例報告)-. 第三回岐阜ペインクリニック研究会(岐阜)12月4日
- 52. 浅野斗志男: 両足の灼熱痛を主訴とした HTLV-I 関連脊髄症の一症例 (HTLV-I 関連肺炎の提唱を含めて). 第三回岐阜ペインクリニック研究会 (岐阜) 12月4日

シンポジウム・パネルディスカッション等

- 1. 長瀬 清: 「ケタミン」. 第7回日本神経麻酔・集中治療研究会(岐阜)3月29日 2003
- 2. 大島 勉, 粕谷由子, 奥村泰久, 寺澤悦治, 飯沢 綾, 土肥修司: 麻酔前投薬は必要の立場から-麻酔の質を向上させる麻酔前投薬. 日本麻酔科学会第50回学術集会(横浜)5月29日〜31日 2003
- 3. 柳館富美, 寺澤悦治, 大澤陽子, 杉本純子, 土肥修司: 術中輸液の諸問題: 晶質液か, 質液か. 術中維持輸液とカリウム濃度, 糖濃度の諸問題. 日本麻酔科学会第50回学術集会(横浜)5月29日〜31日 2003
- 4. 飯田宏樹, 鷲見和行: 神経ブロック 硬膜外ブロック 一回法. ビデオ ワークショップ 日本ペインクリニック学会第 37 回大会(仙台) 7月 24日 〜26日 2003
- 5. 赤松 繁: TEE セミナー ① Basic 1. TEE と解剖-画像オリエンテーション-. 第8回心臓血管麻酔学会(奈良)9月27日〜28日 2003
- 6. 大島 勉: GABA としゃっくり. 第 56 回日本自律神経学会総会(新潟) 10月 30日〜31日 2003

講演

- 1. 大畠博人: 「オノアクトの使用経験」第6回岐阜周術期循環管理研究会 2月25日(岐阜)
- 2. 笠松雅之: 「HOCM 合併 AAA 人工血管置換術の麻酔経験」 第6回岐阜周 術期循環管理研究会 2月25日(岐阜)
- 3. 土肥修司: 「麻酔中の自律神経機能と Beta-1 アドレナリン受容体アンタゴニスト」 第115 回麻酔の基礎と臨床研究会 3月14日(東京)
- 4. 飯田宏樹: 「心肺脳蘇生の意義と実際」 市民公開講座 3月15日(岐

阜)

- 5. 竹中元康: 指名講演「麻酔中の呼吸調整-各種薬物の影響」 日本麻酔科 学会第50回学術集会 5月29-31日 (横浜)
- 6. 土肥修司: 基調講演「救急と災害医療」 第57回日本交通医学会総会 6 月14日(名古屋)
- 7. 土肥修司: 平成 15 年度 心肺蘇生法実技講習会 6 月 25 日 (多治見), 6 月 26 日(岐阜)
- 8. 大畠博人: 平成 15 年度 心肺蘇生法実技講習会 6 月 25 日 (多治見)
- 9. 道野朋洋: 平成15年度 心肺蘇生法実技講習会 6月26日 (岐阜)
- 10. 土肥修司: 教育講演「救急蘇生における気道確保の重要性」 第8回救 急隊員症例研究発表会 8月28日 (岐阜)
- 11. 土肥修司: 講演1 痛みの制御:ターゲットは脳か,脊髄か 平成15年 度生理学研究所研究会 痛みの基礎と臨床 9月4~5日 (岡崎)
- 12. 長瀬 清:麻酔医療フロントライン「神経麻酔におけるケタミンの可能性」 臨床麻酔学会第23回大会 10月24日(山口)

座長

- 1. 土肥修司: 一般演題(ポスター)基礎(2). 第 30 回日本集中治療医学会総会(札幌) 2月4日~6日 2003
- 2. 土肥修司: 特別講演 転ばぬ先の杖を探して. 第6回岐阜周術期循環管 理研究会(岐阜)2月25日 2003
- 3. 下中浩之: 一般演題 「オノアクトの使用経験」, 「HOCM 合併 AAA 人工 血管置換術の麻酔経験」 第6回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜)2月25日 2003
- 4. 原田知和: 一般講演 術後合併症, ICU 第93回日本麻酔科学会東海地方会総会(愛知県)2月15日 2003
- 5. 太田宗一郎: 一般演題 4題 第8回岐阜外科侵襲研究会(岐阜)3月6日 2003
- 6. 土肥修司: 特別講演 「過大手術侵襲に伴う高サイトカイン血症と術直前ステロイド投与の功罪」 第8回岐阜外科侵襲研究会(岐阜)3月6日 2003
- 7. 赤松 繁: 一般演題 岐阜 SIRS・ALI 講演会(岐阜) 3月15日 2003
- 8. 土肥修司: 特別講演 「侵襲の生体反応」 岐阜 SIRS・ALI 講演会(岐阜)3月15日 2003
- 9. 太田宗一郎: コメンテーター. 一般演題 基礎研究 2-b. 第7回日本神

- 経麻酔・集中治療研究会 3月29日(岐阜)
- 10. 赤松 繁: コメンテーター. 一般演題 臨床研究 1-a. 第7回日本神 経麻酔・集中治療研究会 3月29日(岐阜)
- 11. 下中浩之: コメンテーター. 一般演題 臨床研究 1-b. 第7回日本神 経麻酔・集中治療研究会 3月29日(岐阜)
- 12. 土肥修司: 教育講演4 「脳波モニターを正しく使うために」 第14回 日本臨床モニター学会総会(福島)4月25日~26日 2003
- 13. 土肥修司: ランチョンセミナー1 「心臓手術のモニタリング」 第14 回日本臨床モニター学会総会(福島)4月25日〜26日 2003
- 14. 飯田宏樹: 第3部. 「頚部ジストニアの治療計画」, 「アトピー性皮膚炎に対して星状神経節ブロックを施行し, その前後の心拍変動解析, レーダーチャート表示法が有用であった1症例」, 「星状神経節ブロック後に頸部・縦隔血腫を合併した一症例, 「SGB合併症としての頚椎椎間板炎」 第14回東海ペインクリニック研究会(日本ペインクリニック学会東海地方会)(名古屋)5月10日 2003
- 15. 土肥修司: 招待講演 Anders Aneman「Regional reflex of tissue type plasminogen activator in porcine sepsis and acute lung injury」 日本麻酔科学会第50回学術集会(横浜)5月29日~31日 2003
- 16. 飯田宏樹: 肝・腎(研究)-3 ポスター 日本麻酔科学会第 50 回学術集会(横浜)5月29日〜31日 2003
- 17. 下中浩之: 内分泌・代謝(研究) ポスター 日本麻酔科学会第 50 回学 術集会(横浜) 5 月 29 日〜31 日 2003
- 18. 土肥修司: 硬膜外 PCA による術後痛管理-最近の動向と Acute Pain Service 構築のための工夫- ランチョンセミナー 日本麻酔科学会第 50 回 学術集会 (横浜) 5月 29日〜31日 2003
- 19. 土肥修司: パネルディスカッション「広域災害時における医療体制」 第4回岐阜シンポジウム 東海地震-広域災害にどう備えるかー(岐阜)6月 4~5日 2003
- 20. 下中浩之: 一般演題 4 題 第 21 回麻酔メカニズム研究会 (大阪) 7 月 12~13 日 2003
- 21. 土肥修司: 期待される新がん疼痛治療用経口オキシコドン徐放錠〜オキシコンチンの基礎と臨床〜 ランチョンセミナー 日本ペインクリニック学会第37回大会(仙台)7月24日〜26日 2003
- 22. 土肥修司: 特別講演「がん疼痛治療の新たな展開」,パネルディスカッション「がん疼痛治療におけるオキシコンチン錠の位置づけについて」 学 術講演会(名古屋)8月9日 2003

- 23. 土肥修司: 特別講演 I 「術中輸液管理-シンプルな輸液療法を目指して -」 東海麻酔専門医会「学術講演会」(名古屋)8月23日 2003
- 24. 土肥修司: 特別講演「救急医療と急性血液浄化法」 第6回岐阜急性血液浄化研究会(岐阜)9月5日 2003
- 25. 赤松 繁: 一般口演-8 研究(非開心術) 第8回日本心臟血管麻酔学会(奈良)9月27日~28日 2003
- 26. 土肥修司: シンポジウム(5)『麻酔安全性と反射の制御』4題 日本臨 床麻酔学会第23回大会(山口)10月23~25日 2003.
- 27. 土肥修司: ランチョンセミナー (3) 「手術侵襲時の輸液-理想的な術中輸液を求めて-」 日本臨床麻酔学会第 23 回大会(山口) 10 月 23~25 日 2003.
- 28. 飯田宏樹: シンポジウム (2) 『これからの脳外科麻酔の方向性-麻酔科 医の描く将来像-』5 第 日本臨床麻酔学会第23回大会(山口)10月23~25日 2003.
- 29. 赤松 繁: 一般演題 TEE 日本臨床麻酔学会第 23 回大会(山口) 10 月 23~25 日 2003.
- 30. 土肥修司: 特別講演 4 循環器疾患の再生医療 日本蘇生学会第 22 回大会 (長野)11月6~7日 2003
- 31. 竹中元康: 一般演題 2 題「痙性斜頚に対するボツリヌス治療の問題点-疼痛治療の視点から(症例報告)-」、「両足の灼熱痛を主訴とした HTLV-I 関連脊髄症の一症例(HTLV-I 関連肺炎の提唱を含めて)」 第三回岐阜ペインクリニック研究会(岐阜) 12 月 4 日 2003
- 32. 土肥修司: 特別講演「知って欲しい痛みの話-これからペインクリニック を学ぶ Dr のために-」 第三回岐阜ペインクリニック研究会(岐阜) 12月4日 2003

2004年教室業績

原著

- 1. Iida H, Iida M, Ohata H, Nagase K, Dohi S: Hypothermia Attenuates the Vasodilator Effects of Dexmedetomidine on Pial Vessels in Rabbits *In Vivo*. Anesth Analg 2004;98:477-82
- 2. Oshima T, Dohi S: Isoflurane Facilitates Hiccup-Like Reflex Through Gamma Aminobutyric Acid (GABA)_A-and Suppresses Through GABA_B-Receptors in Pentobarbital-Anesthetized Cats. Anesth Analg 2004;98:346-52
- 3. 服部慎一, 安藤 武, 渡部章久: 手術時の発作性上室性頻拍に対し塩酸 ランジオロールの単回投与が有効であった症例. 現代医療 36(1):282-285,2004
- 4. Tanabe K, Hirade K, Ishisaki A, Shu E, Suga H, Kitajima Y, Katagiri Y, Dohi S, Kozawa O: Possible involvement of p44/p42 MAP kinase in retinoic acid-stimulated vascular endothelial growth factor release in aortic smooth muscle cells. Atherosclerosis 2004;175:245-251
- 5. Willis H.T, Juan-C V, Oshima T, Leslie D, Brian R, Alan A.L, Eric H, John E.R: Remotely Controlled Mandibular Positioner Predicts Efficacy of oral Appliances Sleep Apnea. Am J Resp Crit Care Med 2004;170:366-370
- 6. Yanagidate F, Dohi S: Epidural oxycodone or morphine following gynaecological surgery. Br J Anaesth 2004;93:326-7
- 7. Akamatsu S, Oda A, Terazawa E, Yamamoto T, Ohata H, Michino T, Dohi S: Automated cardiac output measurement by transesophageal color Doppler echocardiography. Anesth Analg 2004;98:1232-8
- 8. Osawa Y, Oda A, Iida H, Tanahashi S, Dohi S: The Effects of Class Ic Antiarrhythmics on Tetrodotoxin-Resistant Na⁺ Currents in Rat Sensory Neurons. Anesth Analg 2004;99:464-71
- 9. 大畠博人,安藤 武,酢谷朋子,永坂由紀子,福岡尚和,土肥修司: 全身麻酔からの覚醒および抜管時における心拍数と血圧の変化に対するランジオロールの効果. 日本臨床麻酔学会誌 2004;24(10):579-585
- 10. Iizawa A, Oshima T, Kasuya Y, Dohi S: Oral tandospirone and clonidine provide similar relief of preoperative anxiety. Can J Anesth 2004;51(7):668-671
- 11. Akamatsu S, Nakajima K, Ishisaki A, Matsuno H, Tanabe K, Takei M,

Takenaka M, Hirade K, Yoshimi N, Suga H, Oiso Y, Kato K, Kozawa O: Vasopressin phosphorylates HSP27 in aortic smooth muscle cells. J Cell Biochem 2004;92(6)1203-1211

12. Hirade K, Tanabe K, Niwa M, Ishisaki A, Nakajima K, Nakamura M, Sugiyama T, Katagiri Y, Kato K, Kozawa O: Adenylyl cyclase-cAMP system inhibits thrombin-induced HSP27 in vascular smooth muscle cells. J Cell Biochem 2004; (12)

総説

- 土肥修司 共著: 1. 麻酔の安全性と反射性の循環反応. 臨床麻酔 2004-3 第 28 巻増刊号 315-329, 2004
- 2. Iida H, Iida M: Spinal analgesics and cerebrospinal circulation. Research Advnces in Anesthesia 2004;1:1-9
- 3. 飯田宏樹, 鷲見和行: 分娩痛と無痛分娩. 痛みと臨床 2004;4(3):38-46
- 4. 土肥修司: 特集 臨床医のための新薬の知識 2004 神経系用薬 塩酸オキシコドン 臨床と薬物治療 2004;23(4):384-386
- 5. 浅野斗志男, 土肥修司: 線維筋痛症. 医学のあゆみ 2004;211(5):436-439
- 6. 竹中元康, 土肥修司: 手術後の慢性痛-特徴と対策. 医学のあゆみ 2004;211(5):444-452
- 7. 土肥修司: 痛みの評価法と治療効果. 医学のあゆみ 2004;211(5):453-457
- 8. 飯田宏樹: 分娩痛の発生機構とその制御(無痛分娩). 医学のあゆみ 2004;211(5):517-521
- 9. 古橋亜沙子, 土肥修司: 鎮痛補助薬の使い方-GABA 受容体作動薬, α_2 受容体作動薬, NMDA 受容体 拮抗薬 を中心に. 医学のあゆみ 2004;211(5):547-550
- 10. 飯田宏樹: 分娩痛の発生機構とその制御(無痛分娩). 医学のあゆみ 2004;211(5):517-521

著書

- 1. 土肥修司 他 共著: ペインマネジメント-痛みの評価と診療手順- 第
 Ⅲ章 痛みの評価・診断法 A. ペインクリニック的評価法
 - 5. 診断的神経ブロック評価法
 - A. 痛み情報伝達と過敏性の形成 P57
 - B. 神経ブロックによる痛覚伝導路の遮断 P60

C. 痛みの評価と神経ブロック

P61

D. 診断的神経ブロックで使用する薬

P62

E. 診断的神経ブロックの実際

P64

F. 診断的ブロック効果の評価と疼痛緩和の反応 P65

(株) 南江堂 2004.3.10

- 2. 土肥修司 他 共著: 麻酔科学レビュー 2004-最新主要文献集-.
 - 8. 麻酔と脳神経機能 P41-50 (株)総合医学社 2004.2.29
- 3. 飯田宏樹 他 共著:ペインクリニックと東洋医学
 - 1. 神経ブロック療法 5) 硬膜外ブロック P134-137 真興交易医書出版 部 2004.
- 4. 飯田宏樹 他 共著: ペインクリニックと東洋医学
 - 2. 薬物治療 9) NMDA 受容体拮抗薬 P199-202 真興交易医書出版部 2004.
- 5 飯田宏樹 他 共著: 麻酔科診療プラクティス 14.麻酔偶発症・合併症 I.全身麻酔に関する偶発症・合併症 3.中心静脈 カテーテル挿入 P18-22 文光堂 2004.

論説・通説・その他

1. 土肥修司: はじめに- "痛みの研究の10年"この5年. 医学のあゆみ 2004;211(5):349-351

学会発表

- 1. 鷲見和行: 凝固療法中の疼痛患者に対する神経ブロックの代替療法としてのレーザー治療. 半導体レーザー治療研究会(岐阜)1月24日 2004
- 2. 服部慎一, 安藤 武, 渡辺章久: 手術時の発作性上室性頻拍に対し塩酸ランジオロールの単回投与が有効であった症例. 第7回岐阜周術期循環管理研究会 (岐阜) 2月7日 2004
- 3. 中村実華, 棚橋重聡, 糟谷由紀子, 堀 綾, 上田宣夫, 太田宗一郎, 土肥修司: 麻 酔導入時の循環動態に与える Landiolol の効果の検討. 第7回岐阜周術期循 環管理研究会(岐阜)2月7日 2004
- 4. 上田宣夫, 杉本純子, 福岡尚和, 森 茂, 古沢泰伸, 島田 武, 林 勝知, 土肥修司: 大動脈弁狭窄症および閉鎖不全症におけるプロスタグランジン E1 投与の右心機能に与える影響. 第7回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜)2月7日2004

- 5. 田口佳広,大澤陽子,大畠博人,飯田宏樹,土肥修司: 重症妊娠中毒症の帝王切開術後に肺水腫を来した症例. 日本麻酔科学会東海・北陸支部学術集会 第94回東海地方会(三島)2月14日 2004
- 6. 飯田美紀, 市川 崇, 古橋亜沙子, 渡辺 拓, 若松正樹: 対照的な経過を 辿った熱射病の2症例. 日本麻酔科学会東海・北陸支部学術集会 第94回 東海地方会(三島)2月14日 2004
- 7. 市川 崇,飯田美紀,古橋亜沙子,渡辺 拓,若松正樹: 急性緑内障発作 を起こした有機リン中毒の一例. 日本麻酔科学会東海・北陸支部学術集会 第94回東海地方会(三島)2月14日 2004
- 8. 種村衣里子, 内田昌良, 田口佳広, 河村三千香, 土肥修司: 気管支内吸引時に一過性の心室性頻拍をきたした1症例. 日本麻酔科学会東海・北陸支部学術集会 第94回東海地方会(三島)2月14日 2004
- 9. 糟谷由紀子,深尾いづみ,糟谷周吾,下中浩之: 気管腫瘍の麻酔 HFJV を 用いて管理した一例. 日本麻酔科学会東海・北陸支部学術集会 第94回東 海地方会(三島)2月14日 2004
- 10. 河村三千香,長瀬 清,大塚節子,土肥修司: 手術中に抗 IgA 抗体を介したアフィラキシー様反応を起こした 1 症例. 日本麻酔科学会東海・北陸支部学術集会 第 94 回東海地方会 (三島) 2 月 14 日 2004
- 11. 安藤香織, 長瀬紀子, 長瀬 清: 患者の術前不安と痛みの予想が術後不安, 痛みの認知に及ぼす影響. 日本グループ・ダイナミックス学会第51回大会(名古屋)5月8-9日 2004
- 12. 種村衣里子, 増江達彦, 杉本純子, 土肥修司: 抜管直後の高二酸化炭素 血症に伴う小脳浮腫により血圧上昇を経ずにショックを呈した症例の血行動 態の変化. 日本麻酔科学会第51回学術集会(名古屋)5月27-29日 2004
- 13. 浅野斗志男, 土肥修司, 松本茂美, 鷲見和行, 飯田宏樹: 慢性疼痛患者 における治療前後の血清イオン化マグネシウム濃度の変化. 日本麻酔科学 会第51回学術集会(名古屋)5月27-29日 2004
- 14. 長瀬 清, 土肥修司: 病院情報システムと手術部門システム仕様書作成の試み. 日本麻酔科学会第51回学術集会(名古屋)5月27-29日 2004
- 15. 田辺久美子, 土肥修司: マウス心筋細胞におけるトロンビンによる HSP27 リン酸化に対するミダゾラムの作用. 日本麻酔科学会第 51 回学術集会(名 古屋)5月27-29日 2004
- 16. 内田昌良, 飯田宏樹, 熊沢昌彦, 土肥修司: ウサギ腹部大動脈遮断解除 後に脳組織酸素分圧は持続的に低下し, ミルリノンはこれを制御する. 日本麻酔科学会第51回学術集会(名古屋)5月27-29日 2004
- 17. 浅野斗志男, 松本茂美, 土肥修司, 飯田宏樹, 大島 勉, 竹中元康, 鷲見和行:

- 外傷性頸部症候群から複合性局所疼痛症候群へ移行した頸椎症の2症例. 日本ペインクリニック学会第38回大会(東京)7月15-17日 2004
- 18. 松本茂美, 浅野斗志男, 鷲見和行, 飯田宏樹, 竹中元康, 大島 勉, 土肥 修司: 在宅療養を希望した多部位に痛みをもつ癌患者の治療経験. 日本 ペインクリニック学会第38回大会(東京)7月15-17日 2004
- 19. 鷲見和行,松本茂美,飯田宏樹,土肥修司: 眼瞼周囲の痛みを伴う眼瞼 痙攣患者にボツリヌス毒素注射と微小血管減圧術が著効した1例. 日本ペインクリニック学会第38回大会(東京)7月15-17日 2004
- 20. 田中嘉隆, 八巻隆彦, 宮原利行, 白橋幸洋, 寺澤悦司, 赤松 繁, 森 義雄, 小倉 真司: 予測死亡率 96%から社会復帰した超重症熱中症の 1 例. 第7回岐阜急 性血液浄化研究会(岐阜) 9 月 3 日 2004
- 21. 松岡 司, 小田 寛, 大野道也, 森 麗, 大野久美子, 加藤 崇, 大橋宏重, 渡辺佐 知郎, 下中浩之: 高度の代謝性アシドーシスはパラコート中毒の予後を規定する. 第7回岐阜急性血液浄化研究会(岐阜)9月3日 2004
- 22. 浅野斗志男, 土肥修司, 飯田宏樹, 竹中元康, 松本茂美, 大島 勉, 鷲見和行, 安永和美: 健常者の血清イオン化マグネシウム濃度の日内変動と疼痛患者の検討. 日本臨床麻酔学会第24回大会(大阪)10月14-16日 2004
- 23. 長瀬 清, 土肥修司: 電子カルテ・クリニカルパスにおける手術用ミニパス作成と その適応. 日本臨床麻酔学会第24回大会(大阪)10月14-16日 2004
- 24. 永坂由紀子, 長瀬 清, 大畠博人, 土肥修司: 陳旧性心筋梗塞を伴う大動脈弁 狭窄症で心停止を招いた一例. 日本臨床麻酔学会第24回大会(大阪)10月14-16日 2004
- 25. 中村実華, 飯沢 綾, 棚橋重聡, 上田宣夫, 太田宗一郎, 土肥修司: 気管挿管時の心拍出量変動に対するランジオロールの効果. 日本臨床麻酔学会第24回大会(大阪)10月14-16日 2004
- 26. 山口 忍, 永坂由紀子, 大畠博人, 土肥修司, 服部慎一: アデノシン三 リン酸ナトリウムによる一時的心停止を用いた脳底動脈瘤クリッピング術の 麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第24回大会(大阪)10月14-16日 2004
- 27. 鷲見和行, 飯田宏樹, 土肥修司: メキシチールによる Stevens-Johnson syndrome が疑われた 1 例. 日本臨床麻酔学会第 24 回大会 (大阪) 10 月 14-16 日 2004
- 28. 服部雅仁, 坂 昌範: ロピバカインの硬膜外投与による遅延型アレルギーの一例. 第43回全国自治体病院学会(広島)11月11-12日 2004
- 29. 鷲見和行, 飯田宏樹, 土肥修司: 難治性の帯状疱疹後神経痛の一例. 第4回 岐阜ペインクリニック研究会(岐阜)12月9日 2004

シンポジウム・パネルディスカッション等

1. 土肥修司: より洗練された論文作成を目指して 第31回日本集中治療医 学会シンポジウム N-S-6 3月6日 2004

講演

- 1. 土肥修司: 平成 15 年度「消防職員專科教育救急科救急標準課程第7期」(後期),「応急処置各論」1月23日 2004(岐阜)
- 2. 長瀬 清: 平成 15 年度「消防職員専科教育救急科救急標準課程第7期」(後期), シミュレーション実習 1月23日 2004(岐阜)
- 3. 土肥修司: 「災害時の救護医療.特にトリアージについて」 羽島郡医師 会学術講演会 2月6日 2004 (岐阜)
- 4. 飯田宏樹: 「心肺脳蘇生の意義と実際-身近の人が急に倒れたときにあなたはどうしますか!」 市民公開講座 3月6日 2004 (岐阜)
- 5. 土肥修司: 特別講演Ⅱ「整形外科におけるペインクリニック-関節リウマチの痛みを中心に-」 第3回岐阜整形外科セミナー 4月17日 2004 (岐阜)
- 6. 飯田宏樹: 「脊髄損傷・虚血の予防と対策」脊髄循環からみた周術期管理の検討. 第8回日本神経麻酔・集中治療研究会学術総会 6月19日 2004(札幌)
- 7. 土肥修司: 特別講演「痛みの治療―ターゲットは脳か脊髄かー」 第 25 回鎮痛薬・ オピオイドペプチドシンポジウム 7月 23 日 2004(京都)
- 8. 赤松 繁:「平成16年度交通事故救命救急法教育講習会(普通)」9月6日 2004(岐阜)
- 9. 飯田宏樹: 「局所麻酔薬の毒性, 副作用」局所麻酔薬の脳脊髄血管に与える影響 第17回日本局所麻酔学会 10月15日 2004(大阪)
- 10. 土肥修司: 特別講演 I「臨床麻酔の進歩と安全性」 岐阜皮膚科セミナーー北島 康雄教授開講 10 周年記念 - 12 月 2 日 2004(岐阜)

- 1. 土肥修司: 講演,特別講演 半導体レーザー治療研究会(岐阜) 1月24 日 2004
- 2. 土肥修司: Panel Disucussion1 Postoperative Pain Management(1) 11th INTERNATIONAL PAIN CLINIC WORLD SOCIETY OF PAIN CLINICIANS(東

京) July12 2004

- 3. 土肥修司: 特別講演 「選択的 β1 遮断に期待されしもの」 第7回岐阜 周術期循環管理研究会(岐阜) 2月7日 2004
- 4. 粕谷由子: 一般演題3題 第7回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜) 2 月7日 2004
- 5. 飯田宏樹: 教育講演 2「麻酔と脳保護に必要な脳循環代謝の基礎知識」 日本麻酔科学会東海・北陸支部学術集会 第94回東海地方会(三島) 2月 14日 2004
- 6. 粕谷由子: 一般演題 A-1 麻酔経験(神経) 日本麻酔科学会東海・北陸 支部学術集会 第94回東海地方会(三島)2月14日 2004
- 7. 土肥修司: ランチョンセミナー 「新しい鎮痛薬デクスメデトミジン」 第8回日本神経麻酔・集中治療研究会(札幌)6月19日 2004
- 8. 土肥修司: 一般演題 5-8 第22回麻酔メカニズム研究会(大阪) 7月 3-4日 2004
- 9. 土肥修司: 一般演題 集中治療 2 (救急, 術後, 基礎研究) 43-47 日本 蘇生学会第 23 回大会 (大阪) 9月 17-18日 2004
- 10. 土肥修司: シンポジウム 「周術期異常死の取り扱いについて」 日本 麻酔科学会第51回学術集会(名古屋)5月27-29日 2004
- 11. 土肥修司: 一般演題 静脈麻酔薬8 日本麻酔科学会第51回学術集会 (名古屋) 5月27-29日 2004
- 12. 飯田宏樹: 一般演題 吸入麻酔薬3 日本麻酔科学会第51回学術集会 (名古屋) 5月27-29日 2004
- 13. 竹中元康: 一般演題 器材・技術開発1 日本麻酔科学会第51回学術集会(名古屋)5月27-29日 2004
- 14. 下中浩之: 一般演題 体液生理・酸塩基平衡 日本麻酔科学会第 51 回学 術集会(名古屋) 5月 27-29日 2004
- 15. 粕谷由子: フォーラム 16 日本麻酔科学会第 51 回学術集会(名古屋) 5 月 27-29 日 2004
- 16. 飯田宏樹: 一般演題 (ポスター) 頭痛・顔面痛-4 日本ペインクリニック学会第38回大会 (東京)7月15-17日 2004
- 17. 土肥修司: 総括 東海麻酔専門医会「総会」(名古屋)8月28日 2004
- 18. 赤松 繁: 演題2 第7回岐阜急性血液浄化研究会(岐阜)9月3日 2004
- 19. 飯田宏樹: 特別講演「救急・集中治療領域における血液浄化の未来」 第7回岐阜急性血液浄化研究会(岐阜)9月3日 2004
- 20. 土肥修司: 一般演題 集中治療 2 (救急, 術後, 基礎研究) 日本蘇生 学会第 23 回大会 (大阪) 9 月 17-18 2004

- 21. 土肥修司: ランチョンセミナー (8) 「緩和医療のトピックス-モルヒネは末期だけでなくがんのあらゆる時期の痛みに適応となります- 日本臨床麻酔学会第24回大会(大阪)10月14-16日 2004
- 22. 飯田宏樹: ポスター 気道確保(7) 日本臨床麻酔学会第24回大会 (大阪)10月14-16日 2004
- 23. 粕谷由子: ポスター 術中管理(4) 日本臨床麻酔学会第24回大会 (大阪)10月14-16日 2004
- 24. 土肥修司: コメンテーター ポスター 脊髄くも膜下・硬膜外 (7) 日本臨床麻酔学会第 24 回大会 (大阪) 10 月 14-16 日 2004

原著

- 1. Iida H, Sumi K, Takenaka M, Asano T, Matsumoto S, Iwama T, Dohi S: Periorbital pain associated with hemifacial spasms that responden to botulinum toxin treatment and microvascular decompression surgery: a case report. J Clin Anesth 2005;17:363-365
- 2. Kasuya Y, Murakami T, Oshima T, Dohi S: Does Yawning Represent a Transient Arousal-Shift During Intravenous Induction of General Anesthesia? Anesth Analg 2005;100:382-4
- 3. Takenaka M, Iida H, Iida M, Sumi K, Kumazawa M, Tanahashi S, Dohi S: Intrathecal Neostigmine Prevents Intrathecal Clinidine from Attenuating Hypercapnic Cerebral Vasodilation in Rabbits. Anesth Analg2005;100:1075-80
- 4. Hanaoka K, Toyooka H, Kugimiya T, Ohasi Y: Efficacy of prophylactic intraveonoous granisetron in postoperative emesis in adults. J Anesth2004;18:158-165
- 5. Uchida M, Iida H, Iida M, Kumazawa M, Sumi K, Takenaka M, Dohi S:Both Bothmilrinone and colforsin daropate attenuate the sustained pial arteriolar constriction seen after unclamping of an abdominal aortic cross-clamp in rabbits. Anesth Analg. 2005 Jul;101(1):9-16.
- 6. Tanabe K, Akamatsu S, Suga H, Takai S, Kato K, Dohi S, Kozawa O. Midazolamsuppresses thrombin-induced heat shock protein 27 phosphorylation through inhibition of p38 mitogen-activated protein kinase in cardiac myocytes. J Cell Biochem. 2005 Sep 1;96(1):56-64.
- 7. Hirade K, Tanabe K, Niwa M, Ishisaki A, Nakajima K, Nakamura M, Sugiyama T, Katagiri Y, Kato K, Kozawa O.Adenylyl cyclase-cAMP system inhibits thrombin-induced HSP27 in vascular smooth muscle cells. J Cell Biochem. 2005 Feb 15;94(3):573-584.
- 8. Suga H, Nakajima K, Shu E, Kanno Y, Hirade K, Ishisaki A, Matsuno H, Tanabe K, Takai S, Akamatsu S, Kato K, Oiso Y, Kozawa O. Possible involvement of phosphatidylinositol 3-kinase/Akt signal pathway in vasopressin-induced HSP27 phosphorylation in aortic smooth muscle A10 cells. Arch Biochem Biophys. 2005 Jun 15;438(2):137-45.
- 9. Weian Zeng, Haichun Ma, Hogying Tan, Shuji Dohi. Effects of

Succinylcholine on Spinal Antinociception with Lidocaine in Rats. 2005 May 7:1;7:37-40.

10.

総説

- 1. 土肥修司: 2 がんの痛みのマネジメントにおけるオキシコドン注射用製剤の使用 経験, がん患者と対症療法 2005年; 16巻: 42-45...
- 2. 土肥修司: 8 麻酔と脳神経機能: 天羽敬祐監修, 麻酔科学レビュー 2005-最新主要文献集-, 東京: (株)総合医学社: 2005年: 45-52.

論文

- 1. 服部慎一, 大畠博人, 土肥修司: 長時間に及んだ脳腫瘍摘出術後に反回神経麻痺を生じた小児症例. 麻酔 2005;54:683-686
- 2. 大畠博人,河村三千香,田口佳広,種村衣里子,安藤 武,土肥修司:乳児に過量なベクロニウムが投与された症例. 麻酔 2005;54(3):298-300

論説・通説・その他

- 1. 竹中元康, 飯田宏樹, 浅野斗志男, 松本茂美, 長瀬 清, 鷲見和行, 山口 忍安永和美, 土肥修司: 施設紹介〜岐阜大学医学部附属病院麻酔科疼痛 治療科外来. ペインクリニック 2005;26(2):251-255
- 2. 土肥修司,加藤正人,斎藤宗靖,篠崎正博,丸川征四郎,三川勝也,三高千恵子:集中治療に携わる医師の倫理綱領作成にあたって-2005年3月-日集中医誌 2005;12:243-2442
- 3. 山口忍, 飯田宏樹: 出産後の会陰部痛. 日本医事新報 2005; 4241: 95-96
- 4. 浅野斗志男、松本茂美、土肥修司:慢性疼痛患者のイオン化マグネシウムレベル. Anesthesia 21 Century 2005;7:3-23

- 1. 熊澤昌彦: バソプレッシンと脳血管. 第8回岐阜周術期循環管理研究会 (岐阜)1月22日 2005
- 2. 池亀由香,玉川紀之,山田 潤,矢野大仁,吉村紳一,岩間 亨,道野朋洋,飯田宏樹,土肥修司,洞田佳奈,吉川智子,横山奈緒美: 運動野近傍脳腫瘍に対する新しい治療戦略-覚醒下開頭術の1例. 第52回岐阜臨床神経集談会(岐阜)1月25日 2005
- 3. 福岡尚和,竹中元康,飯田宏樹,土肥修司: 大動脈弁逆流症合併した86

- 歳患者の下肢駆血時の血行動態の変化. 第17回日本老年麻酔学会(金沢)3月5-6日 2005
- 4. 酢谷朋子, 新家一美, 高田基志, 鈴木照, 土肥修司: 挿管困難症におけるインチュベーションファイバースコープの使用経験. 第95回東海地方会(名古屋)3月12日 2005
- 5. 河村三千香, 服部慎一, 田辺久美子,: プロポフォールによる静脈麻酔で管理し得た脊髄性進行性筋萎縮疾患患者の一例. 第95回東海地方会(名古屋)3月12日 2005
- 6. 高橋夏美, 市川崇, 飯田美紀, 内田昌良, 渡辺拓, 若松正樹: 頚髄髄内腫瘍 摘出後に舌壊死をきたした一例. 第95回東海地方会(名古屋)3月12日 2005
- 7. 山田忠則,山口 忍,大畠博人,竹中元康,土肥修司: もやもや病患者 の浅側頭動脈中大脳動脈吻合術中に急性硬膜外血腫を生じた1症例. 第9 回日本神経麻酔・集中治療研究会(長崎)3月18-19日 2005
- 8. 種村衣里子,大畠博人,長瀬 清,飯田 宏樹,土肥修司:成人の巨大脳 静脈奇形摘出術中に生じた空気塞栓を契機に肺水腫を発症した1症例. 第 9回日本神経麻酔・集中治療研究会(長崎)3月18-19日 2005
- 9. 熊澤昌彦,飯田宏樹,内田昌良,土肥修司: 一過性脳虚血後の脳軟膜動脈に対するバソプレッシンの作用. 第9回日本神経麻酔・集中治療研究会 (長崎)3月18-19日 2005
- 10. 高田基志: イヌにおける心嚢内局所麻酔薬投与が循環動態に与える影響. 第26回日本循環制御医学会総会(長崎)5月13-14日 2005
- 11. 松本茂美: 透視下神経ブロック患者における静脈麻酔薬併用の有用性. 第 16 回東海ペインクリニック研究会(日本ペインクリニック学界東海地方 会)(名古屋)5月14日 2005
- 12. 山口 忍: 当院での Neuro Therm JK3TM の使用経験. 第 16 回東海ペインクリニック研究会(日本ペインクリニック学界東海地方会) (名古屋) 5月14日 2005
- 13. 山田忠則,長瀬 清,飯田宏樹,土肥修司: 入室から硬膜外麻酔完了までの時間と経験年数との相関について. 日本麻酔科学会第52回学術集会 (神戸)6月2日-4日 2005
- 14. 大畠博人,種村衣里子,土肥修司: デクスメデトミジンを用いた非挿管・自発呼吸下でのラリンゴマイクロ手術の麻酔経験. 日本麻酔科学会第52回学術集会(神戸)6月2日-4日 2005
- 15. 長瀬 清, 飯田宏樹, 土肥修司: 手術部門・麻酔記録システムにおける 麻酔導入時間と手術準備時間の区分入力の試み. 日本麻酔科学会第52回

- 学術集会(神戸)6月2日-4日 2005
- 16. 村上辰男, 粕谷由子, 大島 勉, 土肥修司: ニカルジピンはチオペンタールによる欠伸を抑制する. 日本麻酔科学会第52回学術集会(神戸)6月2日-4日 2005
- 17. 丹羽康則,飯沼宏和,安永和美,深尾いづみ,下中浩之,土肥修司: ランジオロールは麻酔薬の量を減らすことができる. 日本麻酔科学会第52回学術集会(神戸)6月2日-4日 2005
- 18. 飯沼宏和, 丹羽康則, 安永和美, 深尾いづみ, 下中浩之, 土肥修司: 右 内頸動脈から穿刺した肺動脈カテーテルのシースが右鎖骨下静脈に迷入し た一例. 日本麻酔科学会第52回学術集会(神戸)6月2日-4日 2005
- 19. 永坂由紀子,安藤 武,福岡尚和,長瀬 清,土肥修司: 下部消化管手 術における体温上昇の検討. 日本麻酔科学会第52回学術集会(神戸)6 月2日-4日 2005
- 20. 杉本純子, 増江達彦, 土肥修司: 手術中の時間尿量に影響する患者背景 因子の検討. 日本麻酔科学会第52回学術集会(神戸)6月2日-4日 2005
- 21. 内田昌良,飯田宏樹,熊澤昌彦,土肥修司:ウサギ腹部大動脈遮断解除後の脳軟膜動脈収縮反応をニカルジピンは抑制しプロスタグランジンE1は抑制しない. 日本麻酔科学会第52回学術集会(神戸)6月2日-4日 2005
- 22. 山口 忍 他: 麻酔中の血中 K+濃度に及ぼすグルコース負荷の影響. 日本麻酔科学会東海・北陸支部 第1回学術集会(金沢)9月3日-4日 2005
- 23. 福岡尚和 他: 大動脈弁狭窄症を合併した患者の腹部大動脈瘤人工血管 置換術で体外シャントを作成し麻酔管理を行った一症例. 日本麻酔科学 会東海・北陸支部 第1回学術集会(金沢)9月3日-4日 2005
- 24. 大野久美子,深尾いづみ,飯沼宏和,下中浩之,成川 希,竹内敬昌,桑原直樹,後藤浩子:成人単心室症例に対する緊急開腹術の麻酔経験. 第10回日本心臓血管麻酔学会記念学術大会(岡山)9月23日-24日 2005
- 25. 河村三千香,山田忠則,棚橋重聡,土肥修司:強直性脊椎炎に対する脊椎 骨切り術の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第25回大会(大阪)11月17日-19日 2005
- 26. 棚橋重聡, 山田忠則, 山口 忍, 土肥修司: Mounier-Kuhn 症候群(気管気管支巨大症)の麻酔管理に経鼻挿管を用いた1例. 日本臨床麻酔学会第25回大会(大阪)11月17日-19日 2005
- 27. 永坂由紀子, 吉村文貴, 安藤 武, 堀 綾, 太田宗一郎, 土肥修司:小児 の頚椎腫瘍の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第25回大会(大阪)11月17

日-19 日 2005

- 28. 飯沼宏和, 榊原いづみ, 下中浩之: 脳室内出血による水頭症から頭位が拡大した乳児の VP シャントの麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第 25 回大会(大阪) 11 月 17 日-19 日 2005
- 29. 酢谷朋子,新家一美,高田基志,鈴木 照,土肥修司:ヘモグロビン異常症 (Hb Koln) 2 症例の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第 25 回大会 (大阪) 11 月 17 日-19 日 2005
- 30. 田口佳広,山口忍,鷲見和行,松本秀美,竹中元康,飯田宏樹,土肥修司:星状神経節高周波熱凝固術を施行した3症例. 第5回岐阜ペインクリニック研究会 12月1日 2005
- 31. 長瀬清: 私の工夫「効率的な気管内吸引法」第52回日本麻酔科学会 6月 1日-3日 2005
- 32. 長瀬清, 杉山保幸, 白鳥義宗, 伊藤毅, 比島康雄:第6回日本クリニカル パス学会学術集会 12月1-3日 2005
- 33. Takenaka M, Iida H, Iida M, Utida M, Dohi S:Angiotensin II Type I (AT1)—Receptor Blocker Aftennated Sustained Pial Arlerior Vasoconstriction after Unclampaing of Abdominal Aovic Cross—Clamping in Rabbits. ASA Annual Meeting 2005 Atlanta. 10 月 22 日 26日 2005
- 34. Kumazawa M,Iida H,Utida M,Dohi S: The effect of trausieat cerebaral ischeuia on vasoconstriation in cerebral vessels induced by vasopressin ASA Annual Meeting (Atlanta)10 月 22-26 日 2005

シンポジウム・パネルディスカッション等

1. 土肥修司:第32回日本集中治療医学会 P-PN-5 2月26日2005

講演

- 飯田宏樹: 応急処置各論. 平成16年度消防職員専科教育救急科第8期 (後期) (岐阜)1月14日 2005
- 2. 長瀬 清: シミュレーション実習. 平成 16 年度消防職員専科教育救急 科第8期(後期) (岐阜) 1月31日 2005
- 3. 土肥修司: 学会誌の役割と症例報告の重要性. 日本ペインクリニック 学会第52回学術集会(神戸)6月2日-4日 2005
- 4. 土肥修司: 学術研修会「痛みの診断と治療」 平成17年度岐阜県産婦人 科学会,岐阜県産婦人科医会学術研修会 6月12日 2005 (岐阜)

- 5. 松本茂美: 特別講演「ペインクリニックにおける癌性疼痛患者の治療」 Cancer Pain Symposium—デュロテップパッチ発売3周年記念講演会-(岐阜)7月16日 2005
- 6. 飯田宏樹:学術講演6「神経ブロックの手技-腰下肢痛と神経ブロック-安全性と苦痛軽減への配慮-」 日本ペインクリニック学会第39回大会(宇都宮)7月28日-30日 2005
- 7. 土肥修司:特別講演「一般外来におけるペイnクリニックのポイント-患者さんのQOL改善の為に」 岐阜Painフォーラム 2005 11月 26日 2005 (岐阜)
- 8. 土肥修司:特別講演「麻酔中の呼吸・循環反応とその制御」 第 15 回旭川全身 管理研究会プログラム 12 月 17 日 2005
- 9. 竹中元康:講演「安全な CV カテーテル留置の手技について」第2回中心静脈 カテーテル法 学術講演会 in 岐阜 2月4日 2005

- 1. 土肥修司: 特別講演「高齢者の周術期循環管理」 第8回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜)1月22日 2005
- 2. 飯田宏樹: 一般演題「バソプレッシンと脳血管」,「塩酸ランジオロールのモデル膜流動性修飾作用の検討」 第8回岐阜周術期循環管理研究会 (岐阜) 1月22日 2005
- 3. 土肥修司: イブニングセミナー「高齢者における循環反射と麻酔の安全 性」 第17回日本老年麻酔学会(金沢)3月5-6日 2005
- 4. 飯田宏樹: 一般演題「ペインクリニック I」 第95回東海地方会(名古屋)3月12日 2005
- 5. 土肥修司: 一般演題 9-13<基礎 1> 第9回日本神経麻酔・集中治療研究会(長崎)3月18-19日 2005
- 6. 土肥修司: 閉会の辞 岐阜 SIRS/ALI 治療フォーラム(岐阜)5月7日 2005
- 7. 土肥修司: 特別演題「脳蘇生の基礎と臨床-軽度低体温療法は有効か-」 日本麻酔科学会第52回学術集会(神戸)6月2日-4日 2005
- 8. 土肥修司: 閉会の辞 岐阜 SIRS/ALI 治療フォーラム(岐阜)5月7日 2005
- 9. 土肥修司: 特別講演「ペインクリニックにおける癌性疼痛患者の治療」,「デュロテップパッチの有用性について-緩和ケア病棟での経験から-」Cancer Pain Symposium-デュロテップパッチ発売3周年記念講演会-(岐阜)7月16日 2005

- 10. 土肥修司: パネルディスカッション Cancer Pain Symposium-デュロテップパッチ発売3周年記念講演会- (岐阜)7月16日 2005
- 11. 土肥修司: ランチョンセミナー「運動器の痛みと歩行障害-間欠的跛行 - 第 27 回日本疼痛学会(宇都宮)7月27日 2005
- 12. 土肥修司: 教育講演 4「医療用麻薬の薬理作用」 日本ペインクリニック学会第39回大会(宇都宮)7月28日-30日 2005
- 13. 棚橋徳重: 一般演題 癌性疼痛-4 日本ペインクリニック学会第 39 回大会(宇都宮) 7月 28日-30日 2005
- 14. 赤松 繁: 一般講演 第3回救急領域感染対策セミナー(岐阜)8月20 日 2005
- 15. 土肥修司: コメンテーター 一般演題Ⅲ 日本臨床体温研究会 第 20 回 学術集会(札幌)8月27日 2005
- 16. 土肥修司: 特別講演 「局所麻酔に関する最近の興味深い話題」 日本麻酔科学会東海・北陸支部 第1回学術集会(金沢)9月3日-4日 2005
- 17. 飯田宏樹: 第8回岐阜急性血液浄化研究会(岐阜)9月2日 2005
- 18. 土肥修司: 教育講演 2「心疾患患者の妊娠と出産:日本循環器学会ガイドラインに学ぶ」 第10回日本心臓血管麻酔学会記念学術大会(岡山)9月23日-24日 2005
- 19. 土肥修司: ランチョンセミナー「周術期,何をモニタリングすべきか: 中心静脈血酸素飽和度の意義」 日本臨床麻酔学会第25回大会(大阪)11 月17日-19日 2005
- 20. 土肥修司: 特別講演 2「術中における膠質輸液の使用法」 平成 17 年東 海麻酔専門医会学術講演会(名古屋)9月10日 2005
- 21. 土肥修司: 司会 セボフルレン 15 周年記念行事(名古屋) 10 月 8 日 2005
- 22. 竹田智雄: 特別講演「一般外来におけるペインクリニックのポイント-患者さんの QOL 改善の為に」 岐阜 Pain フォーラム 2005 (岐阜) 11月 26 日 2005
- 23. 土肥修司: Panel Discussion2「promoting regional anesthesia and pain medicine in asian and oseanic region」OVTA Hall1(千葉)12月8日 2005

原著

- 1. Yanagidate F, Dohi S. Modified nasal cannula for simultaneous oxygen delivery and end-tidal CO 2 monitoring during spontaneous breathing. Eur J Anaesthesiol. 2006 Mar; 23(3):257-60.
- 2. Iida H, Iida M, Takenaka M, Fujiwara H, Dohi S. Angiotensin II type 1 (AT1)-receptor blocker prevents impairment of endothelium-dependent cerebral vasodilation by acute cigarette smoking in rats. Life Sci. 2006 Feb 16;78(12):1310-6.
- 3. Tanabe K, Akamatsu S, Suga H, Takai S, Kato K, Dohi S, Kozawa O. Midazolamsuppresses thrombin-induced heat shock protein 27 phosphorylation through inhibition of p38 mitogen-activated protein kinase in cardiac myocytes. J Cell Biochem. 2005 Sep 1;96(1):56-64.
- 4. Tanahashi S, Iida H, Oda A, Osawa Y, Uchida M, Dohi S: Effects of ifenprodil, ketamine on voltage-gated tetrodotoxin-resistant Na+channels in rat sensory neurons. European J Anaesthesiology 2006;23.
- 5. Iida H, Iida M, Ohata H, Michino T, Dohi S. Effect of dexmedetomidine on cerebral circulation and systemic hemodynamics after cardiopulmonary resuscitation in dogs. J Anesth. 2006 20 202-207.
- 6. Tanemura E, Masue T, Sugimoto J, Dohi S. Repetitive acute shock followinig tracheal extubations after neurosurgery for a cerebellar tumor. J Anesth. 2006 20 255-256.
- 7. Tanabe K, Tokuda H, Takai S, Matsushima-Nishiwaki R, Hanai Y, Hirade K, Katagiri Y, Dohi S and Kozawa O. Modulation by the steroid/thyroid hormone superfamily of TGF-β-stimulated VEGF release from vascular smooth muscle cells. *J. Cell. Biochem.* 99:187-195, 2006
- 8. Oshima T, Kasuya Y, Okumura Y, Murakami T, Dohi S. Identification of independent risk factors for fentany-induced cough. CAN J ANESTH 2006 53(8)753-758.
- 9. Ohata H, Cao S, Koehler RC. Contribution of adenosine A2A and A2B receptors and heme oxygenase to AMPA-induced dilation of pial arterioles in rats. Am J Physiol Regul Integr Comp Physiol. 2006;291:R728-35
- 10. 植木啓文, 小川直志, 飯田宏樹. うつ病の残遺症状に対して ECT が著効した 1 例. 臨床精神医学 2006 35(9)1195-1200.
- 11. 山口忍, 竹中元康, 福岡尚和, 棚橋重聡, 飯田宏樹, 土肥修司. 中心静脈 カテーテル留意依頼症例で起きたインシデントに対する麻酔科外来での対

- 応. 日本臨床麻酔学会誌 2006 26(7)713-717
- 12. 田口佳広,飯田宏樹,山口忍,鷲見和行,棚橋重聡,竹中元康,土肥修司. 外傷性頸部症候群に伴う頭痛に硬膜外自己血パッチが有効であった1症例-脳脊髄液減少症の診断における硬膜外生理食塩水注入の有効性・.ペイン クリニック2006 27(11)1451-1455
- 13. Yamakawa H, Yamada K, Sumi K, Iida H, Toru Iwama. Preoperative Assessment of Microvascular Compression of Cranial Nerve IX and X Using 3D Fast Imaging Employing Steady-state Acquisition Magnetic Rrsonance Imaging in Glossopharyngeal Neuralgia. Neurosurg Q. Volume16, Number4, December 2006
- 14. Tanahashi S, Iida H, Dihi S. An Anaphylactoid Reaction After Administration of Fluorescein Sodium During Neurosurgery. A&A. 2006;103:503

総説

1. 土肥修司. 疼痛シグナル伝達と制御機構. Pharma Medica 2006.6.10;6:25-30.

著書

- 1. 土肥修司 他 共著. 8.麻酔と脳神経機能:麻酔科学レビュー 2006-最新主要文献集-監修天羽敬祐,東京:(株)総合医学社;2006.2.26:46-55.
- 2. 土肥修司 他 共著. 9.麻薬/覚醒剤/脱法ドラッグ メタンフェタミン:中毒症のすべて-いざという時に役立つ、的確な治療のために-編集黒川顕, 東京:株式会社永井書店:2006.1.5:385.
- 3. 土肥修司 他 共著. イラストでわかる 麻酔科必須テクニック, 東京: 株式会社羊土社; 2006. 11. 15.
 - 4) 土肥修司. I-01 麻酔科テクニックの安全な施行のための原則:土 肥修司編イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社 羊土社;2006.11.15:14-15.
 - 5) 土肥修司. I-03 麻酔科計画の実際:土肥修司編イラストでわかる 麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:18-19.
 - 6) 土肥修司. I-04 患者・家族への説明・同意書取得(インフォーム ドコンセント)のテクニック:土肥修司編イラストでわかる麻酔科 必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:20-21.
 - 7) 土肥修司. I-05 麻酔器の基本構造と麻酔の準備:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:22-23.

- 8) 土肥修司. I-09 麻酔中の体液・代謝管理のテクニック: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:30-31.
- 9) 土肥修司. I-10 症例プレゼンテーションのテクニック:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:32-33.
- 10) 土肥修司. II-01マスク・バック用手換気のコツ:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:34-35.
- 11) 土肥修司. Ⅱ-09 意識化挿管 (awake intubation), 気道麻酔, TTI: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:50-51.
- 12) 土肥修司. Ⅲ-01 酸素投与(経口,経鼻,経気管)の方法:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:56-57.
- 13) 土肥修司. Ⅲ-09 NG チューブの挿入テクニック: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:74-75.
- 14) 土肥修司. Ⅲ-11 麻酔回復の評価(リカバリースコア、チェック項目, 再挿管の適応):土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:78-79.
- 15) 土肥修司. IV-01 末梢静脈カテーテルの留置:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:80-81.
- 16) 土肥修司. IV-02 内頸静脈カテーテル挿入: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:84-85.
- 17) 土肥修司. V-01 ルーチンモニター(心電図, SpO_2 , 血圧): 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社; 2006. 11. 15: 94-95.
- 18) 土肥修司. V-04 気道内圧, 呼気二酸化炭素濃度(ETCO₂)の評価: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式 会社羊土社; 2006. 11. 15: 100-101.
- 19) 土肥修司、V-05 動・静脈血ガス情報の評価:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:102-103.
- 20) 土肥修司. V-05 動・静脈血ガスからの情報の評価:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:102-103.
- 21) 土肥修司. V-10 麻酔中の脳・神経機能のモニター D) 自律神経活動評価のテクニック: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:126-127.

- 22) 土肥修司. VII-02 硬膜外麻酔: 穿刺とカテテリザーション〔パラメデアン、外側法、正中法(抵抗、バルーン、水滴)〕: 土肥修司編イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:154-155.
- 23) 土肥修司. VII-03 頸部硬膜外腔穿刺とカテーテルの挿入:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:156-157.
- 24) 土肥修司. WII-01 痛みの定義と疼痛伝達経路:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:168-169.
- 25) 土肥修司. WII-02 痛みの評価と選択的神経ブロックによる評価:土 肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会 社羊土社;2006.11.15:170-171.
- 26) 土肥修司. WⅢ-09 がん患者の疼痛管理テクニック A) 基本:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:186-187.
- 27) 土肥修司. WII-12 星状神経節ブロック:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15: 194-195.
- 28) 土肥修司. WI-29 イオントフォレーシス: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15: 228-229.
- 29) 土肥修司、IX-02 悪心・嘔吐の予防と治療:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:234-235.
- 30) 土肥修司. IX-03 術後低酸素血症(気道閉塞,筋弛緩薬の残存): 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式 会社羊土社;2006.11.15:236-237.
- 31) 土肥修司. IX-10 肺血栓塞栓症の予防のテクニック:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:252-253.
- 32) 土肥修司. X-06 体液・電解質異常の補正テクニック:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:270-271.
- 33) 土肥修司. X 麻酔中や緊急時の検査の基準値とパニック値一覧: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式 会社羊土社;2006.11.15:277.
- 34) 飯田宏樹 I-07 吸入麻酔法のテクニック: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15: 26-27.
- 35) 飯田宏樹. VII-05 透視下カテーテリゼーションのテクニック:土 肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会

- 社羊士社:2006.11.15:160-161.
- 36) 飯田宏樹. WⅢ-11 神経ブロックの局所麻酔・ステロイド・神経破壊薬・凝固熱: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006. 11. 15: 192-193.
- 37) 飯田宏樹. WⅢ-15 三叉神経ブロック(ガッセル神経節ブロック): 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式 会社羊土社;2006.11.15:200-201.
- 38) 飯田宏樹. WⅢ-15 三叉神経ブロック(上・下顎神経ブロック): 土 肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社; 2006.11.15: 202-203.
- 39) 飯田宏樹. WI-22 椎間関節 (ファセット) ブロック:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:214-215.
- 40) 飯田宏樹. IX-11 Anticoagulant 患者への治療テクニック: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京: 株式会社羊土社; 2006.11.15: 254-255.
- 41) 竹中元康. Ⅱ-07 喉頭鏡の種類,トラキライの適応:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:46-47.
- 42) 竹中元康. WI-24 胸部傍脊椎ブロック (thoracic paravertebral block): 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社; 2006.11.15: 218-219.
- 43) 竹中元康. WⅢ-25 胸部交感神経ブロック: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:220-221.
- 44) 竹中元康. WⅢ-26 腰部交感神経節ブロック: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:222-223.
- 45) 大畠博人, 土肥修司. I-02 患者評価と麻酔計画: 土肥修司編イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京: 株式会社羊土社; 2006.11.15:16-17.
- 46) 大畠博人. Ⅲ-08 片肺換気のテクニック (分離肺換気のテクニック): 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:70-71.
- 47) 大畠博人. IX-06 心筋虚血発作: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔 科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:242-243.
- 48) 田辺久美子. Ⅲ-03 麻酔薬の選択:土肥修司編 イラストでわかる 麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:60-61.
- 49) 長瀬 清. V-08 経食道心エコープローブの挿入と心機能の評価の テクニック: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:1114-115.

- 50) 長瀬 清. V-09 僧房弁、大動脈弁、左室、大動脈の機能評価:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:1116-117.
- 51) 道野朋洋. V-03 体温の測定と体温維持のテクニック: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:98-99.
- 52) 大澤陽子. Ⅱ -08 迅速気管内挿管 (with cricoid pressure Columbia): 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京: 株式会社羊土社; 2006. 11. 15: 48-49.
- 53) 大澤陽子. VI-02 肥満患者の麻酔: 土肥修司編 イラストでわかる 麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:132.
- 54) 熊沢昌彦, 土肥修司. II-04 経鼻挿管:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:40-41
- 55) 柳舘冨美. I-06 麻酔前投薬とその評価:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:24-25.
- 56) 棚橋重聡, 土肥修司. VI-07 心臓疾患(開心術): 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:142-144.
- 57) 松本茂美. WII-20 肩甲状神経ブロック: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15: 210-211.
- 58) 松本茂美, 土肥修司. WII-21 肋間神経ブロック: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:212-213.
- 59) 山口 忍, 土肥修司. **VII**-08 閉鎖神経ブロック、大腿神経ブロック: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京: 株式会社羊土社; 2006.11.15:166-167.
- 60) 山口忍. Ⅷ-18 後頭神経ブロック: 土肥修司編 イラストでわかる 麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社;2006.11.15:206-207.
- 61) 鷲見和行, 土肥修司. WII-17 浅部・深部頸神経叢ブロック:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社;2006.11.15:204-205.
- 62) 飯田美紀, 土肥修司. IV-02 動脈内カテーテルの留置とラインの管理: 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京: 株式会社羊土社: 2006.11.15:82-83.
- 63) 福岡尚和, 土肥修司. Ⅱ-10 ダブルルーメンチューブの挿入(右・左): 土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京: 株式会社羊土社; 2006.11.15:52-53.
- 64) 福岡尚和, 土肥修司. IX-01 喉頭痙攣·気管支痙攣:土肥修司編

- イラストでわかる麻酔科必須テクニック,東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:232-233.
- 65) 永坂由紀子, 土肥修司. IX-04 末梢神経障害:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社; 2006.11.15:238-239.
- 66) 田口佳広, 土肥修司. Ⅱ-03 経口挿管 (含むチューブの選択): 土肥 修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社 羊土社; 2006.11.15:38-39
- 67) 河村三千香, 土肥修司. Ⅱ-02 エアウエイ(経口、経鼻)の挿入:土肥修司編 イラストでわかる麻酔科必須テクニック, 東京:株式会社羊土社;2006.11.15:36-37

1.

論説・通説・その他

- 1. 土肥修司:師走の雪. Anesthesia8 (1-24) : 53, 2006
- 2. 飯田宏樹:基礎研究と慢性疼痛患者治療の関係.ペインクリニック.27:3-4,2006

- 1. 飯田美紀, 大畠博人, 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司: 帝王切開術の麻酔管理 一癒着胎盤の危険性一. 第9回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜)1月28日 2006
- 2. 高田基志: 重症急性膵炎による肺障害に対し、エラスポールが有効であったと思われた症例. 第9回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜)1月28日2006
- 3. 河村三千佳,田辺久美子,竹中元康,土肥修司:大腿骨頚部骨折高齢者の骨髄麻酔体位変換時の少量ケタミン投与の効果.第18回日本老年麻酔学会(秋田)3月19日2006
- 4. 田口佳広, 道野朋洋, 大畠博人, 土肥修司: 101 歳の腹部大動脈瘤切迫破裂患者の麻酔経験. 第18回日本老年麻酔学会(秋田)3月19日2006
- 5. 竹中元康, 飯田宏樹, 飯田真美, 内田昌良, 土肥修司: Angiotensin Ⅱ type 1(AT1)-receptor blocker はウサギの腹部大動脈遮断解除後の持続的脳軟膜動脈収縮反応を抑制する. 第 10 回日本神経麻酔・集中治療研究会(大阪) 4月 14-15日 2006
- 6. 長瀬清. 麻酔チャートの進化: クリニカルパスとの連携. 株式会社ドゥエル社内講演会(札幌) 4月27日 2006
- 7. 長瀬清, 土肥修司:シンポジウム1. 麻酔チャートの進化「岐阜大学医学部附属病院における手術部門システム GODDESS の試み」第17回日本臨床モニター学会(北海道)4月28-29日2006

- 8. 長瀬清. 手術室稼働率と診療科別・在室時間あたり手術保険請求額の試算. 第5 3回日本麻酔科学会学術総会(神戸)5月31日 2006
- 9. 新家一美,飯田宏樹[・]土肥修司. ニコランジルはPC12細胞におけるアセチルコリン 受容体刺激による Extracellular Signal –regulated Kinases(ERK)のリン酸 化を制御する. (社)日本麻酔科学会第53回学術集会(神戸)6月2日 2006
- 10. 杉本純子,増江達彦、土肥修司. 高血圧症の有無が手術中の時間尿量に及ぼす 影響〜上腹部手術と下腹部手術とでの比較〜(社)日本麻酔科学会第53回学術 集会(神戸)6月1日2006
- 11. 安藤武,太田宗一郎·飯沢綾·山下実華·永坂由起子·吉村文貴. 高度肺高圧症患者の気胸に対する胸腔鏡下ブラ切除術の麻酔経験. (社)日本麻酔科学会第53回学術集会(神戸)6月1日2006
- 12. 棚橋重聡,飯田宏樹[・]土肥修司. 脳腫瘍摘出術中、蛍光造影剤フルオレセインによるアナフィラキシー様反応を呈した1症例. (社)日本麻酔科学会第53回学術集会(神戸)6月1日2006
- 13. 飯田美紀,山口 忍[・]棚橋 重聡[・]大畠博人[・]土肥 修司. 異物によるジャクソンリース 回路の閉塞ーリークテストは有効か?.(社)日本麻酔科学会第53回学術集会 (神戸)6月1日2006
- 14. 山口忍, 飯田宏樹, 鷲見和行, 田口佳広, 柳舘富美, 竹中元康, 土肥修司. 疼痛疾患に対する星状神経節高周波熱凝固術の有効性. 日本ペインクリニック学会第40回大会(神戸)7月15日2006
- 15. 鷲見和行,飯田宏樹,田口佳広,山口忍,松本茂美,竹中元康,土肥修司.神経根ブロックにおける苦痛軽減のための工夫.日本ペインクリニック学会第40回大会(神戸)7月14日2006
- 16. 田口佳広, 飯田宏樹, 山口忍, 鷲見和行, 松本茂美, 竹中元康, 土肥修司. 髄液漏出所見を確認できなかった外傷性頸部症候群に伴う頭痛に硬膜外自己血パッチが有効であった 1 症例. 日本ペインクリニック学会第 40 回大会(神戸) 7 月 14日 2006
- 17. 寺澤悦司 第 28 回日本疼痛学会(神戸) 7 月 14 日 15 日 2006
- 18. 田口佳広. 腹部大動脈瘤切迫破裂患者の麻酔経験. 第 55 回岐阜神経集談会
- 19. 道野朋洋, 土肥修司. シバリングに対する上頚部交感神経ブロックの効果. 日本 臨床体温研究会第21回学術集会(札幌)8月26日2006
- 20. 福岡尚和, 鷲見和行, 土肥修司. 片肺換気時の動脈血酸素分圧の変化—左右の比較—. 第11回日本心臓血管麻酔学会学術大会(長崎)9月 16-17日 2006
- 21. 鷲見和行, 福岡尚和, 飯田宏樹, 土肥修司. HANP 投与による AAA 手術動脈 遮断解除後の肺動脈圧上昇抑制の検討. 第 11 回日本心臓血管麻酔学会学術 大会(長崎)9月 16-17日 2006
- 22. 酢谷朋子, 井上智重子, 新家一美, 高田基志, 鈴木照, 土肥修司. 尿比重は帝王切開術の脊椎麻酔による低血圧を予見できるか. 日本臨床麻酔学会第26回大会(旭川)10月26-28日
- 23. 飯田美紀, 田辺久美子, 土肥修司. 非心臓手術中に経食道心エコー(TEE)にて

- 初めて心房中隔欠損症(ASD)を指摘された 1 例. 日本臨床麻酔学会第 26 回大会(旭川)10 月 26-28 日
- 24. 河村三千香, 柳舘富美, 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司. 麻酔導入後に瞳孔不全を認めた3症例. 日本臨床麻酔学会第26回大会(旭川)10月26-28日
- 25. 田口佳広, 飯田宏樹, 鷲見和行, 山口忍, 棚橋重聡, 竹中元康, 土肥修司. ナトリウムチャネル遮断薬及び交感神経ブロックが著効した CRPS の 1 症例. 日本臨床麻酔学会第 26 回大会(旭川)10 月 26-28 日
- 26. Oshima T, Utsunomiya H, Kasuya Y, Dohi S, Nakata Y. Indentification of Independent Predictors for Intravenous Thiopental-Induced Yawning. AMERICAN SOCIETY OF ANESTHESIOLOGISTS. Oct 14-18. Chicago
- 27. Takenaka M, Iida H, Iida M, Uchida M, Dohi S. Rho-Kinase Inhibitor Arteriolar Constriction After Unclamping of Aortic Cross-Clamp. AMERICAN SOCIETY OF ANESTHESIOLOGISTS. Oct 14-18.Chicago
- 28. Yamaguchi S,Iida H, Sumi K, Takenaka M, Dohi S. Radiofrequency Treatment of the Stellate Ganglion for Painful Disorders. AMERICAN SOCIETY OF ANESTHESIOLOGISTS. Oct 14-18.Chicago
- 29. Iida M, Iida H,Takenaka M, Fujiwara H, Dohi S. Rho-Kinase Inhibitor Prevents Impairment of Endothelium-Dependent Cerebral Vasodilation by Smoking. AMERICAN SOCIETY OF ANESTHESIOLOGISTS. Oct 14-18.Chicago

シンポジウム・パネルディスカッション等

謙溜

- 1. 土肥修司: 特別講演「疼痛のシグナル伝達・制御機構」線維筋痛症の病因・病態 解明に関する分科会公開シンポジウム(東京)3月20日2006
- 2. 土肥修司:特別講演「痛みの臨床と脊髄メカニズム」第13回「痛みの研究会」(愛知)6月8日2006
- 3. 座長土肥修司:特別講演「痛みの脊髄メカニズムとその治療」第 13 回秋田疼痛研究会(秋田)6月30日 2006
- 4. 土肥修司:特別講演「アミノ酸輸液による術中体温維持」第5回東海麻酔専門医会「学術講演会」(名古屋)8月26日2006
- 5. 土肥修司:特別講師「臨床麻酔の現況とレミフィンタニル」ヤンセンファーマ「麻酔 領域」勉強会(岐阜)12月13日2006

- 1. 飯田宏樹:一般演題 第9回 岐阜周術期循環管理研究会(岐阜)1月28日2006
- 2. 土肥修司: 一般演題IV 25-32 第 18 回日本老年麻酔学会(秋田) 3 月 18-19

В

- 3. 土肥修司: 第10回日本麻酔•集中治療研究会(大阪)4月14-15日2006
- 4. 土肥修司:教育演題 7「脳波モニターの問題点と解決法」第 17 回日本臨床モニター学会総会(北海道)4月 28-29日 2006
- 5. 土肥修司:総合司会 岐阜周術循環管理セミナー(岐阜)5月18日
- 6. 飯田宏樹:教育講演 岐阜周術循環管理セミナー(岐阜)5月18日
- 7. 土肥修司: 学術講演1, セミナー11. (社) 日本麻酔科学会第53回学術集会(神戸) 6月1日 2006
- 8. 土肥修司:L11「生命と酸素、活性酸素、活性窒素」. (社)日本麻酔科学会第5 3回学術集会(神戸)6月1日2006
- 9. 土肥修司:特別講演4.(社)日本麻酔科学会第53回学術集会(神戸)6月2日2006
- 10. 飯田宏樹: 若手講演会4(コメンテーター). (社)日本麻酔科学会第53回学術集会(神戸)6月1日2006
- 11. 土肥修司: セッション4 第9回日本脳低温療法学会(東京)7月8日2006
- 12. 土肥修司: 特別講演「アミノ酸輸液による術中体温維持」第5回東海麻酔専門医会 学術講演会(岐阜)8月26日2006
- 13. 飯田宏樹: 日本ペインクリニック学会第40回大会(神戸)7月14日2006
- 14. 土肥修司:特別講演 第9回岐阜急性血液浄化研究会(岐阜)9月1日2006
- 15. 土肥修司:教育講演4「最近の心房細動マネジメント」第11回日本心臓血管麻酔学会学術大会(長崎)9月16-17日2006
- 16. 土肥修司:特別講演「痛みの臨床と脊髄疼痛受容機構」第73回下呂市医師会学 術講演会(岐阜)10月19日2006
- 17. 土肥修司:特別講演2 日本蘇生学会第25回大会(浜松)12月2日2006
- 18. 土肥修司:シンポジウム 日本臨床麻酔学会第26回大会(旭川)10月26-28日
- 19. 飯田宏樹:シンポジウム 日本臨床麻酔学会第26回大会(旭川)10月26-28日
- 20. 土肥修司:ランチョンセミナー 日本臨床麻酔学会第26回大会(旭川)10月26-28日
- 21. 大畠博人: 一般演題 日本臨床麻酔学会第26回大会(旭川)10月26-28日

原著

- 1. <u>Dohi S, Iida M, Iida H, Nagase K, Nagata C.</u> Implementation of smoke-free policy in university hospital decreases carboxyhemoglobin level in inpatients undergoing surgery. Anesthesiology. 2007 Feb;106(2):406-7.
- 2. <u>Kumazawa M, Iida H, Uchida M, Iida M, Takenaka M, Dohi S.</u> The comparative effects of intravenous nicardipine and prostaglandin E1 on the cerebral pial arteriolar constriction seen after unclamping of an aortic cross-clamp in rabbits. Anesth Analg. 2007 Mar;104(3):659-65.
- 3. 岩間亨,吉村紳一,矢野大仁,大江直行,竹中元康,飯田宏樹. 松果体病変に対する infratentorial supracerebellar approach . No Shinkei Geka. 35(5):453-466,2007
- 4. Tanahashi S, Iida H, Oda A, osawa Y, Uchida M, Dohi S. Effects of ifenprodil on valtage-gated tetrodtoxin-resistant Na+ Channels in rat sensory neurons. Eur J Anaesth. 2007;24:782-788
- 5. Miyamoto K, Shimizu K, Matsumoto S, Sumida H, Iida H, Hosoe H. Surgical treatment of scoliosis assiciated with central core disease: minimizing the effects of malignant hyperthermia with provocation tests. J Pediatric Orthopaedics B. 2007, Vol 16, No 3:239-242
- 6. Oshima T, Utsunomiya H, Kasuya Y, Sugimoto J, Maruyama K, Dohi S. Identification of independent predictors for intravenous thiopental—induced yawning. J Anesth. 2007. 21. 131-135.
- 7. Takada M, Dohi S, Akamatsu S, Suzuki A. Effects of pericardial lidocaine on hemodynamic parameters and responses in dogs anesthetized with midazolam and fentanyl. 2007. 21(3). 393-399.
- 8. Oda A, Iida H, Tanahashi S, Osawa Y, Yamaguchi S, Dohi S. Effects of alpha2-adrenoceptor agonists on tetrodotoxin-resistant Na+ channels in rat dorsal root ganglion neurons. Eur J Anaesthesiol. 2007.24(11):934-941.
- 9. Osawa Y, Yim PD, Xu D, Panettieri RA, Emala CW. Raf-1 kinase mediates adenylyl cyclase sensitization by TNF-alpha in human airway smooth muscle cells. Am J Physiol Lung Cell Mol Physiol. 2007. 292(6):L1414-1421.
- 10. Weian Zeng, Xiangnan Chen, Shuji Dohi. Antinociceptive Synergistic Interaction Between Clonidine and Ouabain on thermal Nociceptive Tests in the Rat. The Journal of Pain. 2007 8(45):983-988.

著書

- 1. 土肥修司. 西岡久寿樹編. 線維筋痛症ハンドブック 2章 基礎 1.慢性痛はなぜ起こるのか P.14-25 2007.6.25
- 2. 飯田宏樹, 鷲見和行. 宮崎東洋編. ペインクリニシャンのための痛み診療のコツと落とし穴 安全で苦痛の少ない腰部神経根ブロックの工夫, 東京:株式会社中山書店; 2007. 8.31:146-148
- 3. 長瀬清,高塚直能,紀ノ定保臣,山本眞由美.急性期病院経営における手術部マネジメントー特定機能病院手術のケースー:経済産業省医療経営人材育成ケース教材開発プロジェクト

論説・通説・その他

1. 岩間亨, 吉村紳一, 矢野大仁, 大江直行, 竹中元康, 飯田宏樹. 松果体病変に対する infratentorial supracerebellar approach . No Shinkei Geka. 35(5):453-466, 2007

その他

- 1. 大畠博人, 土肥修司. 塩酸ラジオロール. クリニカルプラクティス 26:62-64, 2007
- 2. 土肥修司. 麻酔科領域における新年の展望. ドクターサロン 52:31-35,2007
- 3. 大畠博人, 土肥修司. 冠動脈疾患患者における筋弛緩薬の拮抗. Lisa 14:460-466,2007
- 4. 飯田宏樹. 麻酔科医はどこまで臓器保護に関与できるか? 脊髄保護に関して 日本臨床麻酔科学会誌 27 (7): 599-607, 2007

- 1. 長瀬清. 周術期における MEP の役割: 脊髄のモニタリング法. 院内講演会(岐阜) 1月17日 2007
- 2. 河村三千香,徳山泰治,大澤陽子,飯田宏樹,土肥修司. 周術期心拍数コントロールに塩酸ランジオロールが有用であった腹部刺傷の1例. 岐阜周術期循環管理研

- 究会(岐阜)1月27日2007
- 3. 長瀬清. ユタ大学におけるレミフェンタニル臨床応用の報告. レミフェンタニル学術 講演会IN岐阜(岐阜)2月2日2007
- 4. 道野朋洋,飯田美紀,永坂由紀子,飯田宏樹,土肥修司. 80歳の超高齢者をドナーとした生体腎移植の麻酔管理の1例. 第19回日本老年麻酔学会(札幌)2月11日 2007
- 5. 吉野牧恵,飯沼宏和,榊原いづみ,下中浩之,土肥修司. 僧房弁逆流症を合併した 妊婦の帝王切開術の麻酔経験. 日本麻酔科学会東海・北陸支部第4回学術集 会(名古屋)2月17日2007
- 6. 宮本真紀,山田忠則,鬼頭和裕,安藤武,山下実華,太田宗一郎,土肥修司. 筋萎縮 性索硬化症患者に対する腹鏡下胆嚢摘出術の麻酔経験. 日本麻酔科学会東 海・北陸支部第4回学術集会(名古屋)2月17日2007
- 7. 山口忍,鷲見和行,竹中元康,飯田宏樹,土肥修司.帯状疱疹にレジオネラ肺炎を合併した一例.日本麻酔科学会東海・北陸支部第4回学術集会(名古屋)2 月17日2007
- 8. 井上智重子,酢谷朋子,新家一美,高田基志,鈴木照,山本拓巳,土肥修司. PCPS スタンバイ下に気管ステント(デュモン)を抜去した一例. 日本麻酔科学会東海・北陸支部第4回学術集会(名古屋)2月17日2007
- 9. 新家一美、山本拓巳、井上智重子、酢谷朋子、高田基志、鈴木照. くも膜下出血後の症候性脳血管攣縮と高血糖の関連について. 第34回日本集中治療医学会学術集会(神戸市)3月2日2007年
- 10.K. Niinomi, H. Iida, S. Dohi . NICORANDIL, A K+ATP CHANNEL OPENER, INHIBITS MUSCARNIC ACTIVATION OF EXTRACELLULAR SIGNALREGULATED KINASES (ERK) IN PC12 CELLS. IARS 81st Clinical & Scientific Congress Orlando, Florida 2007年3月24日
- 11. 道野朋洋,大澤陽子,飯田美紀,土肥修司. 動脈圧波形による心拍出量計(FloTra c™)と肺動脈カテーテルによる連続心拍出量の比較:腹部人工血管置換術における検討. 第18回日本臨床モニター学会総会(名古屋)4月13-14日2007
- 12.飯田真美, 飯田宏樹, 竹中元康, 長瀬清, 大畠博人, 土肥修司. 急性喫煙による 脳血管内皮依存性拡張障害に対する Rho-kinase 阻害薬の効果. 第11回日本 神経麻酔・集中治療研究会(秋田)4月 20-21日 2007
- 13. 飯田美紀, 山口忍, 鷲見和行, 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司. 星状神経節ブロック治療中の頸部違和感を契機に発見された頸部・縦隔嚢胞の1例. 第 18 回東海ペインクリニック研究会(名古屋)5月12日 2007
- 14.飯田 宏樹: 周術期管理におけるオピオイド鎮痛薬の役割. 第223回岐阜県病院薬剤師会研修会(岐阜)5月19日 2007
- 15.飯田真美,飯田宏樹,河村三千香,飯田美紀,福岡尚和,土肥修司.岐阜大学 附属病院における予定手術患者の術前喫煙状況に関する調査. The

- preoperative smoking situation in an operative patient with general anesthesia at Gifu University Hospital.
- 16. 長瀬清, 飯田宏樹, 土肥修司. 手術終了時のレントゲン撮影に要する時間が手術 在室時間に及ぼす影響. Time analysis of taking postoperative chest and abdominal radiograph. 日本麻酔科学会第 54 回学術集会(札幌) 5月 31 日・6 月2日 2007
- 17.永坂由紀子, 山口忍, 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司. 高度声門下狭窄をきした 小児の期間切開術の麻酔経験. Successful tracheostomy of pediatric patient with jeopardous subglottic airway stenosis. 日本麻酔科学会第54回学術集会(札幌)5月31日-6月2日2007
- 18. 鬼頭和宏,太田総一郎,山下実華,安藤武,山田忠則,宮本真紀. 挿管後数ヶ月を経て発生した気管狭窄の症例. Two cases of tracheal stenosis after several month of mechanical ventilation for a week. 日本麻酔科学会第54回学術集会(札幌)5月31日・6月2日2007
- 19. 鷲見和行, 飯田宏樹, 山口忍, 吉村文貴, 竹中元康, 土肥修司, 吉村紳一, 岩間亨. デュアルリードシステム硬膜外刺激によって脳梗塞後半身痛が軽減した一例. 第57回岐阜臨床神経集談会(岐阜)6月14日2007
- 20.山本拓巳、高田基志、新家一美、酢谷朋子、井上智重子、鈴木照. ICU 長期入室症例の現状と人工呼吸器関連肺炎の発生状況について. 第15回日本集中治療医学会東海北陸地方会(名古屋市)6月16日2007年
- 21.長瀬 清. 手術室の効率的な運用を目指して. 医療経営シンポジウム〜選ばれる 病院を目指して〜(岐阜)6月30日2007
- 22.山口忍,鷲見和行,竹中元康,飯田宏樹,土肥修司. 帯状疱疹後神経痛患者におけるガバペンチンの有効性の検討. 第41回大会日本ペインクリニック学会(横浜)7月5-7日2007
- 23. 鷲見和行,山口忍,竹中元康,飯田宏樹,土肥修司. デュアルリードでの広範囲の刺激によって効果のあった脳梗塞後疼痛の一例. 第 41 回大会日本ペインクリニック学会(横浜)7月 5-7日 2007
- 24. 竹中元康, 飯田宏樹,鷲見和行,山口忍,田口佳宏,土肥修司. 頸部硬膜外自家血パッチが有効であった脳脊液減少の一例. 第41回大会日本ペインクリニック学会(横浜)7月5-7日2007
- 25. 吉村文貴. 患者家族の事情によりターミナルケアに難渋した一例. 第8回緩和ケア・プラクティス(岐阜)8月2日2007
- 26.福岡尚和,吉村文貴,飯田宏樹,土肥修司. レミフェンタニル、セボフルラン麻酔下で運動誘発電位モニタリングを行った小児側彎症手術の麻酔経験. 日本麻酔科学会東海・北陸支部第5回学術集会(金沢)9月1-2日2007
- 27. 吉村文貴,道野朋洋,飯田宏樹,土肥修司. ハローベスト装着患者に対する腹腔各 鏡下腎臓摘出術の麻酔経験. 日本麻酔科学会東海・北陸支部第5回学術集会 (金沢)9月1-2日2007
- 28. 土肥修司. 疼痛伝達機構と痛みのコントロール. 名古屋セントラル病院 NCH セ

- ミナー講演会(名古屋)9月13日2007
- 29. 飯田美紀,福岡尚和,鷲見和行,土肥修司. 心臓蘇生を行いながら手術室に搬送したにもかかわらず重篤な合併症なく回復した腹部大動脈瘤破裂の1例. 日本心臓血管麻酔学会第12回学術大会(福岡)9月15-16日2007
- 30.長瀬清. 麻酔準備時間と手術準備時間の区分導入における3年間の総括. 日本手術医学会第29回総会(札幌)9月28-29日2007
- 31.長瀬清、山中多美子. 予定在室時間申告における「3時間ルール」導入の試み. 日本手術医学会第29回総会(札幌)9月28-29日2007
- 32.長瀬清. 電子カルテを導入した大学病院における電子クリニカルパス後の診療別 適用率とバリアンス登録数の検討. 第8回日本クリニカルパス学会学術集会(札幌)10月5-6日2007
- 33. Iida M, Iida H, Fukuoka N, Iida M, Dohi S. Present State of Preoperative Smoking Cessation and Smoke-Free Policy in a University Hospital. AMERICAN SOCIETY OF ANESTHESIOLOGISTS. Oct 13-1. San Francisco, 2007
- 34. Iida M, Iida H, Takenaka M, Fujiwara H, Dohi S. NADPH Oxidase Inhibitor Restores Impaired Endothelium-Dependent Cerebral Vasodilation by Smoking. AMERICAN SOCIETY OF ANESTHESIOLOGISTS. Oct 13-1. San Francisco, 2007
- 35. Fukuoka N, Iida H, Nagase K, Dohi S. The Gradient of ETCO2 at Beginning of One-Lung Ventilation (OLV) Predicts the Lowest PAO2 during OLV. AMERICAN SOCIETY OF ANESTHESIOLOGISTS. Oct 13-1. San Francisco, 2007
- 36. Osawa Y, Iida H, Tanahashi S, Dohi S. Opioid Receptor Independent Effects of Oxycodone on TTX—R Na⁺ Currents in Rat Sensory Neurons. AMERICAN SOCIETY OF ANESTHESIOLOGISTS. Oct 13-1. San Francisco, 2007
- 37.長瀬清, 土肥修司. 手術前、手術中、手術後における心拍変動と心電図における 虚血性変化. 日本臨床麻酔学会第27回大会(東京)10月25-27日2007
- 38.酢谷朋子, 井上智恵子, 新家一美, 高田基志, 鈴木照, 土肥修司. 尿比重は帝王切開術の脊椎麻酔における低血圧を予測できるか? 第2報. 日本臨床麻酔学会第27回大会(東京)10月25-27日2007
- 39. 鬼頭和裕, 太田宗一郎, 山下実華, 安藤武, 山田忠則, 宮本真紀. PCPS を使用し行った巨大ブラ切除術の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第 27 回大会(東京) 10月 25-27 日 2007
- 40. 吉野牧恵, 福岡尚和, 熊沢昌彦, 土肥修司. 有症状の左房粘液腫合併患者における非心臓手術の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第27回大会(東京)10月25-27日2007
- 41.山口忍, 竹中元康, 飯田宏樹, 土肥修司. Gn-RH 療法により症状の軽快をみた 難治性会陰部痛の一症例. 日本臨床麻酔学会第 27 回大会(東京) 10 月 25-27 日 2007

- 42. 宮本真紀, 大澤陽子, 飯田宏樹, 土肥修司. 後天性血栓傾向を有する抗リン脂質 抗体症候群患者の緊急手術麻酔の麻酔経験. 日本臨床麻酔学会第 27 回大会 (東京)10月 25-27日 2007
- 43. 吉野牧恵、長瀬清、田辺久美子、土肥修司. 狭心症合併患者の肺切除例に対し レミフェンタニルを用いた一例. 第1回岐阜アルチバフォーラム(岐阜)11月8日 2007
- 44. 飯沼宏和. 胸部心臓血管外科手術におけるアルチバの意義―半年間の自験例から一. 第1回岐阜アルチバフォーラム(岐阜)11月8日2007
- 45. 高田基志. レミフェンタニルを用いた胸腔鏡下肺部分切除術の麻酔管理. 第1回 岐阜アルチバフォーラム(岐阜)11月8日2007
- 46.飯田美紀、飯田宏樹、土肥修二. 当院での『宗教上の理由による輸血拒否』への対応一小児患者を中心に. 日本小児麻酔学会第 13 回大会(沖縄)11 月 23-24 日 2007
- 47. 吉村文貴、鷲見和行、山口忍、竹中元康、飯田宏樹、土肥修司. 脊椎固定術後の腰痛に対する脊髄神経後枝内側枝高周波熱凝固法の有用性. 第58回岐阜県臨床神経集談会(岐阜)12月5日2007
- 48. 高田基志. Effects of Pericardial Lidocaine on Hemodynamic Parameters and Responses in Dogs Anesthetized With Midazolam and Fentanyl. 第 40 回岐阜麻酔•蘇生•集中治療•疼痛研究会(岐阜)12月8日2007
- 49.鷲 見 和 行. Human ANP prevents the increase in pulmonary artery pressure associated with aortic unclamping during abdominal aortic aneurysmectomy. 第 40 回岐阜麻酔·蘇生·集中治療·疼痛研究会(岐阜) 12 月 8 日 2007

シンポジウム・ランチョンセミナー・パネルディスカッション等 講演

- 1. 飯田宏樹. 血管作動薬の脳脊髄血流(血管)に与える影響. 第11回日本神経麻酔・集中治療研究会(秋田) 4月20-21日2007.
- 2. 長瀬 清. 次世代の麻酔記録を目指して~臨床現場からの提案~(ランチョンセミナー) 第18回日本臨床モニター学会総会(名古屋)4月14日2007
- 3. 飯田宏樹. 麻酔薬および麻酔関連薬と脳脊髄血管. 日本蘇生学会第26回大会 (岡山)10月5-6日2007

座長

1. 土肥修司:特別講演「短時間作用型 β 1遮断薬の現状と新たな適応」第10

- 回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜)1月27日2007
- 2. 飯田宏樹:一般演題 第10回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜)1月27日 2007
- 3. 十肥修司: レミフェンタニル学術講演会 I N岐阜(岐阜)2月2日2007
- 4. 土肥修司:一般演題2 第19回日本老年麻酔学会(札幌) 2月11日 2007
- 5. 土肥修司:教育講演4 日本麻酔科学会東海・北陸支部第4回学術集会(名 古屋)2月17日2007
- 6. 土肥修司:一般演題6鎮痛 日本集中治療医学会学術集会(神戸)3月1日 2007.
- 7. 土肥修司:医師一般演題 口演 6 日本集中治療医学会学術集会(神戸) 3 月 1 日 2007.
- 8. 土肥修司: 第18回日本臨床モニター学会総会(名古屋)4月14日2007
- 9. 土肥修司: 第11回日本神経麻酔・集中治療研究会イブニングセミナー(秋田)4月20日2007
- 10. 竹中元康: 一般講演 第 57 回岐阜臨床神経集談会(岐阜) 6 月 14 日 2007
- 11. 土肥修司: 口頭発表プログラム セクション「痛覚過敏」第 29 回日本疼痛 学会(横浜)7月7日 2007
- 12. 土肥修司:セクション1 蘇生後脳症 第10回日本脳低温療法学会 (下関)7月6日2007
- 13. 土肥修司:特別講演 第8回緩和ケア・プラクティス(岐阜)8月2日2007
- 14. 飯田宏樹:一般講演 第6回東海麻酔専門医会「学術講演」(名古屋) 8月25日 2007
- 15.大畠博人:一般講演 日本麻酔科学会東海·北陸支部第5回学術集会(金沢)9月1-2日2007
- 16. 土肥修司:特別講演 第10回岐阜急性血液浄化研究会(岐阜)9月7日2007
- 17. 土肥修司: 一般講演 日本蘇生学会第26回大会(岡山) 10 月 5 日 2007
- 18. 飯田宏樹: 一般講演 日本臨床麻酔学会第 27 回大会(東京) 10 月 25-27 日 2007
- 19. 大畠博人:一般講演 第1回岐阜アルチバフォーラム(岐阜)11月8日2007

原著

- 1. Harris AP, Ohata H, Koehler RC. Role of nitric oxide in cerebrovascular reactivity to NMDA and hypercapnia during prenatal development in sheep. Int J Dev Neurosci. 2008.26 (1): 47-55
- 2. Kumiko Tanabe, Shinji Takai, Matsushima-Nishiwaki, Kanefusa Kato, Shuji Dohi, Osamu Kozawa. α_2 adrenoreceptor agonist regulates protein kinase C-induced heat shock protein 27 phosphorylation in C6 glioma cells. J Neurochem 2008. 106: 519-528
- 3. Iida H, Iida M. Effects of spinal analgesics on spinal circulation: the safety standpoint. J Neurosurg Anesthesiol 2008;20(3):180-187. Reviw.
- 4. Iida H, Iida M, Takenaka M, Fukuoka N, Dohi s. Rho-kinase inhibitor and nicotinamide adenine dinucleotide phosphate oxidase inhibitor prevent impairment of endothelium-dependent cerebral vasodilation by acute cigarette smoking in rats. J Renin Angiotensin Aldosterone Syst. 2008 Jun;9(2):89-94.
- 5. Iida H, Iida M, Dohi S, Fukuoka N, Iida M. Preoperative smoking cessation and smoke-free policy in a university hospital in Japan. Can J Anaesth. 2008 May;55(5):316-318
- 6. Sumi K, Iida H, Yamaguchi S, Fukuoka N, Shimabukuro K, Dohi S. Human atrial natriuretic peptide prevents the increase in pulmonary artery pressure associated with aortic unclamping during abdominal aortic aneurysmectomy. J Cardiothorac Vasc Anesth. 2008 Apr;22(2):204-209
- 7. Kumazawa M, Iida H, Uchida M, Iida M, Fukuoka N, Michino T, Dohi S. The effects of transient cerebral ischemia on vasopressin-induced vasoconstriction in rabbit cerebral vessels. Anesth Analg. 2008 Mar; 106(3):910-915
- 8. Niinomi K, Banno Y, Iida H, Dohi S. Nicorandil, an Adenosine Triphate-Sensitive Potassium Channel Opener, Inhibits Muscarinic Acetylcholine Receptor-Mediated Activation of Extracellular Signal-Regulated Kinases in PC12 Cell. Anesth Analg 2008;107:1892-1898

著書

1. 大畠博人. 手術患者の評価と麻酔プランの作成のポイント. 臨床研修 プラクティス. 15:6-14, 2008

- 2. 大畠博人. 手術患者の評価と麻酔プランの作成のポイント. ーミニレクチャー 注意すべき疾患・患者—. 臨床研修プラクティス. 15: 15, 2008
- 3. 大畠博人. 手術患者の評価と麻酔プランの作成のポイント. ーミニレクチャー 緊急手術の麻酔を手伝う一. 臨床研修プラクティス. 15:16-17, 2008
- 4. 飯田美紀. 静脈路・動脈路の確保: スマートなアプローチ. 臨床研修 プラクティス. 15:28-33 2008
- 5. 土肥修司. 気道・呼吸管理の実際とコツ. 臨床研修プラクティス. 15:36-46, 2008
- 6. 道野朋洋. 体位はどうする?. 臨床研修プラクティス. 15:49-51 2008
- 7. 増江達彦. 循環管理(血圧低下、助脈への対応)の実際. 臨床研修プラクティス. 15:52-55, 2008
- 8. 熊澤昌彦. 体液・代謝管理の実際とコツ. 臨床研修プラクティス. 15:58-61, 2008
- 9. 鷲見和行. 硬膜外麻酔の実際とコツ. 臨床研修プラクティス. 15: 76-79, 2008
- 10. 土肥修司. はじめに. 医学のあゆみ. 225:985, 2008
- 11. 土肥修司. 麻酔中の覚醒と夢. 医学のあゆみ. 225:1023-1028, 2008
- 12. 土肥修司. 麻酔科学の過去・現在・近未来:学術の進歩と麻酔科医療の展開. 57: S1S7, 2008

論説・通説・その他

- 1. 飯田宏樹. 脳(脊髄) 虚血の治療と麻酔—麻酔薬および麻酔関連薬と脳脊髄 血管—. 蘇生 27:106-117, 2008
- 2. 土肥修司. 麻酔科領域における新年の展望. ドクターサロン 52:31-35, 2008
- 3. 土肥修司. 反射性循環反応と循環制御. 循環制御 29:105-106, 2008
- 4. 竹中元康、田口佳宏、山口忍、鷲見和行、飯田宏樹、土肥修司他. 頸部硬膜 外自家血パッチが有効であった脳脊髄液減少症の一例. 岐阜大医紀 55: 98-101,2008
- 5. 大畠博人、山田忠則、土肥修司. もやもや病患者の浅側頭動脈—中大脳動脈 吻合中術中に急性硬膜外血腫を生じた1症例. 麻酔 57(6):755-760,2008
- 6. 土肥修司. Editorial: 特集にあたって一初めての麻酔科研修—. 臨床研修 プラクティス 5 (7): 1,2008
- 7. 土肥修司. 気道・呼吸管理の実際とコツー初めての麻酔科研修一. 臨床研修プラクティス 5 (7): 36-46, 2008
- 8. 大畠博人,種村衣里子,土肥修司. 高用量デクスメデトミジンを用いた非挿管・自発呼吸下でのラリンゴマイクロ手術の麻酔経験. 麻酔 57:427-432,2008

その他

1. 土肥修司. 日本麻酔科学会第 55 回学術集会の開催にあたって. 臨床麻酔 32:799-800, 2008

- 1. 大畠博人. 当院麻酔科管理手術症例における β 遮断薬の使用状況に関する調査. 第 11 回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜) 1 月 26 日 2008
- 2. 赤松繁. DPC 対象民間総合病院における特定集中治療室稼動について. 第11 回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜)1月26日2008
- 3. 長瀬清. ユタ大学におけるレミフェンタニル臨床応用の報告. 岐阜アルチ バ研究会(岐阜) 2月2日2008
- 4. 高田基志、山本拓巳、井上智恵子、酢谷朋子、新家一美、鈴木照、土肥修司. たこつぼ心筋症を呈した褐色細胞腫の一例. 第35回日本集中治療医学会学術集会(東京)2月14-16日2008
- 鬼頭和裕. レミフェンタニルを用いて管理した Awake Craniotomy の麻酔経験. 第2回岐阜アルチバフォーラム(岐阜)3月6日2008
- 大島博人. 脊椎外科手術における術後鎮痛 (transitional opioidの概念から). 第2回岐阜アルチバフォーラム(岐阜)3月6日2008
- 7. 高田基志. アルチバを用いた低心機能患者の麻酔管理. 第2回岐阜アルチバフォーラム(岐阜)3月6日2008
- 8. 田辺久美子. グリア細胞における protein kinase Cによる HSP27 リン酸化 に対する dexmedetomidine の作用. 第3回岐阜大学大学院医学系研究科・医学部・附属病院学術研究発表会(別名 NaSNeLC 研究会)(岐阜)3月7日 2008
- 9. 飯田宏樹、福岡尚和. 脊椎手術におけるセボフルラン麻酔. アボット・ラインカンファレンス (名古屋) 3月21日2008
- 10. 土肥修司. 手術侵襲と麻酔による制御. 第 13 回岐阜外科侵襲研究会 (岐阜) 4月3日2008
- 11. 福岡尚和、飯田宏樹、竹中元康、土肥修司. 脊椎手術におけるセボフルラン、レミフェンタニル麻酔下での神経モニタリング (新潟) 4月11-12日 2008
- 12. 吉村文貴、竹中元康、飯田宏樹、鷲見和行、山口忍、陳桂花、土肥修司. 客観的疼痛評価法による帯状疱疹後神経痛に対するリドカインの有用性. 第19回東海尾ペインクリニック研究会東海地方会(名古屋)5月10日2008
- 13. 山口忍、竹中元康、吉村文貴、鷲見和行、飯田宏樹、土肥修司.治療 に難渋している肢端紅痛症の一例.第19回東海尾ペインクリニック研究会 東海地方会(名古屋)5月10日2008

- 14. 大畠博人. 術前 β 遮断薬とクロニジン前投薬が手術室入室時の心拍数 および収縮期血圧に与える影響. 第 29 回日本循環制御学医学会総会(横 浜)5月10日 2008
- 15. 土肥修司. 臨床麻酔の進歩と患者の安全性. 第 33 回日本口腔外科学会中部地方会(岐阜)5月24日2008
- 16. 小野清典. 先天性側弯症に対する VEPTR(verticla expandable prosthetic titanium rub)手術の術中術後管理について. 日本麻酔科学会第55回学術集会(横浜)6月12日-14日2008
- 17. 田辺久美子. グリア細胞における protein kinase Cによる HSP27 リン酸化に対する dexmedetomidine の作用. 日本麻酔科学会第 55 回学術集会 (横浜) 6月12日-14日 2008
- 18. 長瀬清. レミフェンタニルもしくはフェンタニル麻酔におけるベクロニウム使用量の変化. 日本麻酔科学会第55回学術集会(横浜)6月12日-14日2008
- 19. 長瀬清. 完全電子カルテシステムを活用した医療の質の向上、効率化・標準化の改善、医療過誤防止にむけた3年間の取り組み. 日本麻酔科学会第55回学術集会(横浜)6月12日-14日2008
- 20. 道野朋洋.動脈圧波形による心拍出量計(Flo Trac TM)と肺動脈カテーテルによる心拍出量の比較:腹部人工血管置換術における検討. 日本麻酔科学会第55回学術集会(横浜)6月12日-14日2008
- 21. 飯田宏樹. 術前禁煙と院内禁煙;禁煙の脳循環に与える影響を含めて. 日本麻酔科学会第55回学術集会(横浜)6月12日-14日2008
- 22. 大畠博人. 亜鉛化窒素の利点・欠点. 日本麻酔科学会第 55 回学術集会 (横浜) 6月12日-14日 2008
- 23. 飯沼宏和. 腹部大動脈瘤手術において、上大動脈・下大動脈にそれぞれ留置したブリッセップオキシメータカテーテルから得られた、大動脈遮断・解除時の Sv02 の変化. 日本麻酔科学会第 55 回学術集会(横浜) 6 月 12 日-14 日 2008
- 24. 田口佳広. 術中高磁場 MRI えお用いた脳神経外科手術の麻酔管理. 日本麻酔科学会第55回学術集会(横浜)6月12日-14日2008
- 25. 吉村文貴. 脊柱固定術後の腰痛に対する脊髄神経後枝内側枝高周波凝固法の有用性. 日本麻酔科学会第 55 回学術集会(横浜) 6 月 12 日-14 日 2008
- 26. 南公人. 術中大量出血を伴い、術後動脈塞栓術により救命しえた膀胱 浸潤を伴う癒着胎盤の1例. 日本麻酔科学会第55回学術集会(横浜)6月 12日-14日2008
- 27. 鈴木友希. 選択的脳還流法 (SCP) 施行中の脳酸素飽和度 (r S02) 値の変動について. 第11回日本脳低温療法学会 (岐阜) 7月4日-5日2008
- 28. 種村衣里子. 軽度脳低温療法が奏功した急性硬膜下血腫の1例. 第11 回日本脳低温療法学会(岐阜)7月4日-5日2008
- 29. 赤松繁. 科学し連携する集中治療. 第 16 回日本集中治療医学会東海北 陸地方会(岐阜)7月5日 2008

- 30. 大畠博人. ICU における鎮静の考え方―バランス麻酔の概念から―. 第 16 回日本集中治療医学会東海北陸地方会(岐阜)7月5日2008
- 31. 飯田美紀、熊澤昌彦、道野朋洋、土肥修司.全身麻酔後の気管チューブカフ上部の分泌物貯留—術後 CT での評価—. 第16回日本集中治療医学会 東海北陸地方会(岐阜)7月5日2008
- 32. 井上智重子、山本拓巳、高田基志、酢谷朋子、加藤真有美、鈴木照. 喉頭浮腫に対する喉頭リークテストの試行. 第16回日本集中治療医学会東海北陸地方会(岐阜)7月5日2008
- 33. 吉村文貴、竹中元康、飯田宏樹、鷲見和行、山口忍、土肥修司. Pain Vision[®]による神経因性疼痛患者の評価. 日本ペインクリニック学会第 42 回大会(福岡) 7月 18-20 日 2008
- 34. 鷲見和行、吉村文貴、山口忍、竹中元康、飯田宏樹、土肥修司. 星状神経節ブロックからエコー下腕神経叢ブロックへ移行した外来患者 6 例. 日本ペインクリニック学会第 42 回大会(福岡)7月 18-20 日 2008
- 35. 山口忍、竹中元康、吉村文貴、鷲見和行、飯田宏樹、土肥修司.下腿 蜂窩識炎を発症した糖尿病合併肢端紅痛症の1例.日本ペインクリニック学 会第42回大会(福岡)7月18-20日2008
- 36. 山口忍、土肥修司.帯状疱疹後神経痛患者におけるガバペンチンの有効性の検討.第15回ヘルペス感染症フォーラム(札幌)8月22-23日2008
- 37. 竹中元康. 近年の麻酔についての話題. 第1回飛騨周術期研究会(高山)9月19日2008
- 38. 飯田美紀、粕谷由子、土肥修司. 麻酔導入後に気管挿管困難によって 気管の偏位に気付いた頸椎前縦靭骨化症(0ALL)の1例. 日本麻酔科学会東 海・北陸支部第6回学術集会(岐阜)9月13日2008
- 39. 鈴木友希、飯田美紀、飯田宏樹、土肥修司. 甲状腺全摘術の麻酔管理 上の問題点―反回神経麻痺の確認と術後出血時の気道確保―. 日本麻酔科 学会東海・北陸支部第6回学術集会(岐阜)9月13日2008
- 40. 加藤真有美、井上智重子、酢谷朋子、高田基志、山本拓巳、鈴木照、 土肥修司.上行大動脈血栓による冠動脈口閉塞が原因と考えられた院外心 肺停止の周術期管理.日本麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術集会(岐 阜)9月13日2008
- 41. 長瀬清、間瀬木めぐみ、中田純、飯田美紀、寺本友三、土肥修司. 複数の非脱分極性筋弛緩薬に薬剤過敏症を示した脳腫瘍患者の一症例. 日本麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術集会(岐阜)9月13日2008
- 42. 吉村文貴、長瀬清、土肥修司. 気管チューブ固定テープによる表皮剥脱により長期に顔面の表皮欠損と疼痛が残存した一例. 日本麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術集会(岐阜)9月13日2008
- 43. 宮入彩、町野麻美、藤掛数馬、開田剛史、川本英嗣、永坂由紀子、若 松正樹. 腹臥位での頸椎手術後に片側舌下神経麻痺を生じた2症例. 日本 麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術集会(岐阜)9月13日2008
- 44. 中村好美、杉山陽子、長瀬清、飯田宏樹、土肥修司. 輸血関連急性肺 障害(TRALI)が疑われた1例. 日本麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術

集会(岐阜)9月13日2008

- 45. 山田忠則、鬼頭和裕、河村三千香、山下実華、太田宗一郎. 抜管直後 に発症した肺水腫の1例. 日本麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術集会 (岐阜)9月13日2008
- 46. 中村好美、杉山陽子、長瀬清、飯田宏樹、土肥修司. 輸血関連急性肺 障害が疑われた1例. 第16回岐阜臨床輸血研究会(岐阜)10月17日2008
- 47. 飯田宏樹他. 輸血拒否患者に対する脊椎手術の経験. 第 42 回日本側彎症学会(奈良) 10 月 10-11 日 2008
- 48. Takenaka M, Iida H, Iida M, Dohi S. Remote precenditioning by tourniquent prevent spinal card ischemic injury. American Society of Anesthesiologists 2008 Annual Meeting. October 18-22 (Orland)
- 49. 飯田美紀、杉山陽子、飯田宏樹、土肥修司.宗教上の信念による輸血 拒否の意志をもつ小児血友病A患者に対する脊椎手術の麻酔経験.日本臨 床麻酔学会第28回大会(京都)11月20-22日2008
- 50. 長瀬清、飯田宏樹、土肥修司. 硬膜外麻酔併用の違いによる全身麻酔におけるエフェドリン使用方法. 日本臨床麻酔学会第28回大会(京都)11月20-22日2008

51.

シンポジウム・ランチョンセミナー・パネルディスカッション等

講演

- 1. 飯田宏樹. 麻酔・手術前禁煙:その効果と outcome. 日本麻酔科学会第 55 回 学術集会(横浜)6月12日-14日 2008
- 2. 竹中元康. 癌性疼痛とその対策. 第 24 回日本皮膚悪性腫瘍学会学術大会 (岐阜) 7月5日 2008
- 3. 赤松繁. 周術期循環管理におけるモニタリング〜経食道心エコー法と低侵襲モニタリングデバイスの活用〜. 日本麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術集会(岐阜)9月13日2008

- 1. 飯田宏樹:教育講演 第11回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜)1月26日2008
- 2. 土肥修司:特別講演 第11回岐阜周術期循環管理研究会(岐阜)1月26日2008
- 3. 土肥修司:医師一般演題 第35回日本集中治療医学会学術集会(東京)2

- 月 14-16 日 2008
- 4. 飯田宏樹:一般講演 第2回岐阜アルチバフォーラム(岐阜)3月6日2008
- 5. 土肥修司:一般講演 第3回岐阜大学大学院医学系研究科・医学部・附属病院学術研究発表会(別名 NaSNeLC 研究会)(岐阜)3月7日2008
- 6. 飯田宏樹:一般演題 第12回日本神経麻酔・集中治療研究会(新潟)4月 11日-12日2008
- 7. 竹中元康: 特別講演 第19回東海ペインクリニック研究会東海地方会(名 古屋)5月10日2008
- 8. 土肥修司: 特別講演 日本麻酔科学会第55回学術集会(横浜)6月12日-14日2008
- 9. 赤松繁:教育講演 日本麻酔科学会第 55 回学術集会(横浜) 6 月 12 日-14 日 2008
- 10. 增江達彦:一般講演 日本麻酔科学会第 55 回学術集会(横浜) 6 月 12 日-14 日 2008

- 13. 竹中元康: パネルディスカッション 日本麻酔科学会第 55 回学術集会 (横浜) 6月12日-14日 2008
- 14. 飯田宏樹: ワークショップ 日本麻酔科学会第55回学術集会(横 浜)6月12日-14日2008
- 15. 土肥修司:招請講演 第11回日本脳低温療法学会(岐阜)7月4日-5日2008
- 16. 土肥修司:会長講演 第16回日本集中治療医学会東海北陸地方会(岐阜)7月5日2008
- 17. 飯田宏樹:一般演題 日本ペインクリニック学会第 42 回大会(福岡)7月18-20日 2008
- 18. 土肥修司:基調講演 第2回周術期心臓外科フォーラム(名古屋)8月 1日2008
- 19. 土肥修司: ディスカッション 第2回周術期心臓外科フォーラム(名 古屋)8月1日2008
- 20. 土肥修司:特別講演 第9回緩和ケア・プラクティス(岐阜)8月7日 2008
- 21. 土肥修司:一般講演 第29回鎮痛薬・オピオイドペプチドシンポジウム (富山)8月29日-30日2008
- 22. 增江達彦:一般講演 第 11 回岐阜急性血液浄化研究会(岐阜) 9 月 12 日 2008
- 23. 赤松繁:共催セミナー 日本麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術集会(岐阜)9月13日2008
- 24. 飯田宏樹: 共催セミナー 日本麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術

- 集会(岐阜)9月13日2008
- 25. 田邊久美子:一般演題 日本麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術集会(岐阜)9月13日2008
- 26. 榊原いづみ:一般演題 日本麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術集会(岐阜)9月13日2008
- 27. 長瀬清:一般演題 日本麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術集会 (岐阜) 9月13日2008
- 28. 高田基志:一般演題 日本麻酔科学会東海・北陸支部第6回学術集会 (岐阜) 9月13日2008
- 29. 增江達彦:一般演題 日本麻酔科学会東海·北陸支部第6回学術集会 (岐阜) 9月13日2008
- 30. 土肥修司:一般演題 日本蘇生学会第27回大会(長崎)10月10-11日 2008
- 31. 土肥修司:一般講演 岐阜県ヂュロテップ MT 発売記念講演会(岐阜)11月21日2008
- 32. 土肥修司:招請講演 日本臨床麻酔学会第 28 回大会(京都) 11 月 20-22 日 2008

33.

原著

- 1. Tanahashi S, Iida H, Dohi S, Oda A, Osawa Y, Yamaguchi S. Comparative effects of ultra-short-acting β 1-blockers on voltage-gated tetrodotoxin-resistant Na+ channels in rat sensory neurons. European Journal of Anaesthesiology 2009;26:196-200.
- 2. Tanabe K, Nishimura K, Dohi s, Kozawa O. Mechanisms of interleukin- $1\,\beta$ -induced GDNF release from rat glioma cells. Brain Reserch 2009;1274:11-20

3.

著書

論説・通説・その他

- 1. 飯田宏樹. 喫煙の基礎医学2-血管障害-. 治療学 43(2):151-156,2009
- 2. 土肥修司、南公人、鈴木友希、中村好美、宮本真紀、吉野牧恵、鬼頭和裕. 初期研修プログラムの問題点. Anesthesia 21 Century 11(1-33):13-15,2009
- 3. 飯田真美、飯田宏樹. 生活習慣改善 禁煙指導を中心に. 総合臨床 58(2):331-336,2009
- 中村好美、土肥修司.酸素マスク時のCO₂濃度.日本医事新法 4439:77-78,2009

その他

- 1. 土肥修司. 漢方は「学問」でなく治療における選択肢の1つ. 日経メディカル 498:13,2009
- 2. 土肥修司. 留学生 30 万人計画と国際化拠点 30 大学構想. 岐阜大学国際交流 ニューズレター 34:1,2009

- 1. 山口忍. 持続硬膜外ブロックによる管理を行った重症卵巣過剰刺激症候群 の一例. 第12回岐阜周術期管理研究会(岐阜)1月24日2009
- 2. 飯沼宏和. 漏戸胸 NUSS 手術における血行動態について. 第 12 回岐阜周術期管理研究会(岐阜)1月24日2009
- 3. 大畠博人. 後期高齢者 (75 才以上) の冠動脈バイパス手術におけるクロニ ジン前投薬の検討. 第12回岐阜周術期管理研究会(岐阜)1月24日2009
- 4. 宮本真紀. 超高齢者 (90歳以上) の緊急手術・麻酔症例の検討. 第 21 回日本老年麻酔学会 (熱海) 1月 31日 2009

- 5. 大畠博人. 冠動脈大動脈バイパス手術におけるクロニジン前投与が高齢者 の手術室入室時の心拍数および収縮期血圧に与える影響. 第21回日本老年 麻酔学会(熱海)1月31日2009
- 6. 竹中元康. 特別講演. 緩和ケアとペインクリニック. 第5回静岡県西部地区ペインクリニック・緩和ケア研究会(浜松)3月13日2009
- 7. 飯田宏樹. 特別講演. 周術期の脳脊髄保護―脳脊髄循環からの検討―. 第 17回福島県麻酔懇話会(福島)5月30日2009
- 8. 飯田宏樹. 痛み治療における抗てんかん薬・抗うつ薬の役割. 日本ペイン クリニック学会第43回大会(名古屋)7月17-18日2009

シンポジウム・ランチョンセミナー・パネルディスカッション等 講演

1. 飯田宏樹. 周術期の脳脊髄保護―脳脊髄循環からの検討―. 第17回福島県麻酔懇話会(郡山)5月30日2009

- 1. 土肥修司:第12回岐阜周術期管理研究会(2009年1月,岐阜,特別講演 「心臓血管疾患における最近の周術期管理」座長)
- 2. 飯田宏樹:第2回飛騨周術期研究会(2009年3月,高山,特別講演「緩和ケアについて」座長)
- 3. 竹中元康:岐阜地域医療連携・緩和ケア研究会(2009年3月,岐阜,特別 講演「ホスピス病棟における緩和ケアの実際」座長)
- 4. 土肥修司:第12回日本脳低温療法学会(2009年7月,札幌,特別講演「知能障害を残さない脳低温療法のノウハウ」座長)
- 5. 飯田宏樹:日本ペインクリニック学会第43回大会(2009年7月,名古屋,ランチョンセミナー「慢性疼痛治療における抗うつ薬、心身医学から見た多面的な役割」座長)
- 6. 土肥修司:第3回岐阜アルチバフォーラム(2009年7月,岐阜,特別講演 「麻酔管理と循環管理」座長)
- 7. 土肥修司:日本ペインクリニック学会第43回大会(2009年,名古屋,会長講演「日本におけるペインクリニック治療の展望」座長)